

# 四国地方における運輸の動き20年

(四国～四国外)

平成20年3月6日  
 四国運輸局交通環境部情報調査官  
 (担当)高島 087-825-1175

昭和62年～平成18年度

## 1. 旅客輸送

		昭和62年度	昭和63年度 (対62年度比)		平成10年度 (対62年度比)		平成18年度 (対62年度比)	
鉄道	JR瀬戸大橋線	100.0		257.1		221.3		187.0
フェリー・旅客船 (四国～四国外)		100.0		79.3		47.7		27.3
航空	大阪線	100.0		90.8		87.3		51.5
	東京線	100.0		109.5		196.2		220.8
高速バス	四国～四国外	-	-	-	-	100.0		238.5
	四国内	-	-	-	-	100.0		270.2

注：JR瀬戸大橋線の62年度及び63年4月1日～9日については、宇高連絡船の実績である。

高速バスは平成10年度と比較した数値である。

(参考)

瀬戸大橋開通 昭和63年4月10日

明石大橋開通 平成10年4月5日

しまなみ海道開通 平成11年5月1日

凡例(対 年度比)

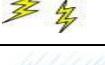
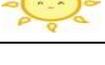
前年比	10%以上	10%未満 3%以上	3%未満 0%以上	0%未満 -3%以上	-3%未満 -10%以上	-10%未満
マーク						

# 四国地方における運輸の動き20年

(四国～四国外)

昭和62年～平成18年度

## 2. 貨物輸送

		昭和62年度	昭和63年度 (対62年度比)		平成10年度 (対62年度比)		平成18年度 (対62年度比)	
自動車	貨物自動車	100.0		114.7		109.9		125.3
鉄道	JR貨物(四国発コンテナ)	100.0		154.1		216.6		208.1
フェリー	トラック(四国～四国外)	100.0		90.9		61.5		42.4
航空輸送	四国～大阪	100.0		92.8		56.2		11.5
	四国～東京	100.0		113.3		192.6		206.4
営業倉庫	普通(入庫)	100.0		107.5		120.6		75.3
	冷蔵(入庫)	100.0		107.6		116.2		92.4

貨物自動車については、貨物地域流動調査(国土交通省総合政策局情報管理部)による。

貨物自動車の平成18年度は、平成17年度の数値である。

凡例(対 年度比)

前年比	10%以上	10%未満 3%以上	3%未満 0%以上	0%未満 -3%以上	-3%未満 -10%以上	-10%未満
マーク						

# 四国地方における運輸の動き20年

(四国～四国外)

昭和62年～平成18年度

## 3. その他

	昭和62年度	昭和63年度 (対62年度比)		平成10年度 (対62年度比)		平成18年度 (対62年度比)	
本四連絡橋通行台数	0.0	-	100.0		178.3		212.4
四国縦貫横断道通行台数	0.0	-	100.0		420.7		731.6
自動車新車登録台数	100.0		108.0		103.8		76.0
自動車新車届出台数	100.0		101.4		99.9		106.2

平成10年度及び平成18年度の本四連絡橋通行台数、四国縦貫横断道通行台数の対62年度比は、昭和63年度と比較した数値である。

凡例(対 年度比)

前年比	10%以上	10%未満 3%以上	3%未満 0%以上	0%未満 -3%以上	-3%未満 -10%以上	-10%未満
マーク						

## 目 次

本四架橋供用による影響等	・・・ 1 ～ 10
--------------	------------

四国地方における運輸の動き 20年	・・・ 11 ～ 34
-------------------	-------------

### 統計表

#### 1 旅客輸送

(1) 鉄道・軌道・鋼索	
四国旅客鉄道(株)、中小民鉄、 JR瀬戸大橋線輸送人員	・・・ 1
軌道、鋼索輸送人員	・・・ 2
(2) バス	
乗合バス、貸切バス、 高速バス輸送人員(京阪神・関東方面等)	・・・ 3～4 ・・・ 5～8
(3) タクシー輸送人員	・・・ 9
(4) フェリー・旅客船	
フェリー・旅客船の輸送人員	・・・ 10
フェリー(バス・乗用車)の航送台数	・・・ 11
フェリールート別実績	・・・ 12 ～ 20
(5) 航空	
各空港別輸送人員	・・・ 21
四国～大阪・東京(各空港別)輸送人員	・・・ 22

#### 2 貨物輸送

(1) 自動車及び鉄道輸送	
特別積合せ貨物	・・・ 23
宅配貨物	・・・ 23
日本貨物鉄道(株)四国支社	・・・ 23
(2) 海上輸送	
フェリー利用トラック台数	・・・ 24

(3) 港湾運送	
船舶積卸実績(各港別)	・・・ 25
コンテナ貨物量(各港別)	・・・ 26
(4) 航空貨物	
各空港別取扱量(大阪・東京方面)	・・・ 27
(5) 営業倉庫	
普通倉庫入庫高、月末保管高	・・・ 28
冷蔵倉庫入庫高、月末保管高	・・・ 29

#### 3 その他

(1) 本四連絡橋関係	
瀬戸大橋・大鳴門橋・明石海峡大橋通行台数	・・・ 30
来島海峡大橋・多々羅大橋。生口橋通行台数	・・・ 31
(2) 四国縦貫・横断自動車道通行台数	
(平均交通量)	・・・ 32
四国縦貫・横断自動車通行台数	
(インター出入り交通量)	・・・ 33
(3) 自動車登録・届出	
自動車新車登録台数	・・・ 34
軽自動車新車届出台数	・・・ 34
自動車保有台数	・・・ 34
(4) 船員労働需要	
船員労働力需給状況	・・・ 35

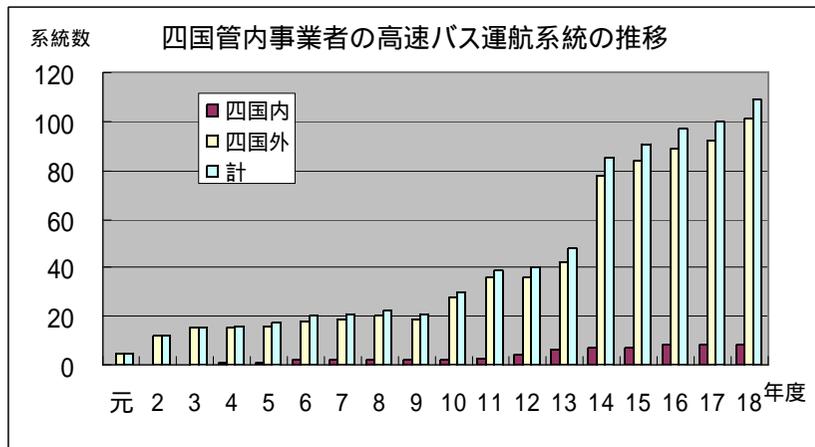
#### (ご利用にあたって)

- ・資料中「指数」とは、基準年度を100として示します。
- ・「年度」は会計年度(4月～翌年3月)を示します。
- ・当該統計表の数値は速報値です。
- ・端数については四捨五入処理をしています。
- ・「 」は皆無(零または該当なし数値が得られないもの等)を示します。

## 高速バス網の充実と利用者の増大

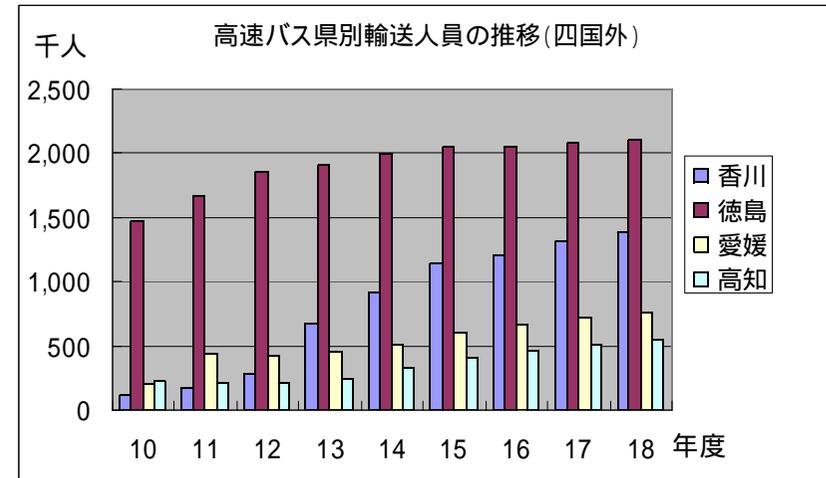
本四架橋供用により、公共交通機関で顕著に輸送人員が増加したのは高速バスである。四国～四国外の路線バスは、昭和63年10月には、高松～岡山、琴平～倉敷等4系統あり、4系統すべて香川県内～岡山県内間の運行であった。これらの運行系統は利用者の減少により平成6年12月までに撤退した。

平成元年以降は、宇和島～大阪、徳島～東京、高松～東京等新規の高速バス運行系統開設が続ぎ、平成10年3月末現在には19系統となった。



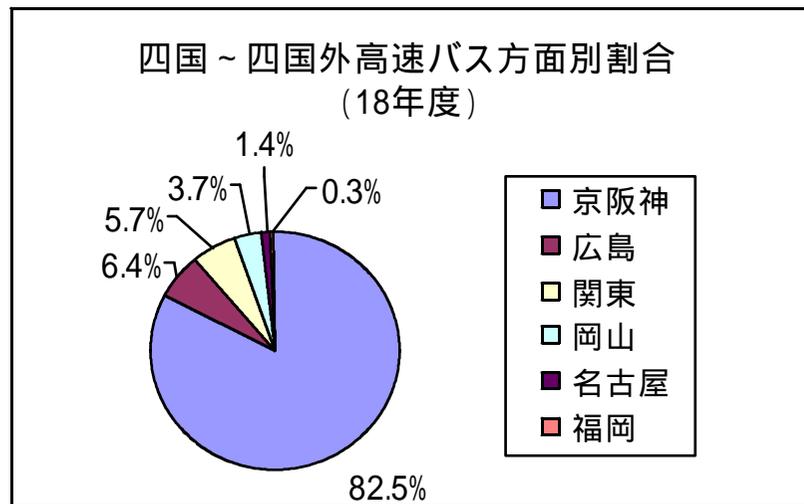
平成10年の明石海峡大橋開通に伴い、徳島駅から新神戸駅、三ノ宮駅、大阪駅等京阪神への新規の高速バス運行系統開設が数多くあり、

平成11年3月末には28系統となった。四国～四国外の平成10年度の輸送人員は201万6千人で、そのうち徳島～京阪神間が142万5千人で全体の70.7%、四国～京阪神間が159万5千人で全体の79.1%を占めた。



平成11年度以降、四国内の高速道路網の整備も進み平成12年3月11日に井川池田IC～川之江JCT間が開通し、各県都を結ぶXハイウェイが完成した。それ以降も区間の延長、2車線化等高速道路網の整備が進み、平成14年7月21日には鳴門IC～板野IC間が開通したことにより利便性が高まり、新規参入と増便等で、平成14年度末の運行系統数が78系統となり、平成13年度42系統からの大幅な増加となった。

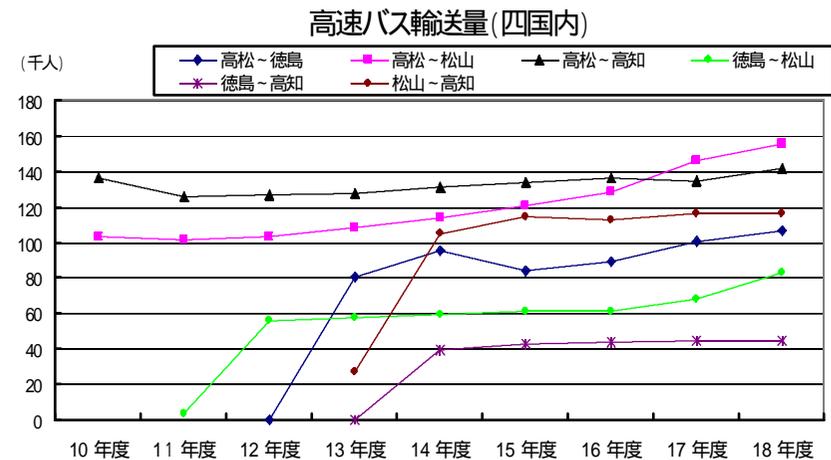
四国～四国外の輸送人員は、京阪神方面を中心に香川、愛媛、高知県発着の利用者の増加もめざましく、平成18年度は480万6千人となり、高速バス運行系統数は平成19年3月末現在101系統となった。方面別の輸送人員は、四国～京阪神が396万5千人となり、全体の82.5%を占めた。今後も緩やかな景気の回復を受け微増傾向で推移するものと推測される。



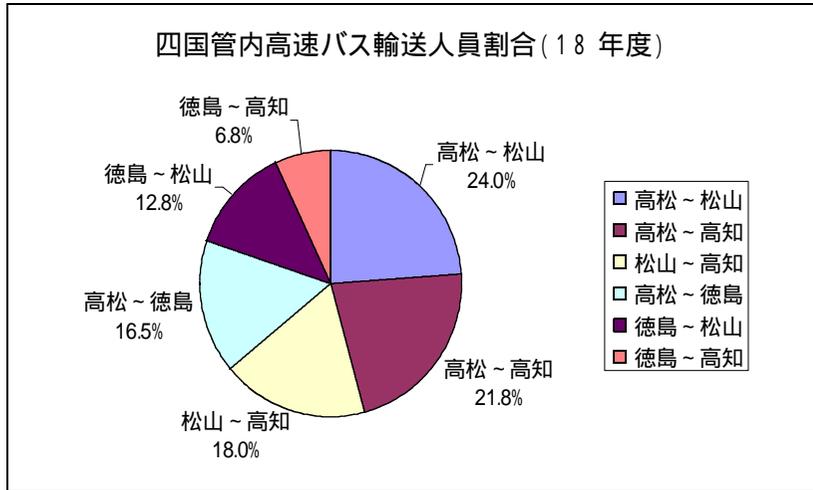
四国管内の高速バスの輸送人数の動向を見ると、  
 平成10年度 239千人  
 平成18年度 647千人

となり平成10年度比408万人(同270%)の大幅増となっている。

平成18年度の路線別では、  
 高松～徳島間が107千人(同133%増)、  
 高松～松山間が155千人(同150%増)、  
 高松～高知間が141千人(同104%増)、  
 徳島～松山間が83千人(同150%増)、  
 徳島～高知間が44千人(同111%増)、  
 松山～高知間が116千人(111%増)となっている。



平成18年度の路線別割合では、  
 高松～松山間が24.0%、高松～高知間が21.8%、  
 松山～高知間が18.0%、高松～徳島間が16.5%、  
 徳島～松山間が12.8%、徳島～高知間が6.8%、  
 となっている。



### 堅調に推移するJR瀬戸大橋線利用者

昭和63年4月10日に児島・坂出ルート(瀬戸大橋・鉄道併用橋)が開通し、JR瀬戸大橋線として運行が開始された。輸送人員の動向を見ると、

昭和62年度 428万人(宇高連絡船)

昭和63年度 1,100万人(ピーク)

平成10年度 947万人

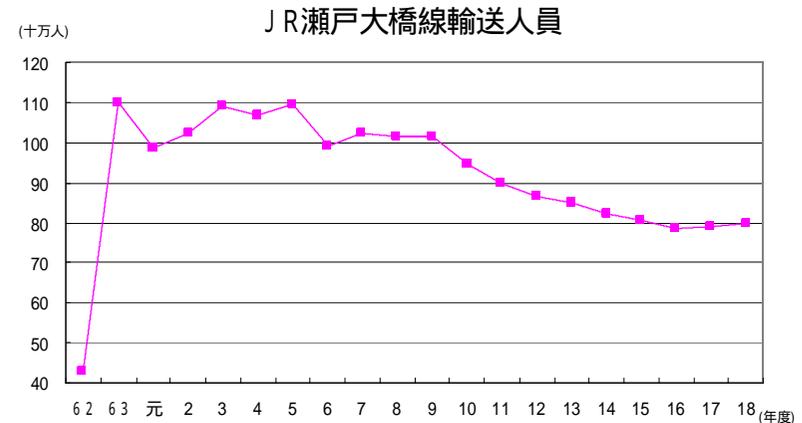
平成18年度 800万人

となっている。

平成16年度で下げ止まりとなり、平成17年度は、平成16年度の相次ぐ台風による運休があったことの反動、平成17年3月～9月に

開催された愛知万博効果、阪神への企画切符が好調による増加、平成18年度は、土佐24万石博効果、JR四国20周年企画切符が好調、台風などの天候の影響が少なかったことによる増加で2年連続の増加となっている。

今後も緩やかな景気回復を受け、800万人前後を維持して推移するものと推測される。



### 日帰り客を中心とした観光客の増大

本四架橋により、陸上交通の利便性が高まり、四国への来訪者が増大。ただし、日帰り客の割合が大幅に増大したため、ホテル業等では十分な恩恵を受けていない地域がある。

徳島県で見ると（県外・県内観光客を含む。）

#### 徳島県の観光客及び宿泊客数の推移

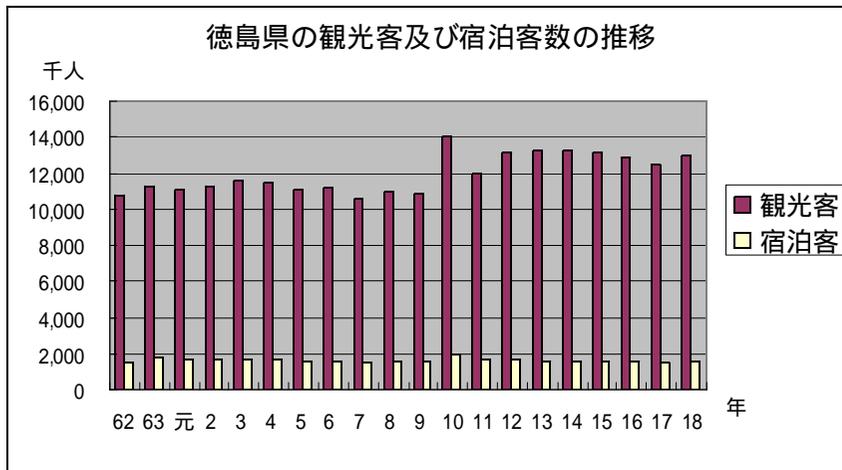
（単位：千人・％）

年	観光客	宿泊客	割合
62	10,763	1,486	13.8
63	11,265	1,809	16.1
9	10,907	1,565	14.3
10	14,010	1,977	14.1
18	12,973	1,560	12.0
62/18	20.5%	5.0%	-1.8

ピーク

資料：徳島県観光調査報告書

平成18年と瀬戸大橋開通前の昭和62年と比較すると、観光客が20.5%、221千人の増加に対し、宿泊客が同5.0%、74千人の増加となり、宿泊客割合は、1.8ポイント減となっている。



香川県で見ると（県外観光客のみ。）

#### 香川県の観光入込み客及び宿泊客数の推移

（単位：千人・％）

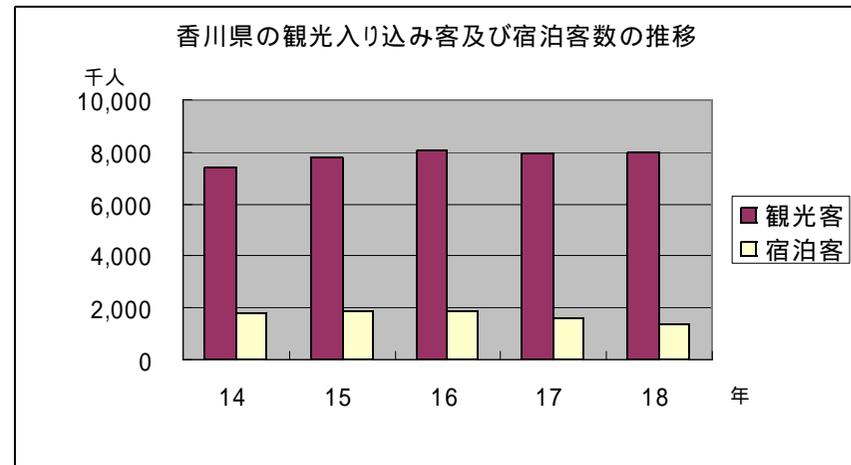
年	県外観光客	県外宿外泊客	割合
14	7,378	1,830	24.8
15	7,780	1,892	24.3
16	8,047	1,872	23.3
17	7,893	1,635	20.7
18	7,990	1,361	17.0
14/18	8.3%	-25.6%	-7.8

資料：香川県観光客動態調査報告書

注：県外宿泊客数の平成11年以前のデータがないことと平成14年から集計方法の変更により過去5年間のデータとなっている。

平成18年と平成14年と比較すると、県外観光客が8.5%、612千人の増加に対し、宿泊客が同25.6%、469千人の減少となり、宿泊客割合は7.8ポイント減となっている。

このことから、本四架橋及び四国島内の高速道路網の整備による利便性の向上で宿泊客数が減少したことが伺える。



愛媛県で見ると（県外・県内観光客を含む。）

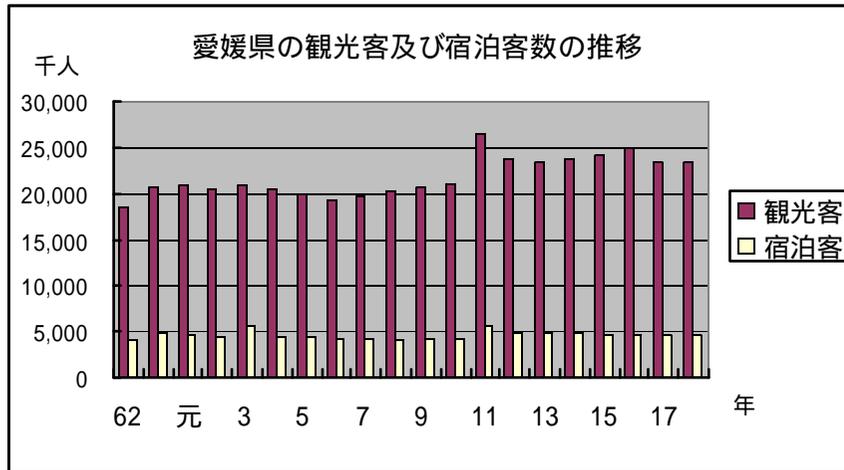
愛媛県の観光客及び宿泊客数の推移

（単位：千人・％）

年	観光客	宿泊客	割合
62	18,602	4,038	21.7
63	20,647	4,893	23.7
9	20,642	4,221	20.4
10	21,047	4,330	20.6
18	23,489	4,695	20.0
62/18	26.3%	16.3%	-1.7

資料：観光客数とその消費額

平成18年と瀬戸大橋開通前の昭和62年と比較すると、観光客が26.3%、4,887千人の増加に対し、宿泊客が同16.3%、657千人の増加で、宿泊客割合は、1.7ポイント減となっている。



参考に高知県の宿泊客割合を見ると

県外観光客に対する宿泊客割合の推移

（単位：％）

年	62	63	10	11	18
高知県	69.0	76.0	71.0	70.0	72.0

資料：県外観光客入込・動態調査報告書

高知県は県外観光客に対する割合

宿泊客割合が多いことが伺える。

また、徳島県と愛媛県の県外、県内観光客数の割合を見ると

県外、県内観光客数の割合 （単位：％）

年	徳島県		愛媛県	
	県外客	県内客	県外客	県内客
62	48.0	42.0	32.7	67.3
63	52.1	47.9	36.7	63.3
10	51.5	49.5	31.1	68.9
11	51.5	49.5	42.2	57.8
18	54.8	45.2	35.5	64.5

となっている。両県とも瀬戸大橋開通前より県外客割合が増加しており、徳島県は県外客が、愛媛県は県内客が多いことが伺える。

### 伸び悩む航空旅客

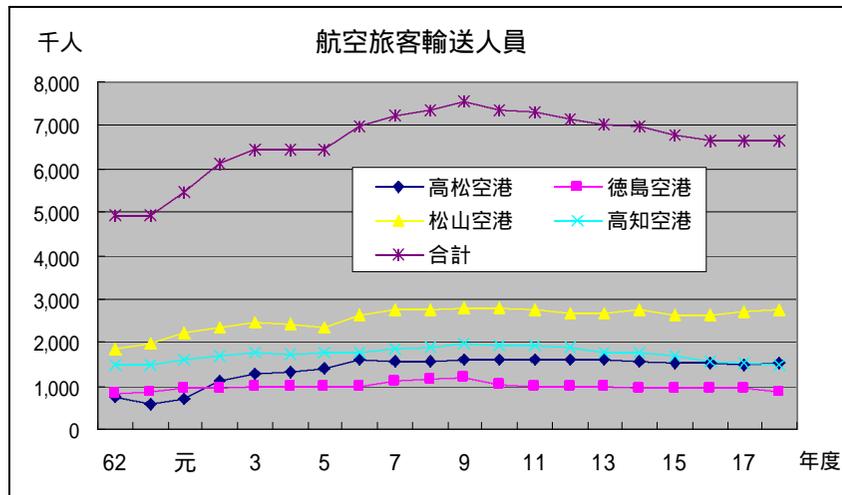
本四架橋により、高速バスによる陸上交通の利便性が高まり、比較的近い大阪方面への利用者が減少し、徳島～大阪便は平成13年度に廃止、高松～大阪便は平成14年度に休止となっている。

四国の4空港の輸送人員について輸送人数の動向を見ると、

昭和62年度 492万人  
平成10年度 733万人、  
平成18年度 664万人

となっている。

今後も横這い傾向で推移していくものと推測される。



大阪便の輸送人員について動向を見ると、

昭和62年度 233万人  
昭和63年度 212万人  
平成10年度 203万人  
平成18年度 120万人

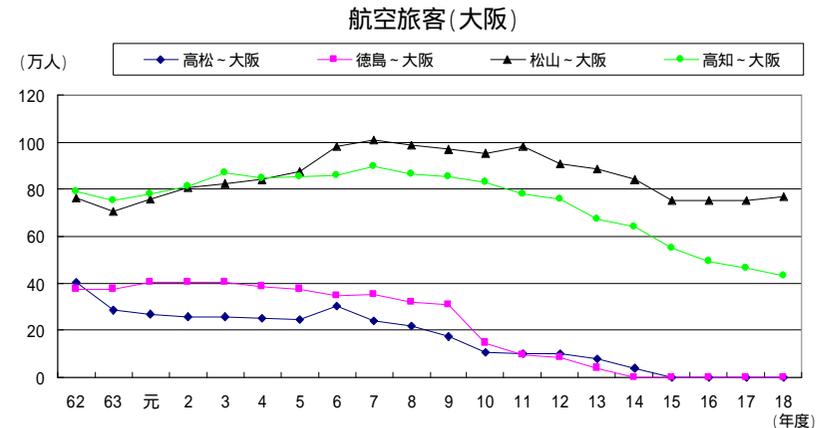
となっている。

明石大橋開通による高速バス等の影響を受け、今後も減少傾向が続くと推測される。

平成18年度の空港別では、

松山空港が昭和62年度とほぼ同数の76万9千人となっている。今後も現状を維持していくものと推測される。

高知空港が昭和62年度789千人から平成18年度には、358千人減の431千人と大幅な減少となっている。今後も高速バス等の影響を受け、減少傾向が続くものと推測される。



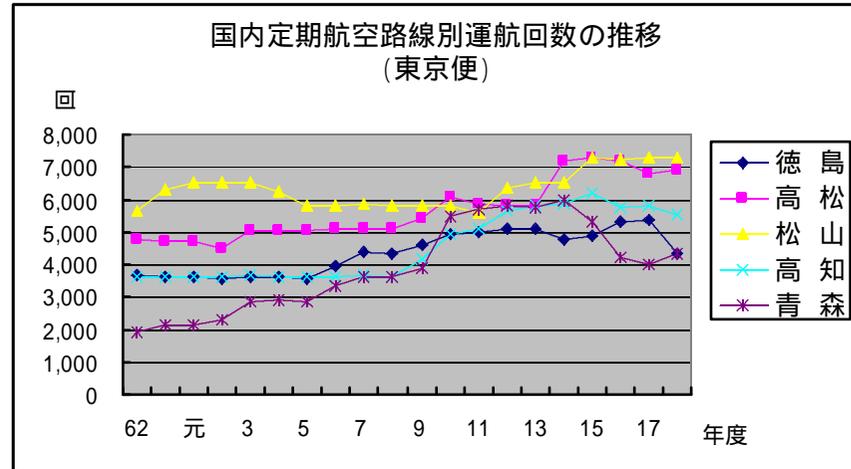
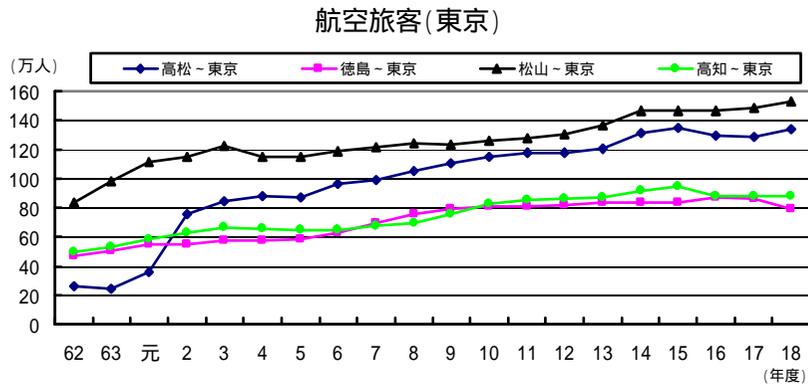
東京便の輸送人員について動向を見ると、

昭和62年度 206万人  
昭和63年度 226万人  
平成10年度 405万人  
平成18年度 455万人

となっている。今後も450万人台で堅調に推移するものと推測される。

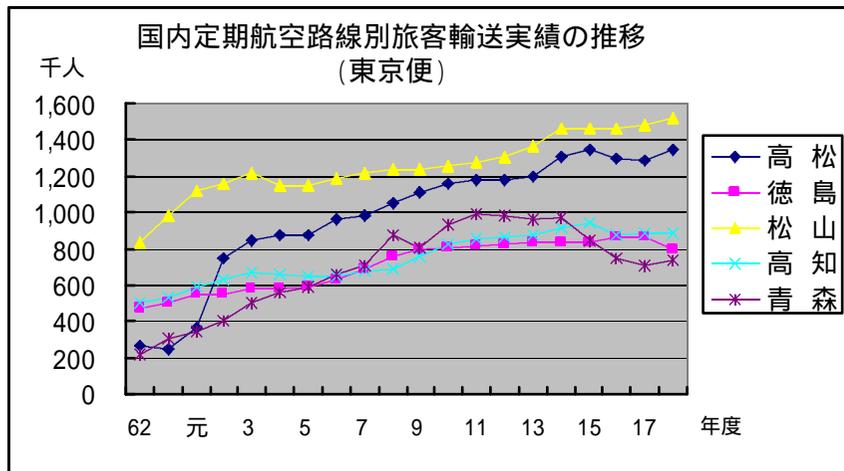
平成18年度の空港別では、

徳島空港が80万人、高松空港が134万人、松山空港が152万人、高知空港が88万人となっている。



四国各空港に距離人口が比較的近い、東京(羽田)～青森(690 km)便(人口: 1,445,592人(平成19年3月31日現在))について見てみると、

旅客輸送実績は運航回数により増減していることが伺える。



### 貨物輸送の大動脈となった本四連絡橋

本四3橋の通行量でトラックが大きい比重を占める中型車と大型車の通行量（集計方法で普通車車種区分が普通車と中型車に変更された平成10年度から）の動向を見ると、

本四連絡橋通行量 (単位:台)

	瀬戸大橋	大鳴門橋	多々羅大橋	合計
10	1,744,358	1,421,416	0	3,165,774
11	1,693,717	1,559,794	238,691	3,492,202
12	1,649,723	1,697,864	243,919	3,591,506
13	1,621,276	1,728,913	252,295	3,602,484
14	1,607,263	1,790,019	259,294	3,656,576
15	1,599,989	1,913,497	273,759	3,787,245
16	1,602,628	1,965,767	293,009	3,861,404
17	1,618,021	1,987,001	288,900	3,893,922
18	1,631,604	2,010,923	314,302	3,956,829

本四連絡橋通行量全体で、平成18年度は平成10年度より25.0%、791千台の増加となっている。

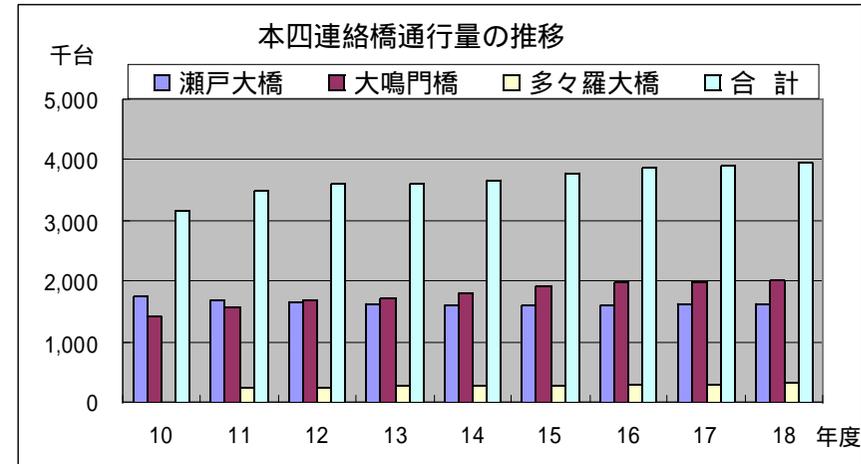
瀬戸大橋が、同6.5%、112千台の減少となっている。

この原因として、瀬戸大橋から大鳴門橋にシフトしたものと思われる。

大鳴門橋が、同41.5%、590千台の増加となっている。

多々羅大橋が、しまなみ海道が開通した平成11年度と平成18年度と比較すると、平成11年度より31%、74千台の増加となっている。

本四連絡橋の開通により、瀬戸大橋を除く2橋については、30%以上の大幅な伸びとなっている。今後もETC実証実験もあり、堅調に増加するものと思われる。



四国・本州間の特別積合せ貨物輸送等を瀬戸大橋・明石海峡大橋・しまなみ海道を經由した輸送トン数の動向を見ると、

### 特別積合せ貨物等輸送トン数の推移

(単位:トン)

年度	瀬戸大橋	明石大橋	しまなみ海道	合計
11	2,748,965	894,645	67,412	3,711,022
12	2,694,086	853,105	96,680	3,643,871
13	2,532,419	857,611	113,280	3,503,310
14	2,591,443	851,028	62,304	3,504,775
15	2,636,967	869,566	65,329	3,571,862
16	2,252,561	1,085,890	55,807	3,394,258
17	2,067,677	1,285,245	60,360	3,386,282
18	2,210,094	1,179,384	64,901	3,454,379

特別積み合わせ運送を行っている主要事業者について集計

本四連絡橋輸送トン数全体で、平成18年度は平成11年度より6.9%、257千トンの減少となっている。

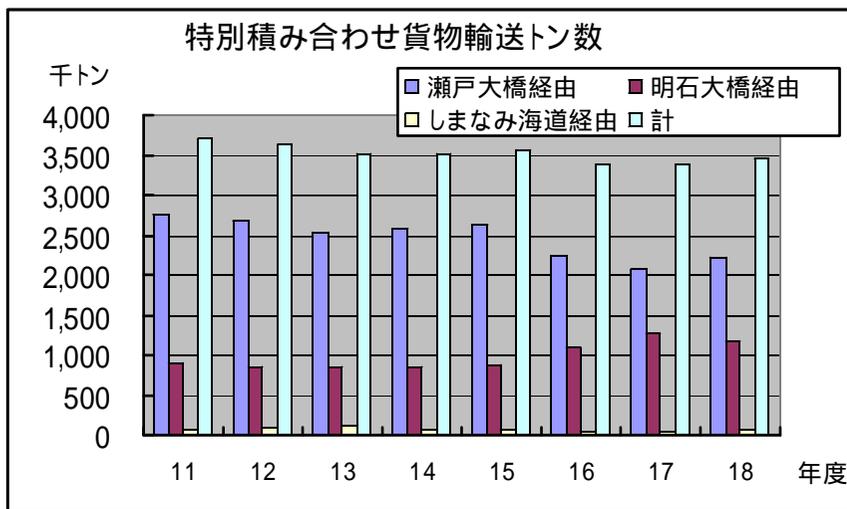
瀬戸大橋経由が、同19.6%、539千トンの減少となっている。

明石海峡大橋経由が、同31.7%、284千トンの増加となっている。

しまなみ海道経由が、同3.7%、2千トンの減少となっている。

今後は横這い傾向で推移するものと推測される。

(注) 特別積み合わせ貨物運送：不特定多数の顧客から集荷した貨物を営業所その他の事業場(ターミナル)で仕分けし、貨物を積み合わせて他のターミナルへ輸送、配送に必要な仕分けを行うもので、事業場間の積み合わせ運送を定期的に行うもの。

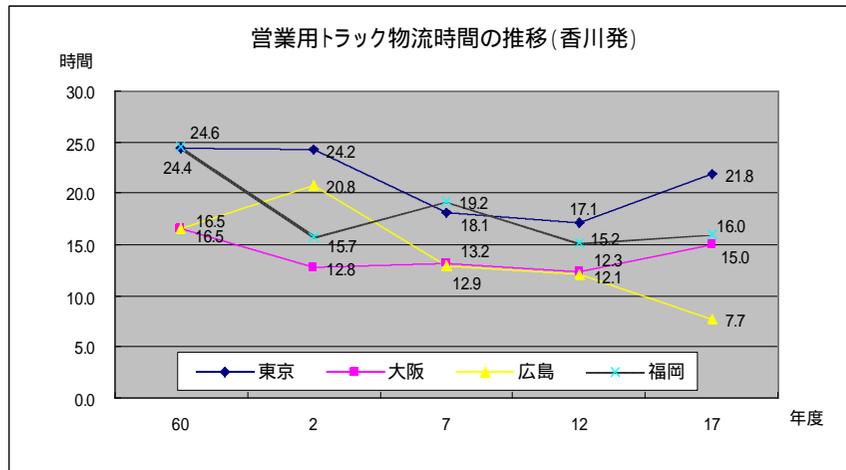


### 本四架橋によるリードタイムの縮減

全国貨物純流動調査報告書から営業用トラックの物流時間：3日間調査による物流時間の動向で、香川と主要区間の推移で見ると

営業用トラックの物流時間：3日間調査  
香川発 (単位:時間)

	東京	大阪	広島	福岡
60	24.4	16.5	16.5	24.6
2	24.2	12.8	20.8	15.7
7	18.1	13.2	12.9	19.2
12	17.1	12.3	12.1	15.2
17	21.8	15.0	7.7	16.0
増減時間 (17-60)	-2.6	-1.5	-8.8	-8.6

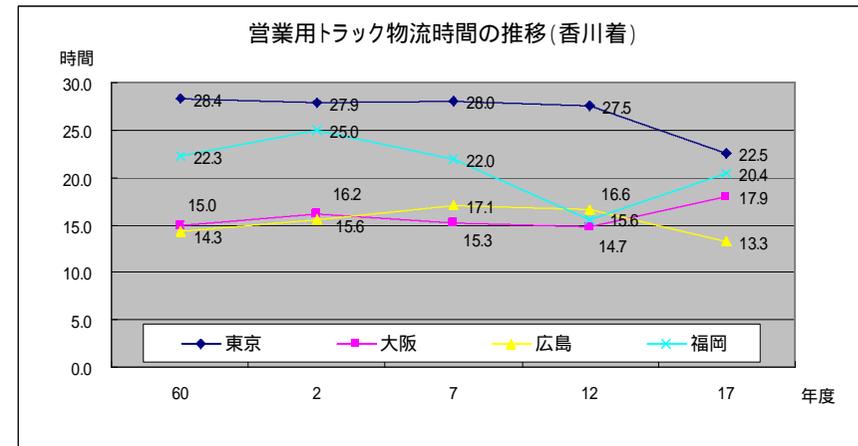


香川発各主要区間の物流時間は、昭和60年度と比較すると瀬戸大橋開通後全ての区間でリードタイムの縮減となっている。

### 営業用トラックの物流時間：3日間調査

香川着 (単位:時間)

	東京	大阪	広島	福岡
60	28.4	15.0	14.3	22.3
2	27.9	16.2	15.6	25.0
7	28.0	15.3	17.1	22.0
12	27.5	14.7	16.6	15.6
17	22.5	17.9	13.3	20.4
増減時間 (17-60)	-5.9	2.9	-1.0	-1.9



香川着各主要区間の物流時間は、昭和60年度と比較すると瀬戸大橋開通後大阪を除いた区間でリードタイムの縮減となっている。

全国貨物純流動調査は、貨物そのものの流動を把握するため、荷主から貨物の動きを捉えた統計調査。この調査は、「1970年以降5年ごとに実施。

# 四国地方における運輸の動き 20年（昭和62年度～平成18年度）

本州・四国間は、昭和63年4月10日に児島・坂出ルート（瀬戸大橋・鉄道併用橋）が開通し20年目を迎えるに当たり瀬戸大橋開通前の昭和62年度、瀬戸大橋が開通した昭和63年度、明石海峡大橋が開通した平成10年度、平成18年度にスポットをあて20年間の動向を見ることとした。

まず、別紙により、本四3橋の開通状況及び四国内の高速道路整備状況を参考にしながら動向を見てみました。

## 1．瀬戸大橋の通行量

通行量の動向を見ると、

昭和63年度 385万台

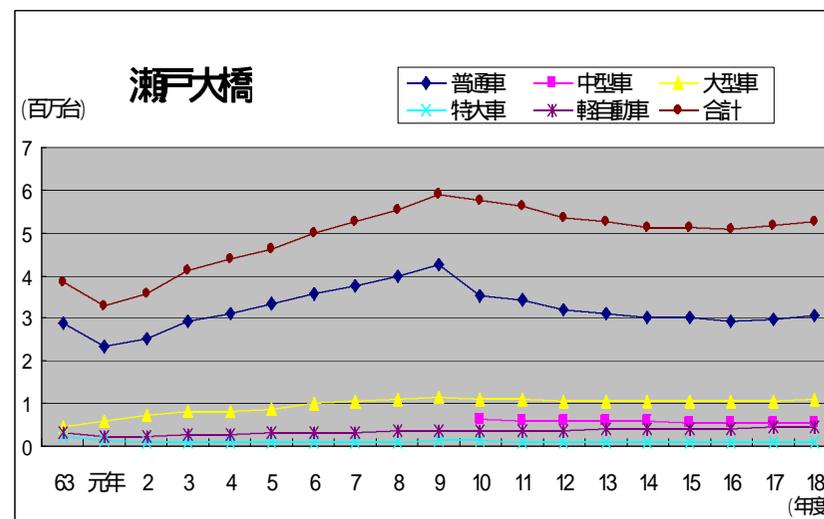
平成10年度 576万台

平成18年度 527万台

となっている。

今後も緩やかな景気回復を受け、500万台を維持して推移するものと推測される。

車種別の通行量を比較してみると、平成18年度は、普通車（乗用車等）及び中型車（中型トラック、マイクロバス等）が359万6千台、大型車（大型トラック、路線バス等）が108万4千台、特大車（観光バス等）が10万8千台、軽自動車等が48万台となり、特に大型車が伸び、特大車が減少している。



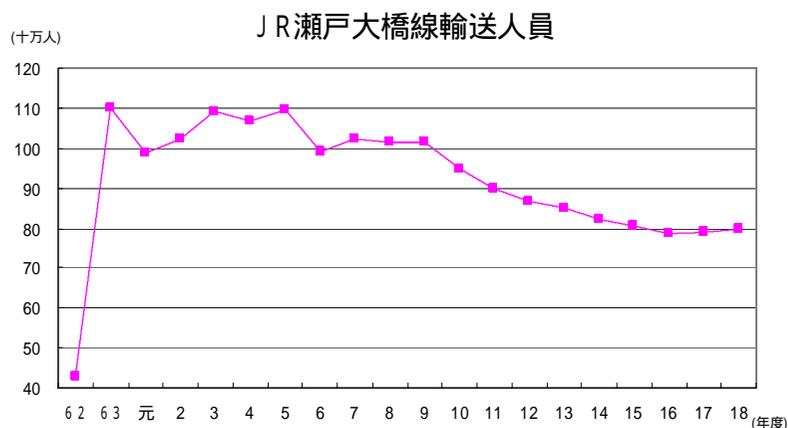
## 2．JR瀬戸大橋線

昭和63年4月10日に児島・坂出ルート（瀬戸大橋・鉄道併用橋）が開通し、JR瀬戸大橋線として運行が開始された。輸送人員の動向を見ると、

昭和62年度 428万人(宇高連絡船)  
 昭和63年度 1,100万人(ピーク)  
 平成10年度 947万人  
 平成18年度 800万人

となっている。

今後も緩やかな景気回復を受け、800万人前後を維持して推移するものと推測される。



### 3. 大鳴門橋・明石海峡大橋の通行量

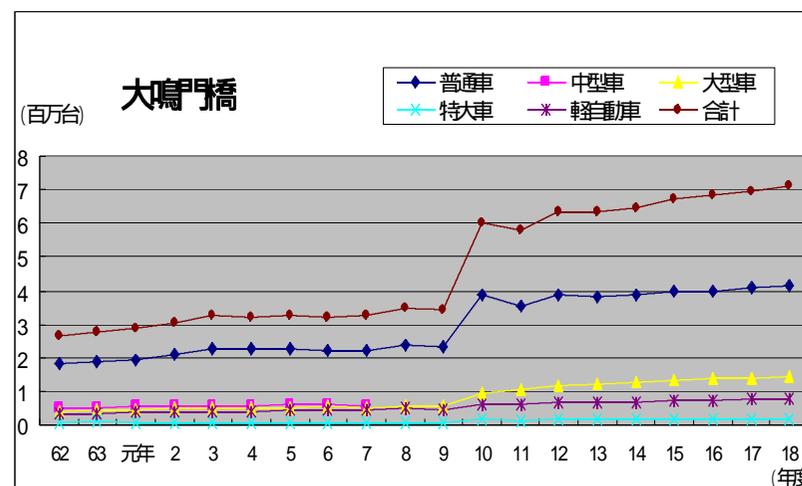
平成10年4月5日には昭和60年6月8日開通の大鳴門橋とあわせて神戸・鳴門(明石海峡大橋)ルートが開通した。

大鳴門橋の通行量の動向を見ると

昭和62年度 263万台  
 昭和63年度 276万台  
 平成10年度 603万台

平成18年度 710万人(ピーク)  
 となっている。

今後も緩やかな景気回復を受け、また、ETCの夜間割引の実証実験も行われることもあり700万台で増加していくものと推測される。

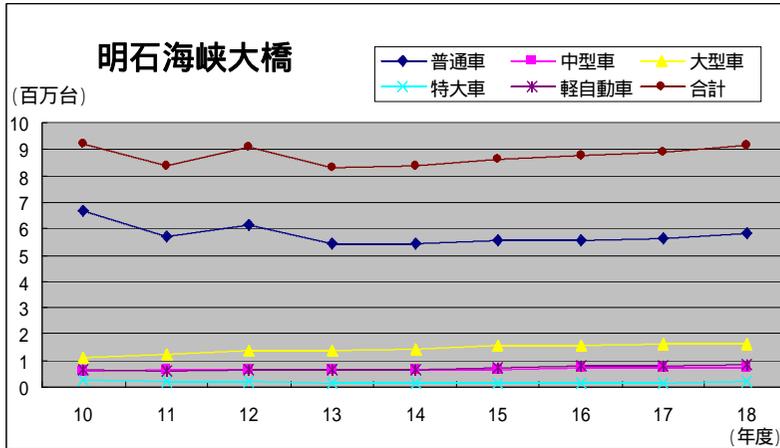


また、開通から9年目に入った明石海峡大橋の通行量の動向を見ると、

平成10年度 924万台(ピーク)  
 平成18年度 916万台

となっている。

今後も緩やかな景気回復を受け、また、ETCの夜間割引の実証実験も行われていることもあり増加傾向で推移し、ピーク時を突破するものと推測される。



#### 4. しまなみ海道の通行量

平成11年5月1日には尾道・今治ルート（西瀬戸自動車道）が開通し来島海峡大橋及び多々羅大橋が供用開始となり、平成18年4月29日には全線開通となった。

来島海峡大橋の通行量の動向を見ると、

平成11年度263万台（ピーク）

平成18年度247万台

となっている。

今後も全線開通の影響を受け増加傾向で推移するものと推測される。

多々羅大橋の通行量の動向を見ると、

平成11年度198万台（ピーク）

平成18年度169万台

となっている。

今後も全通の影響を受けピーク時に向けて増加傾向で推移するものと推測される。

生口橋の通行量の動向を見ると、

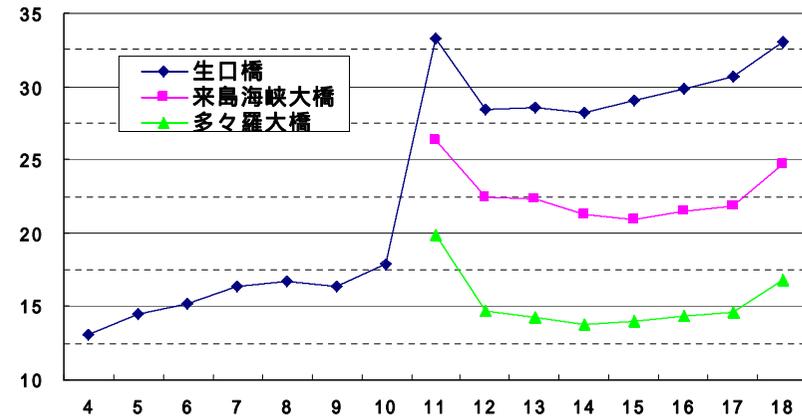
平成11年度332万2千台（ピーク）

平成18年度330万台

となっている。

今後も全通の影響を受け増加傾向で推移し、ピーク時を突破するものと推測される。

#### しまなみ海道通行量



#### 5. 高速バス

本四架橋供用により、公共交通機関で顕著に輸送人員が増加したのは高速バスである。四国～四国外の路線バスは、昭和63年10月には、高松～岡山、琴平～倉敷等4系統あり、4系統すべて香川県内～岡山県内間の運行であった。

これらの運行系統は利用者の減少により平成6年12月までに撤退した。

平成元年以降は、宇和島～大阪、徳島～東京、高松～東京等新規の高速バス運行系統開設が続 き、平成10年3月末現在には19系統となっ た。

平成10年4月の明石海峡大橋開通に伴い、徳島駅から新神戸駅、三ノ宮駅、大阪駅等京阪神への新規の高速バス運行系統開設が数多くあり、平成11年3月末には28系統となった。

四国～四国外の輸送人員の動向を見ると、

平成10年度202万人

平成18年度481万人

となっている。

高速バス運行系統数は平成19年3月末現在101系統となっている。

平成18年度の方面別輸送人員は、四国～京阪神が396万人となり、全体の82.5%を占めている。

今後も緩やかな景気の回復を受け増加傾向で堅調に推移するものと推測される。

方面別の輸送人数の動向を見ると、

関東方面は、

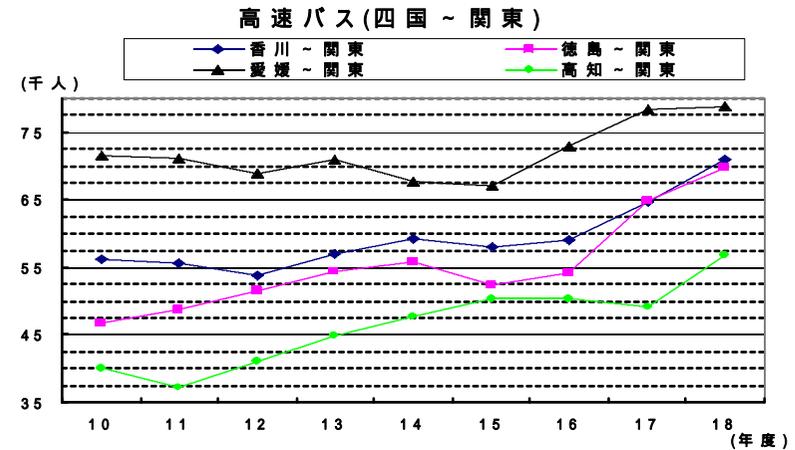
平成10年度215千人

平成18年度は276千人

となっている。

平成18年度の路線別では、

徳島が7万人、香川が7万1千人、愛媛が7万9千人、高知が5万7千人となり全ての路線で増加となっている。



京阪神方面は、

平成10年度159万人

平成18年度396万人

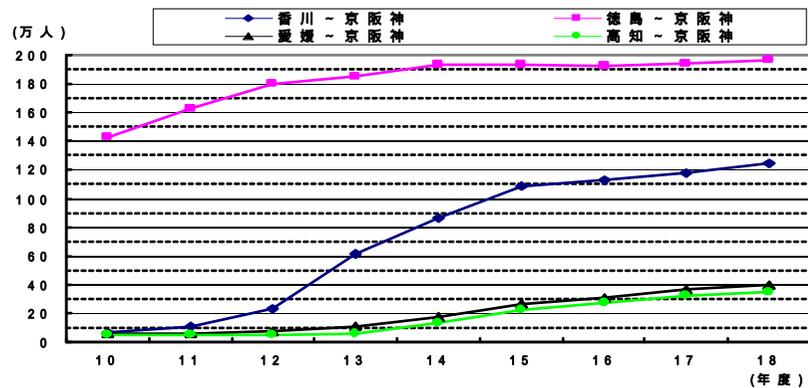
となっている。

今後も緩やかな景気の回復を受け増加傾向で推移し、400万人を突破するものと推測される。

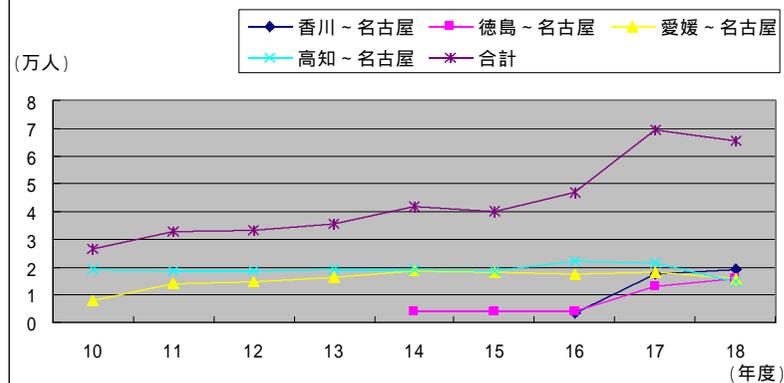
平成18年度の路線別では、

徳島が197万人、香川が124万人、愛媛が40万人、高知が35万人となり全ての路線で増加となっている。

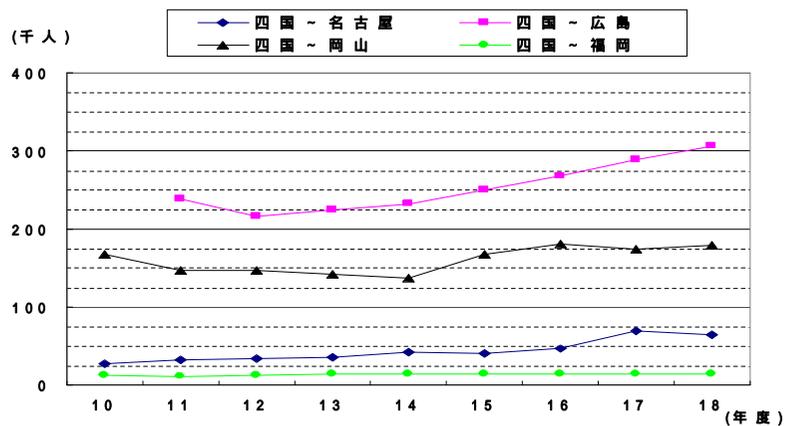
高速バス(四国～京阪神)



名古屋～四国4県



高速バス



名古屋方面は、

平成10年度 27千人

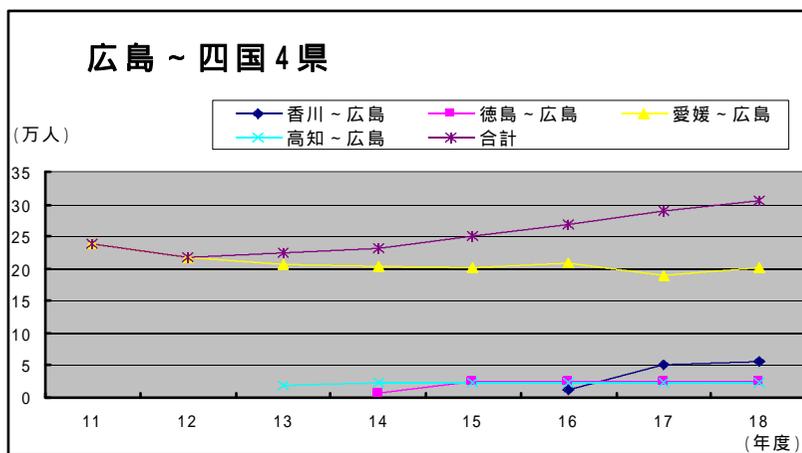
平成18年度 65千人

となっている。

平成17年度が大幅に増加したのは、17年3月から9月まで開催された愛知万博効果によるものと推測され、今後も緩やかな景気の回復を受け堅調に推移するものと推測される。

平成18年度の路線別では、

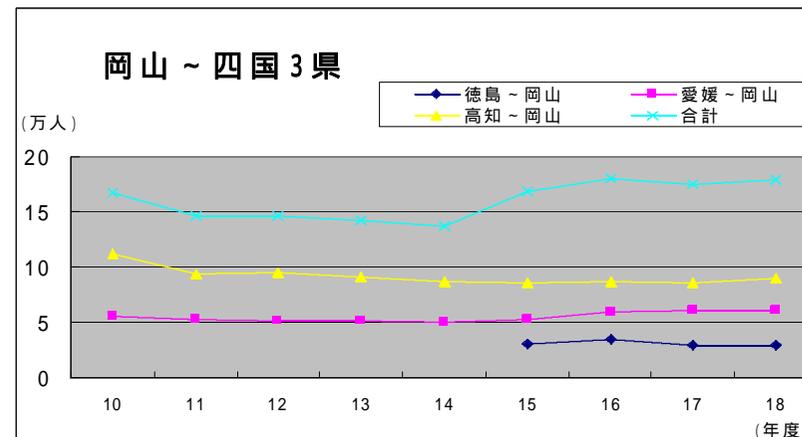
徳島が16千人、香川が19千人、愛媛が16千人、高知が15千人となっている。



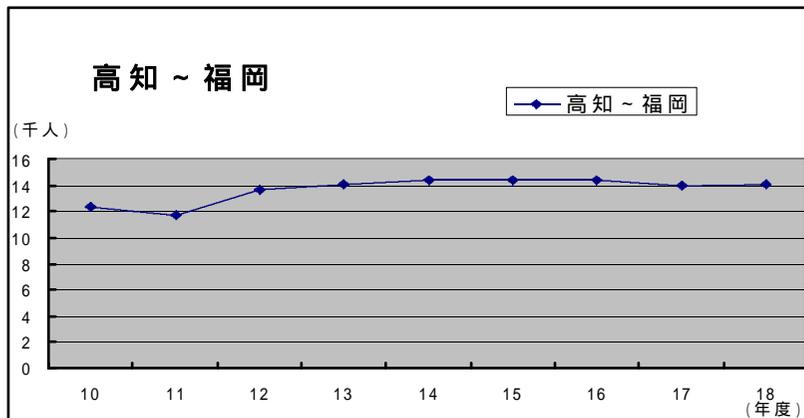
広島方面は、平成11年5月1日からしまなみ海道が開通し  
 平成11年度239千人  
 平成18年度307千人  
 となっている。

今後もしまなみ海道全通(平成18年4月29日)の影響を受け増加傾向で堅調に推移するものと推測される。

平成18年度の路線別では、  
 徳島26千人、香川55千人、愛媛202千人、高知24千人となっている。



岡山方面は、  
 平成10年度167千人  
 平成18年度179千人  
 となっている。  
 平成18年度の路線別では、  
 徳島29千人、愛媛が61千人、高知が89千人となっている。



福岡方面は、

平成10年度12千人

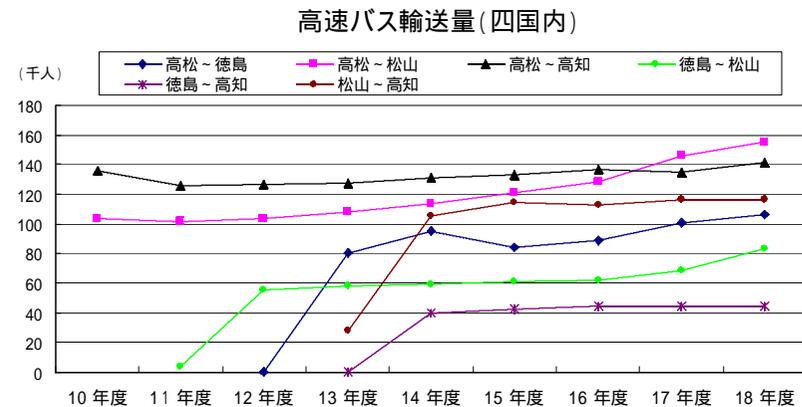
平成18年度14千人

となっている。

平成18年度の路線別では、高知便のみの実績となっている。

また、新たに平成19年7月1日から高松～博多便の運行が開始されている。

今後も新規参入もあり増加傾向で堅調に推移するものと推測される。



四国内の高速バスの輸送人数の動向を見ると、

平成10年度239千人

平成18年度は647千人

となっている。

平成18年度の路線別では、

高松～徳島間が107千人、高松～松山間が155千人、高松～高知間が141千人、徳島～松山間が83千人、徳島～高知間が44千人、松山～高知間が116千人となっている。

## 6. 航空旅客

四国の4空港の輸送人員について輸送人数の動向を見ると、

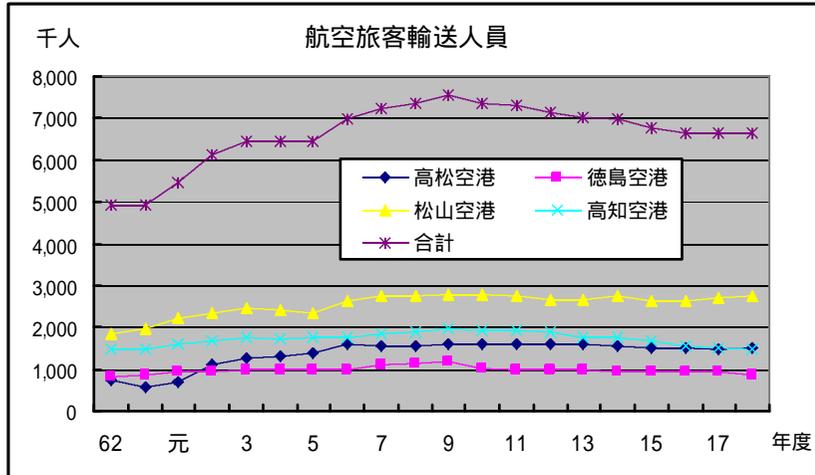
昭和62年度492万人

平成10年度733万人、

平成18年度664万人

となっている。

今後も横這い傾向で推移していくものと推測される。



大阪線の輸送人員について動向を見ると、

昭和62年度 233万人

昭和63年度 212万人

平成10年度 203万人

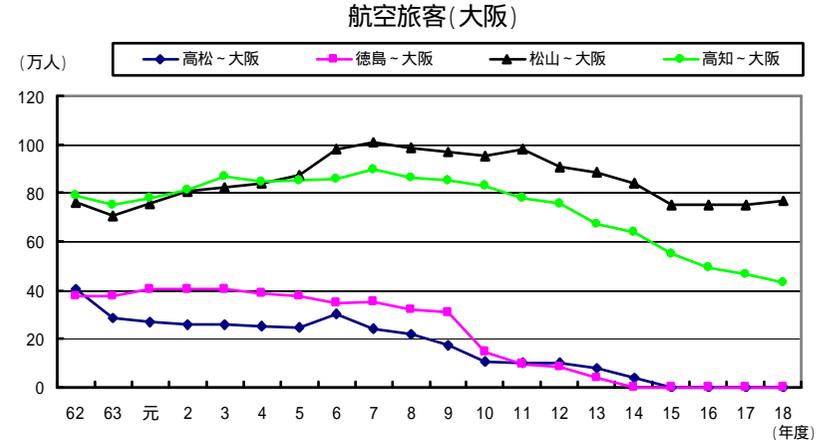
平成18年度 120万人

となっている。

今後も高速バス等の影響を受け、減少傾向が続くと推測される。

平成18年度の空港別では、松山空港が769千人、高知龍馬空港が431千人となっている。

今後は、松山空港は現状を維持、高知龍馬空港は高速バス等の影響を受け、減少傾向が続くものと推測される。



東京線の輸送人員について動向を見ると、

昭和62年度 206万人

昭和63年度 226万人

平成10年度 405万人

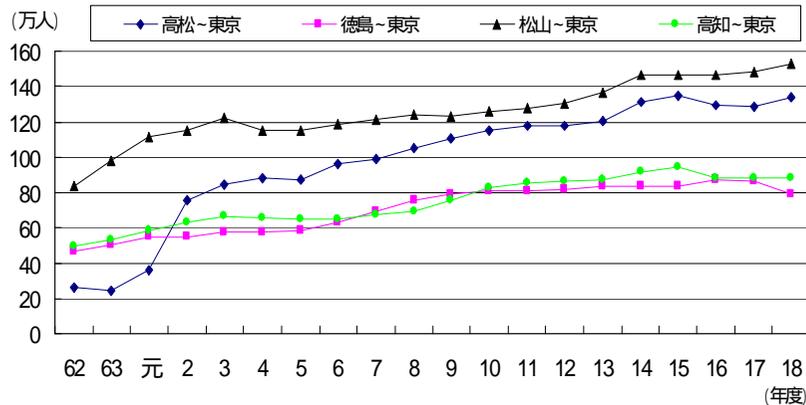
平成18年度 455万人

となっている。今後も450万人台で堅調に推移するものと推測される。

平成18年度の空港別では、

徳島空港が80万人、高松空港が134万人、松山空港が152万人、高知龍馬空港が88万人となっている。

### 航空旅客(東京)



### 7. フェリー(バス・乗用車航送台数)

四国から中国、阪神航路のバス・乗用車の航送台数について動向を見ると、

昭和62年度 190万台

昭和63年度 143万台

平成10年度 112万台

平成18年度 82万台

となっている。

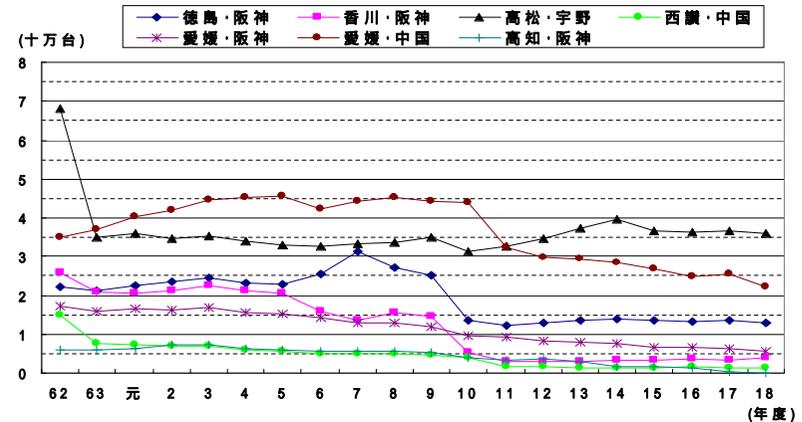
特に瀬戸大橋及び明石大橋開通年度の減少が大きい。今後も減少傾向で推移するものと推測される。

平成18年度の航路別では、

徳島～阪神間が130千台、香川～阪神間が39千台、高松～宇野間が360千台、香川(西

讃)～中国間が13千台、愛媛～阪神間が57千台、愛媛～中国間が222千台となっている。

### フェリー航送台数 (バス・乗車)



### 8. フェリー・旅客船(輸送人員)

四国から中国、阪神へ航路の輸送人員について動向を見ると、

昭和62年度 1,485万人

昭和63年度 1,178万人

平成10年度 708万人

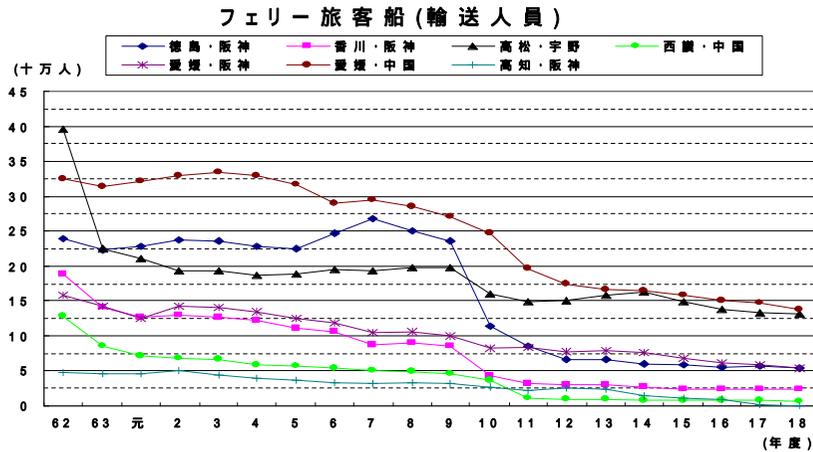
平成18年度 406万人

となっている。今後も減少傾向が続くものと推測される。

平成18年度の航路別では、

徳島～阪神間が541千人、香川～阪神間が

232千人、高松～宇野が1,312千人、香川（西讃）～中国間が69千人、愛媛～阪神間が534千人、愛媛～中国間が1373千人、高知～阪神間は平成17年7月に航路廃止となっている。



### 9. 特別積合せ貨物

四国・本州間の特別積合せ貨物輸送等を瀬戸大橋・明石海峡大橋を利用して行っている主要事業者について輸送トン数の動向を見ると、

- 昭和62年度 509万トン
- 昭和63年度 541万トン
- 平成10年度 516万トン
- 平成18年度 464万トン

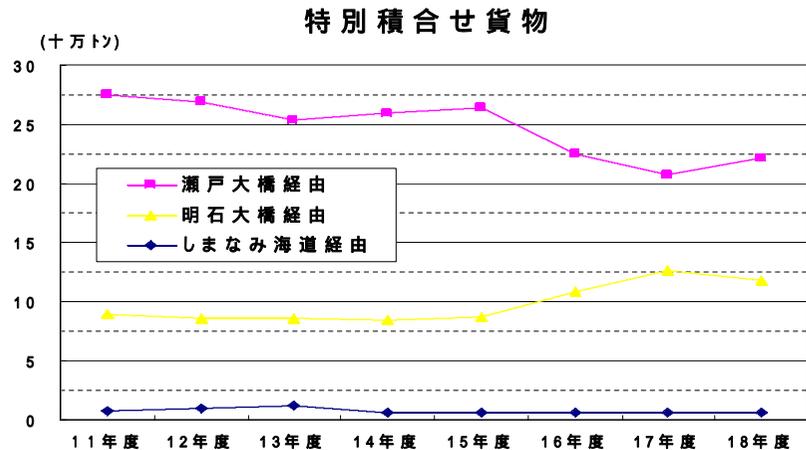
となっている。

今後は横這い傾向が続くと推測される。

平成18年度の橋別で見ると、

瀬戸大橋経由が221万トン、明石海峡大橋経由が118万トン、しまなみ海道経由が7万トンとなっている。

(注) 特別積み合せ貨物運送：不特定多数の顧客から集荷した貨物を営業所その他の事業場(ターミナル)で仕分けし、貨物を積ませて他のターミナルへ輸送、配送に必要な仕分けを行うもので、事業場間の積み合せ運送を定期的に行うもの。



四国・本州間の宅配貨物輸送等を瀬戸大橋・明石海峡大橋を利用して行っている主要8社について取扱量を見ると、

平成10年度 88百万個

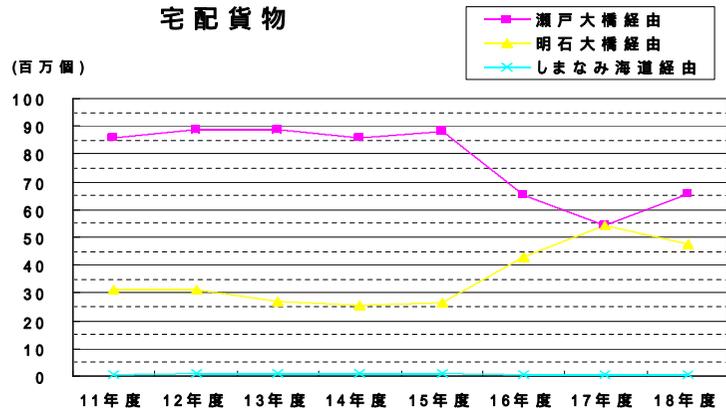
平成18年度 118百万個

となっている。

今後も横這い傾向で推移するものと推測される。

平成18年度の橋別で見ると、

瀬戸大橋経由が6,126万個、明石海峡大橋経由が4,758万個、しまなみ海道経由が53万個となっている。



### 10. JR貨物

JR貨物の四国発のコンテナ扱い輸送トン数の動向をみると、

昭和62年度 245千トン

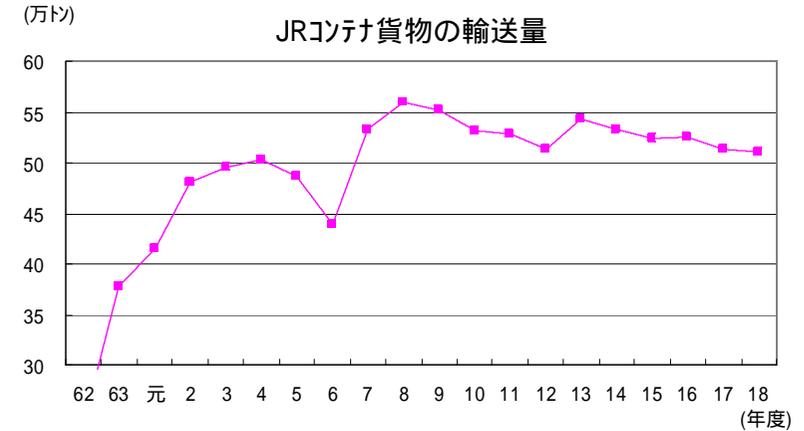
昭和63年度 378千トン

平成10年度 532千トン

平成18年度 511千トン

となっている。

今後も横這いで推移するものと推測される。



### 11. 港湾運送

指定港8港の船舶積卸実績の動向を見ると、

昭和62年度 2,244万トン

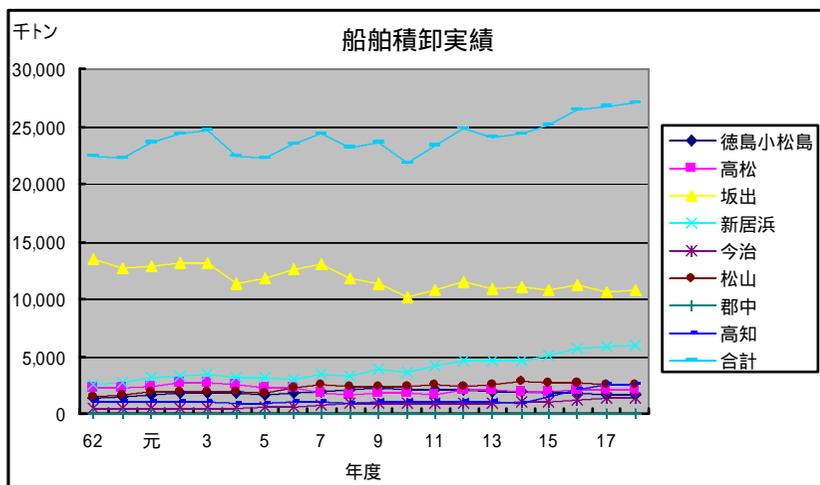
昭和63年度 2,222万トン

平成10年度 2,184万トン

平成18年度 2,707万トン

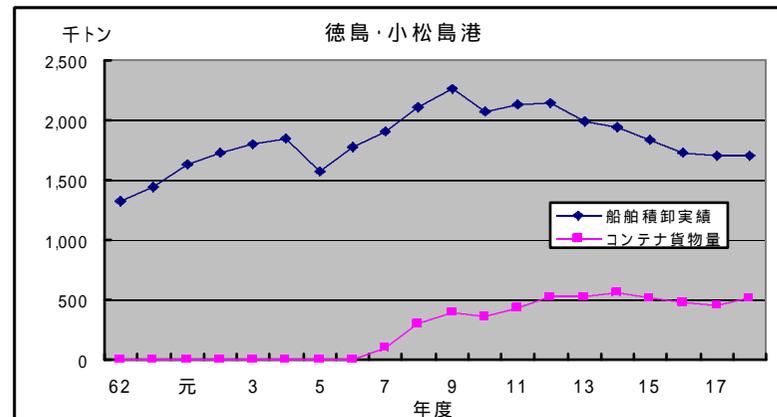
となっている。

今後も増加傾向で推移するものと推測される。



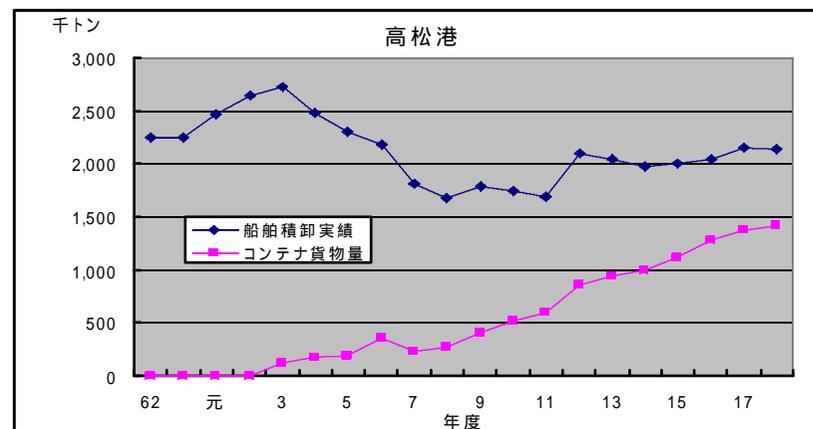
各港別の推移を見ると、  
 徳島小松島港が、  
 昭和62年度 132万トン  
 昭和63年度 145万トン  
 平成10年度 207万トン  
 平成18年度 171万トン  
 となっている。

今後も170万トン台で横這いか減少傾向で  
 推移するものと推測される。



高松港が、  
 昭和62年度 225万トン  
 昭和63年度 226万トン  
 平成10年度 174万トン  
 平成18年度 214万トン  
 となっている。

今後も横這いか微増傾向で推移するものと推測される。



坂出港が、

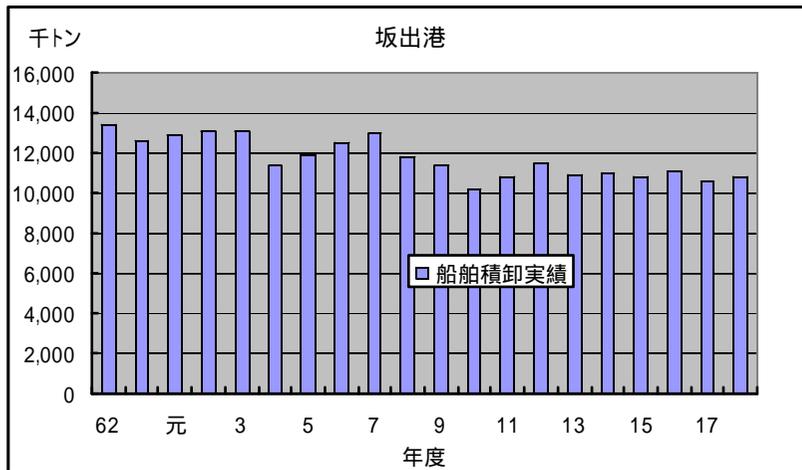
昭和62年度1,338万トン

昭和63年度1,262万トン

平成10年度1,022万トン

平成18年度1,078万トン

となっている。今後は横這い傾向で推移するものと推測される。



新居浜港が、

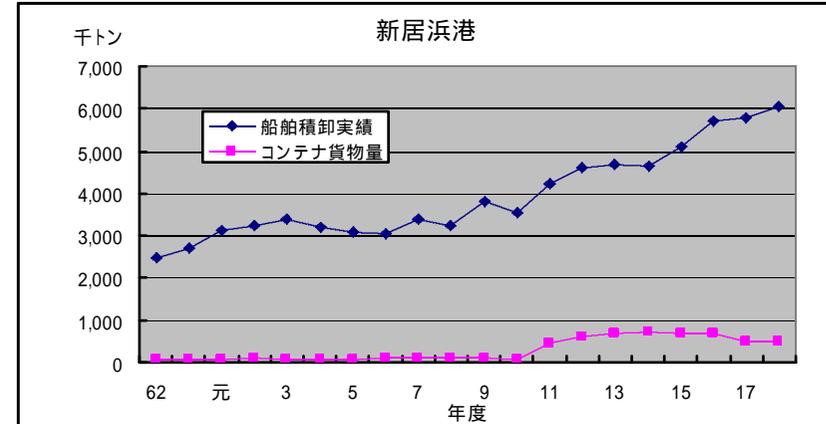
昭和62年度247万トン

昭和63年度271万トン

平成10年度354万トン

平成18年度604万

となっている。今後も増加傾向で推移するものと推測される。



今治港が、

昭和62年度49万トン

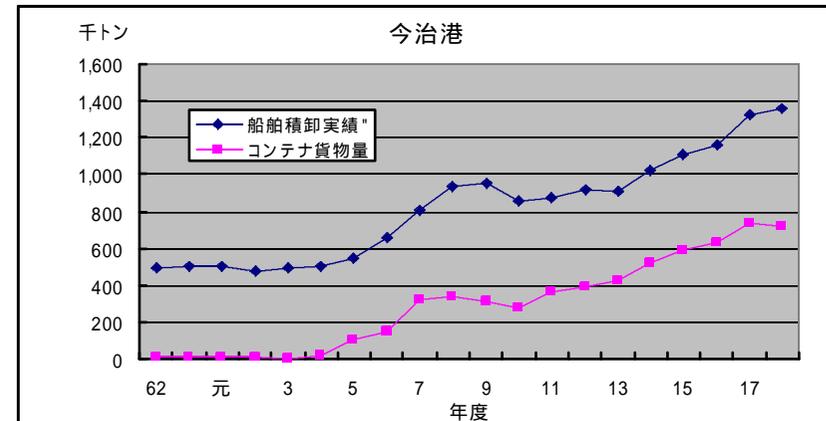
昭和63年度50万トン

平成10年度86万トン

平成18年度136万トン

となっている。

今後も増加傾向で推移するものと推測される。



松山港が、

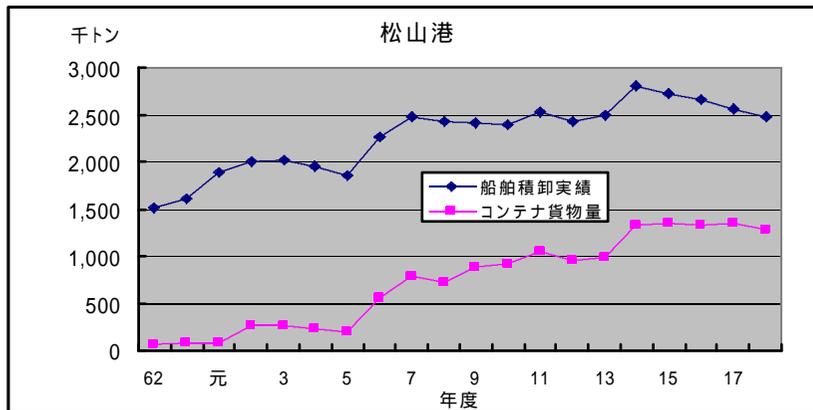
昭和62年度 151万トン

昭和63年度 160万トン

平成10年度 239万トン

平成18年度 248万トン

となっている。今後も減少傾向で推移するものと推測される。



高知港が、

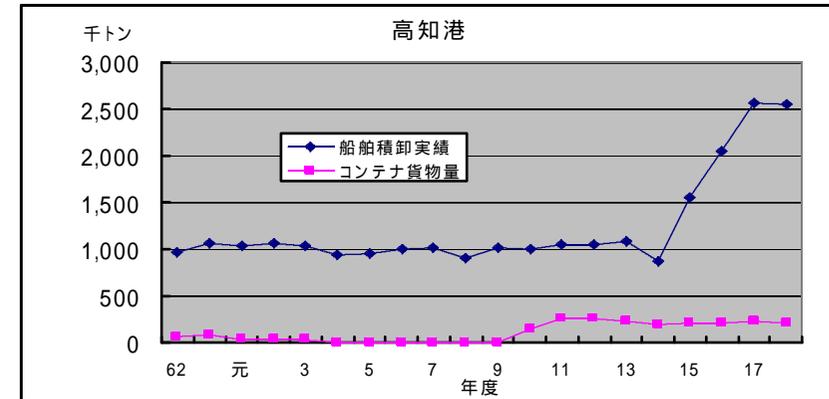
昭和62年度 98万トン

昭和63年度 106万トン

平成10年度 101万トン

平成18年度 255万トン

となっている。今後は横這い傾向で推移するものと推測される。



この指定港8港の船舶積卸実績の内、コンテナ貨物取扱港6港の取扱量を見ると、

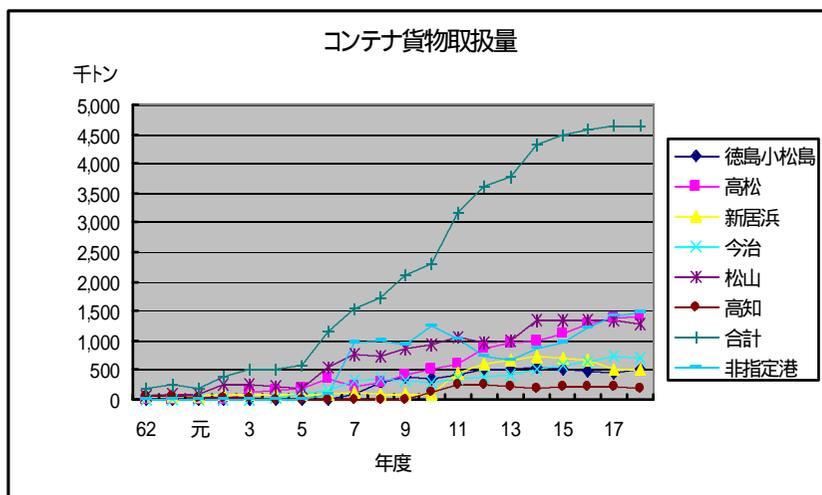
昭和62年度 20万トン

昭和63年度 25万トン

平成10年度 231万トン

平成18年度 464万トン

となっている。今後も微増傾向で推移するものと推測される。



各港別の推移を見ると、  
 徳島小松島港が、  
 昭和62年度取扱実績無し  
 昭和63年度取扱実績無し  
 平成10年度36万トン  
 平成18年度52万トン  
 となっている。今後は50万トン台の横這いで  
 推移するものと推測される。

高松港が、  
 昭和62年度5千トン  
 昭和63年度5千トン  
 平成10年度520千トン  
 平成18年度1,416千トン  
 となっている。今後も微増傾向で推移するもの  
 と推測される。

新居浜港が、  
 昭和62年度62千トン  
 昭和63年度7万千トン  
 平成10年度93千トン  
 平成18年度507千トン  
 となっている。今後は横這い傾向で推移するもの  
 と推測される。

今治港が、  
 昭和62年度7千トン  
 昭和63年度7千トン  
 平成10年度275千トン  
 平成18年度714千トン  
 となっている。今後は横這い傾向で推移するもの  
 と推測される。

松山港が、  
 昭和62年度67千トン  
 昭和63年度83千トン  
 平成10年度919千トン  
 平成18年度1,284千トン  
 となっている。今後も120万トン台で推移するもの  
 と推測される。

高知港が、  
 昭和62年度63千トン  
 昭和63年度78千トン  
 平成10年度143千トン  
 平成18年度204千トン  
 となっている。今後も横這いで推移するものと  
 推測される。

指定港：港湾運送事業法で指定された港湾。

## 12. 航空貨物

四国の4空港から大阪線の輸送トン数の動向を見ると、

昭和62年度 9千トン

昭和63年度 8千トン

平成10年度 5千トン

平成18年度 2千トン

となっている。今後は横這いか減少傾向で推移するものと推測される。

空港別では、

松山空港が、

昭和62年度 4千トン

昭和63年度 3千トン

平成10年度 2千トン

平成18年度 2千トン

となっている。

高知龍馬空港が、

昭和62年度 2千トン

昭和63年度 2千トン

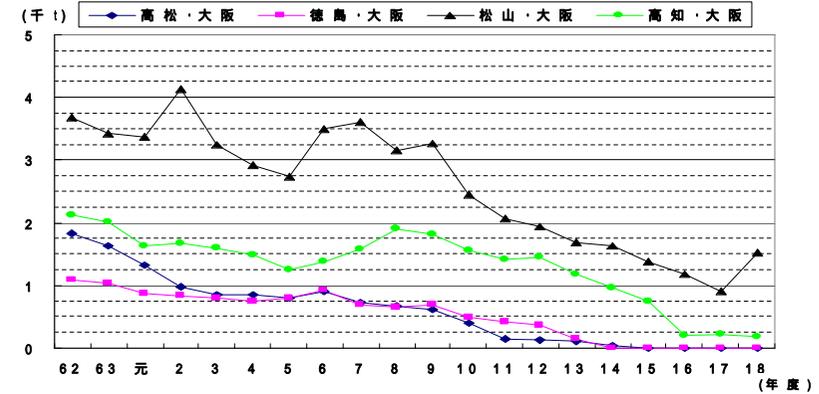
平成10年度 2千トン

平成18年度 0.2千トン

となっている。

高松空港は減少傾向で推移し平成15年度から取扱っていない。また、徳島空港も減少傾向で推移し平成14年度から取扱っていない。

航空貨物（大阪）



四国の4空港から東京線の輸送トン数の動向を見ると、

昭和62年度 15千トン

昭和63年度 17千トン

平成10年度 30千トン

平成18年度 32千トン

となっている。今後も横這いで推移するものと推測される。

平成18年度の空港別では、

徳島空港が

昭和62年度 2千トン

昭和63年度 3千トン

平成10年度 4千トン

平成18年度 4千トン

となっている。

高松空港が

昭和62年度 1千トン  
 昭和63年度 1千トン  
 平成10年度 9千トン  
 平成18年度 1万2千トン

となっている。

松山空港が

昭和62年度 8千トン  
 昭和63年度 8千トン  
 平成10年度 12千トン  
 平成18年度 10千トン

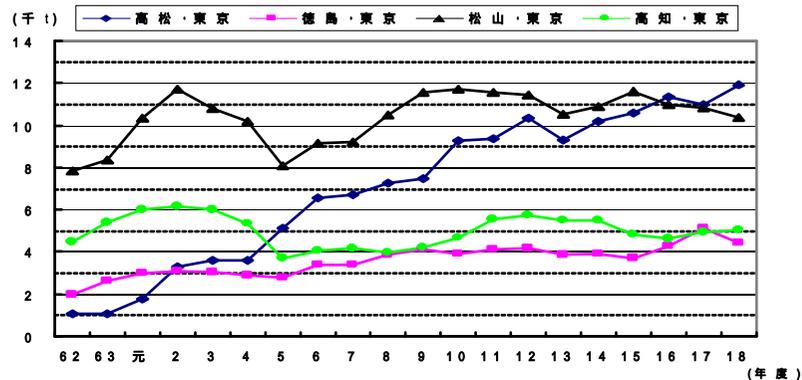
となっている。

高知空港が

昭和62年度 4千トン  
 昭和63年度 5千トン  
 平成10年度 5千トン  
 平成18年度 5千トン

となっている。

航空貨物（東京）



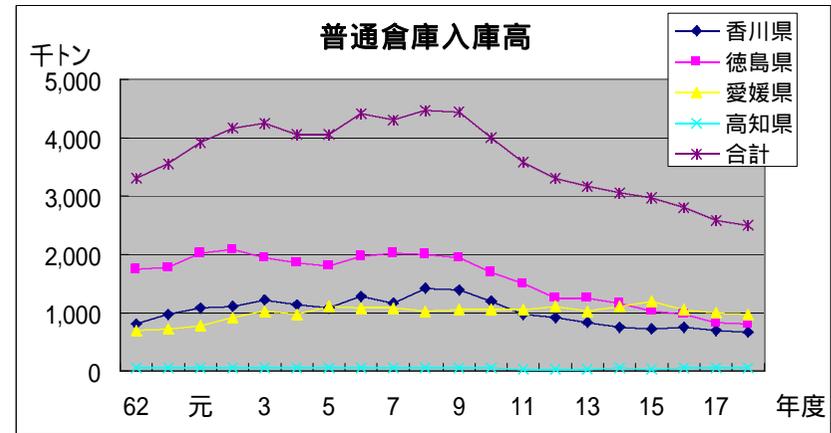
13. 倉庫

・普通倉庫：1～3類倉庫

入庫高は、

昭和62年度 3,310千トン  
 昭和63年度 3,558千トン  
 平成10年度 3,991千トン  
 平成18年度 2,494千トン

となっている。今後も減少傾向で推移するものと推測される。



普通倉庫の種類は次のとおり。

- ・ 1類倉庫：危険品等を除き、特に保管物品に制限のない倉庫（建屋）
- ・ 2類倉庫：防火性能を有せず、保管物品に制限のある倉庫（建屋）
- ・ 3類倉庫：防火性能、防湿性能、遮熱性能等を有せず、保管物品に制限のある倉庫（建屋）

・ 冷蔵倉庫

入庫高は、

昭和 6 2 年度 5 2 6 千トン

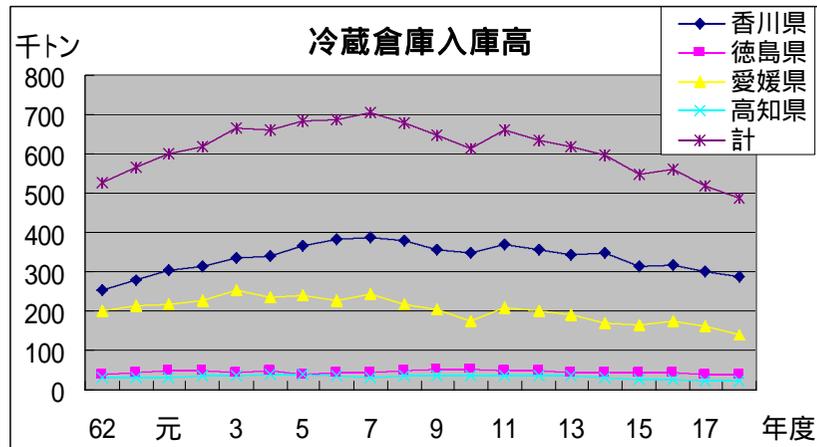
昭和 6 3 年度 5 6 7 千トン

平成 1 0 年度 6 1 2 千トン

平成 1 8 年度 4 8 7 千トン

となっている。

今後も減少傾向で推移するものと推測される。



14. フェリー (トラック航送台数)

四国から中国、阪神航路のトラック航送台数について動向を見ると、

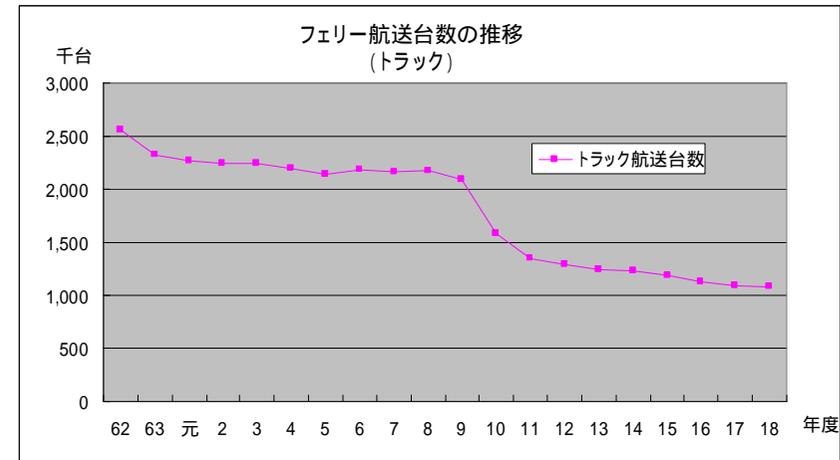
昭和 6 2 年度 2 , 5 6 2 千台

昭和 6 3 年度 2 , 3 3 0 千台

平成 1 0 年度 1 , 5 7 7 千台

平成 1 8 年度 1 , 0 8 5 千台

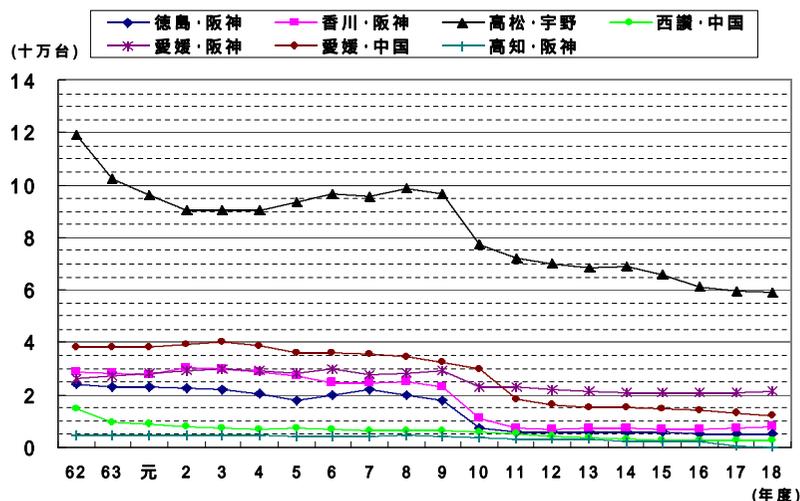
となっている。特に瀬戸大橋及び明石大橋並びにしまなみ海道開通による減少が大きい。今後も3橋の影響を受け減少傾向で推移するものと推測される。



平成 1 8 年度の航路別では、

徳島～阪神間が 5 1 千台、香川～阪神間が 7 9 千台、高松～宇野間が 5 9 2 千台、香川 (西讃)～中国間が 2 5 千台、愛媛～阪神間が 2 1 5 千台、愛媛～中国間が 1 2 2 千台と全ての航路で減少となった。また、高知～阪神間については、平成 1 7 年度に航路廃止となっている。

### フェリー航送台数 (トラック)



### 15. 四国縦貫・横断自動車道交通量

四国縦貫・横断自動車道のインター出入交通量動向をみると、

昭和63年度 1,070万台

平成10年度 4,500万台

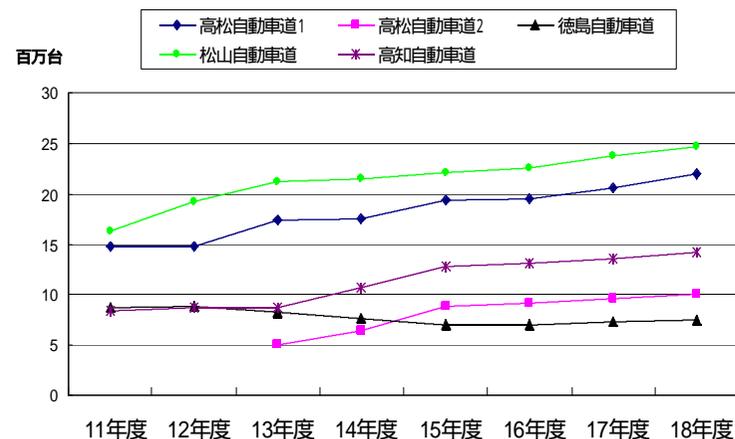
平成18年度 7,827万台

となっている。

平成18年度の自動車道別では、

高松自動車道が2,192万台、高松自動車道2が1,006万台、徳島自動車道が752万台、松山自動車道が2,465万台、高知自動車道が1,411万台となっている。

### インター出入交通量



### 16. 自動車新車登録・届出台数

・自動車新車登録台数の推移を見ると、

昭和62年度 116千台

昭和63年度 125千台

平成10年度 120千台

平成18年度 88千台

となっている。平成18年度には新車登録台数が初めて軽自動車新車届出台数を下回った。

・軽自動車新車届出台数の推移を見ると、

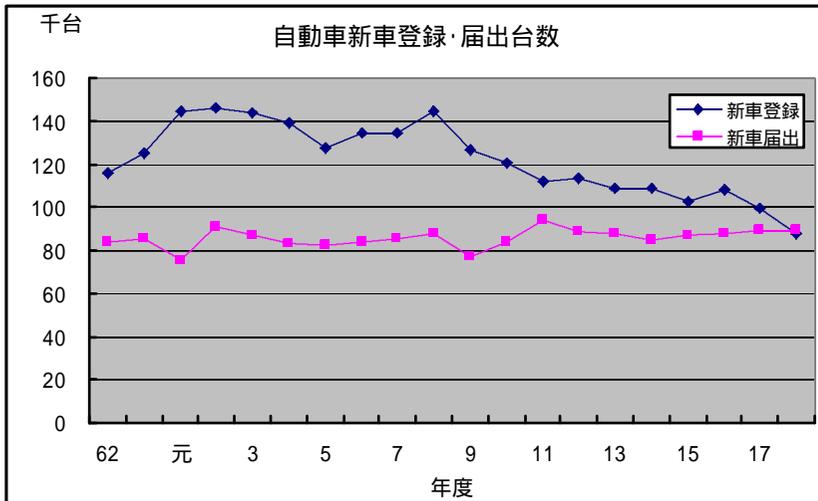
昭和62年度 84千台

昭和63年度 85千台

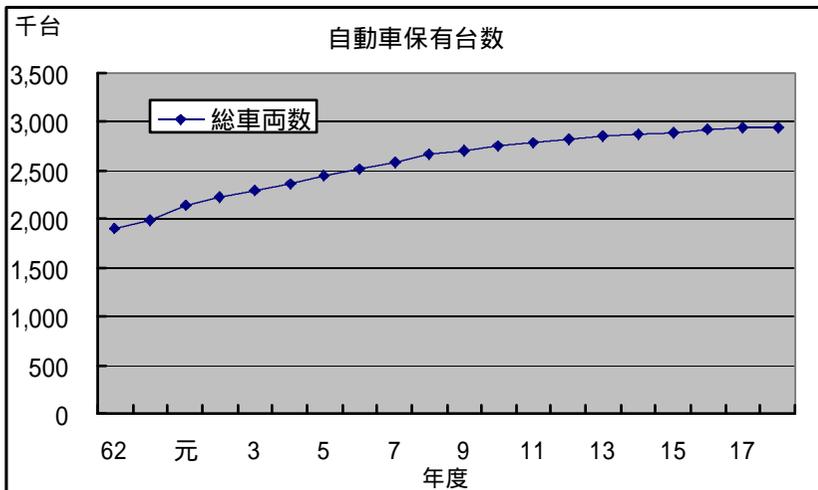
平成10年度 84千台

平成18年度 89千台

となっている。



- ・自動車保有台数の推移を見ると、  
 昭和62年度1,908千台  
 昭和63年度1,985千台  
 平成10年度2,748千台  
 平成18年度2,943千台となっている。



### 17. 船員労働力需給状況

有効求人倍率で見ると

昭和62年度0.33

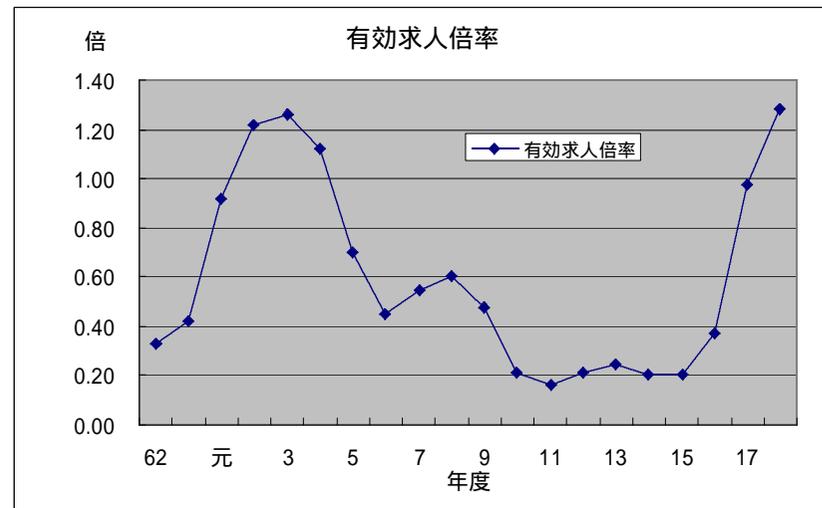
昭和63年度0.42

平成10年度0.21

平成18年度1.28

となっている。

平成18年度の有効求人数・有効求職数の大半を占める貨物船(内航)の有効求人倍率は1.68倍、漁船は0.19倍、旅客船は0.50倍となっている。今後も、船員不足が続くものと推測される。



#### 本四3橋の供用開始年月日

- ・瀬戸大橋 昭和63年 4月10日
- ・明石海峡大橋 平成10年 4月 5日
- 大鳴門橋 昭和60年 6月 8日
- ・しまなみ海道
- 来島海峡大橋 平成11年 5月 1日
- 多々羅大橋 平成11年 5月 1日
- 井口橋 平成 3年12月 8日

#### 四国内の高速道路整備状況

- ・高松自動車道
- 善通寺IC～川之江JCT  
昭和62年12月16日
- 高松西IC～善通寺IC  
平成 4年 4月19日
- 高松東～津田東IC(高松東道路)  
平成10年 3月26日
- 高松中央IC～高松東  
平成13年 3月29日
- 津田東IC～板野IC  
平成13年 3月29日
- 鳴門IC～板野IC  
平成14年 7月21日
- 高松中央IC～高松西IC  
平成15年 3月30日

- ・松山自動車道
- 三島川之江IC～土居IC  
昭和60年 3月27日
- 川之江JCT～三島川之江IC  
昭和62年12月16日
- 土居IC～いよ西条IC  
平成 3年 3月28日
- いよ西条IC～川内IC  
平成 6年11月16日
- 川内IC～伊予IC  
平成 9年 2月26日
- 伊予IC～大洲IC  
平成12年 7月28日
- 大洲北只IC～西予宇和IC  
平成16年 4月17日
- ・高知自動車道
- 大豊IC～南国IC  
昭和62年10月8日
- 川之江JCT～大豊IC  
平成 4年 1月30日
- 南国IC～伊野IC  
平成10年 3月20日
- 伊野IC～須崎東IC  
平成14年 9月16日

・徳島自動車道

脇町 I C ~ 藍住 I C

平成 6 年 3 月 1 7 日

徳島 I C ~ 藍住 I C

平成 7 年 8 月 9 日

脇町 I C ~ 美馬 I C

平成 9 年 1 2 月 3 日

美馬 I C ~ 井川池田 I C

平成 1 1 年 3 月 3 0 日

井川池田 I C ~ 川之江東 J C T

平成 1 2 年 3 月 1 1 日

・高松東道路

さぬき三木 I C ~ 津田東 I C

平成 1 0 年 3 月 2 6 日

・今治小松道路

いよ小松 J C T ~ 東予丹原 I C

平成 1 1 年 7 月 3 1 日

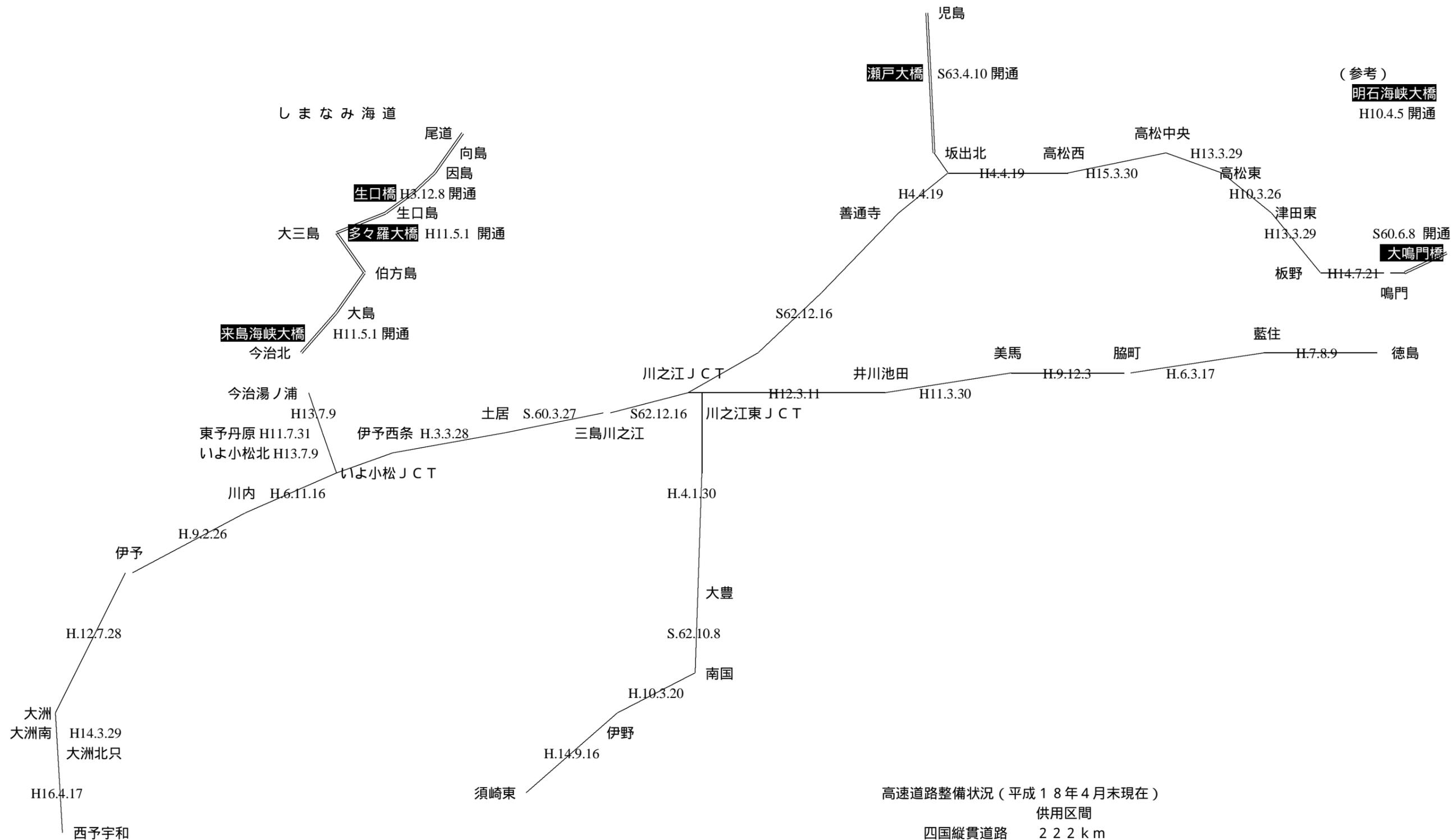
東予丹原 I C ~ 今治湯ノ浦 I C

平成 1 3 年 7 月 9 日

いよ小松北 I C 供用開始

平成 1 3 年 7 月 9 日

本四 3 橋供用開始年月日及び四国内の高速道路整備状況（平成 1 8 年 4 月末現在）



(参考)  
明石海峡大橋  
H10.4.5 開通

高速道路整備状況（平成 1 8 年 4 月末現在）

	供用区間
四国縦貫道路	2 2 2 k m
四国横断道路	2 1 4 k m
計	4 3 6 k m

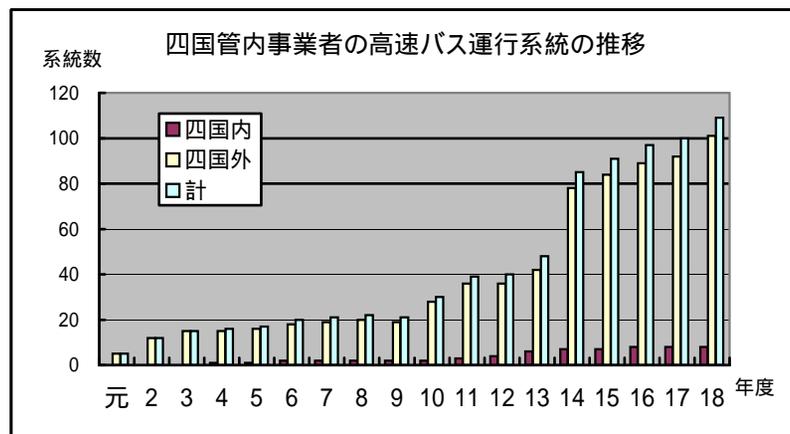
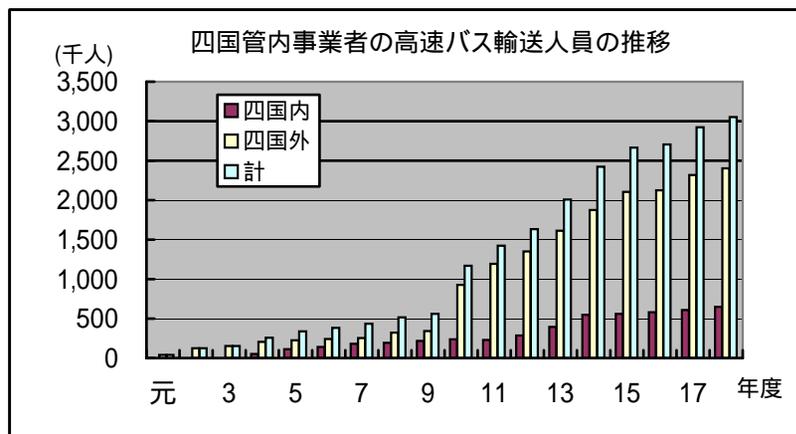
四国管内事業者の高速バス輸送人員の推移

単位:千人

年度	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
輸送人員	四国内				53	114	140	182	195	219	239	230	286	397	550	561	579	607	648
	四国外	41	127	152	206	224	242	255	323	341	929	1,195	1,349	1,612	1,873	2,104	2,126	2,317	2,404
	計	41	127	152	259	338	382	437	518	560	1,168	1,425	1,635	2,009	2,423	2,665	2,705	2,924	3,052

四国管内事業者の高速バス運行系統数の推移

年度	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
系統数	四国内				1	1	2	2	2	2	3	4	6	7	7	8	8	8	
	四国外	5	12	15	15	16	18	19	20	19	28	36	36	42	78	84	89	92	101
	計	5	12	15	16	17	20	21	22	21	30	39	40	48	85	91	97	100	109



- 1 輸送人員の四国内は、四国内の都市間の輸送人数である。
- 2 輸送人員の四国外は、四国の都市と四国外の都市間の管内事業者の輸送人員であり、管外事業者分(管内事業者分より少し多いと思われる。)は、含まれていない。
- 3 運行系統数については、各年度末の数字である。

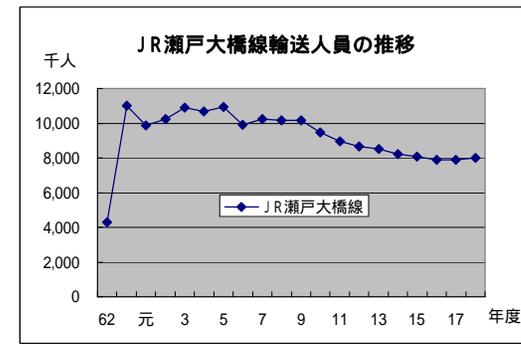
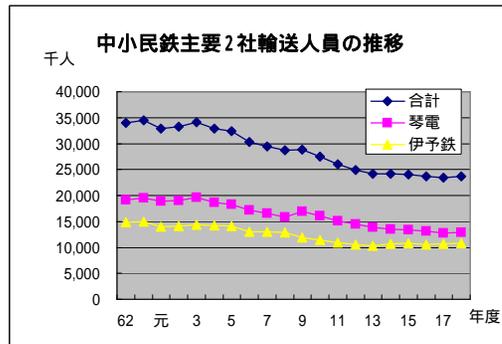
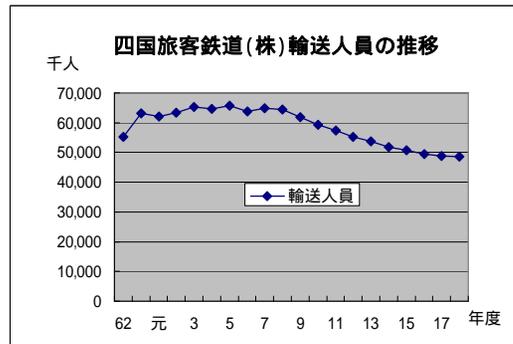
# 1 旅客輸送

## (1) 鉄道・軌道・鋼索

(単位:千人、%)

区分 年度別	鉄 道												鉄 道			
	四国旅客鉄道(株)		高松琴平電気鉄道(株)		伊予鉄道(株)		中小民鉄		土佐くろしお鉄道(株)		阿佐海岸鉄道(株)		合 計		J R 瀬 戸 大 橋 線	
	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数
62年度	55,229	100.0	19,165	100.0	14,848	100.0	34,013	100.0	-	-	-	-	89,242	100.0	4,278	100.0
63年度	63,246	114.5	19,531	101.9	14,962	100.8	34,493	101.4	1,014	100.0	-	-	98,753	110.7	10,997	257.1
元年度	62,145	112.5	18,954	98.9	13,959	94.0	32,913	96.8	1,002	98.8	-	-	96,060	107.6	9,879	230.9
2年度	63,366	114.7	19,069	99.5	14,158	95.4	33,227	97.7	1,024	101.0	-	-	97,617	109.4	10,245	239.5
3年度	65,351	118.3	19,658	102.6	14,396	97.0	34,054	100.1	1,047	103.3	9	100.0	100,461	112.6	10,906	254.9
4年度	64,608	117.0	18,702	97.6	14,232	95.9	32,934	96.8	1,001	98.7	177	1,966.7	98,720	110.6	10,680	249.6
5年度	65,800	119.1	18,296	95.5	14,051	94.6	32,347	95.1	1,000	98.6	150	1,666.7	99,297	111.3	10,940	255.7
6年度	63,869	115.6	17,234	89.9	13,058	87.9	30,292	89.1	963	95.0	141	1,566.7	95,265	106.7	9,919	231.9
7年度	64,895	117.5	16,548	86.3	12,961	87.3	29,509	86.8	914	90.1	142	1,577.8	95,460	107.0	10,225	239.0
8年度	64,417	116.6	15,838	82.6	12,864	86.6	28,702	84.4	886	87.4	124	1,377.8	94,129	105.5	10,169	237.7
9年度	61,838	112.0	16,954	88.5	11,924	80.3	28,878	84.9	1,130	111.4	126	1,400.0	91,972	103.1	10,151	237.3
10年度	59,237	107.3	16,084	83.9	11,456	77.2	27,540	81.0	1,263	124.6	123	1,366.7	88,163	98.8	9,468	221.3
11年度	57,392	103.9	15,112	78.9	10,898	73.4	26,010	76.5	1,333	131.5	118	1,311.1	84,853	95.1	8,969	209.7
12年度	55,246	100.0	14,440	75.3	10,498	70.7	24,938	73.3	1,306	128.8	103	1,144.4	81,593	91.4	8,678	202.9
13年度	53,628	97.1	13,876	72.4	10,340	69.6	24,216	71.2	1,265	124.8	92	1,022.2	79,201	88.7	8,518	199.1
14年度	51,808	93.8	13,452	70.2	10,681	71.9	24,133	71.0	2,029	200.1	98	1,088.9	78,068	87.5	8,237	192.5
15年度	50,749	91.9	13,364	69.7	10,740	72.3	24,104	70.9	2,061	203.3	93	1,033.3	77,007	86.3	8,056	188.3
16年度	49,465	89.6	13,113	68.4	10,597	71.4	23,710	69.7	2,024	199.6	82	911.1	75,281	84.4	7,872	184.0
17年度	48,842	88.4	12,726	66.4	10,716	72.2	23,442	68.9	2,088	205.9	78	866.7	74,450	83.4	7,893	184.5
18年度	48,671	88.1	12,839	67.0	10,829	72.9	23,668	69.6	2,054	202.6	79	877.8	74,472	83.4	8,000	187.0

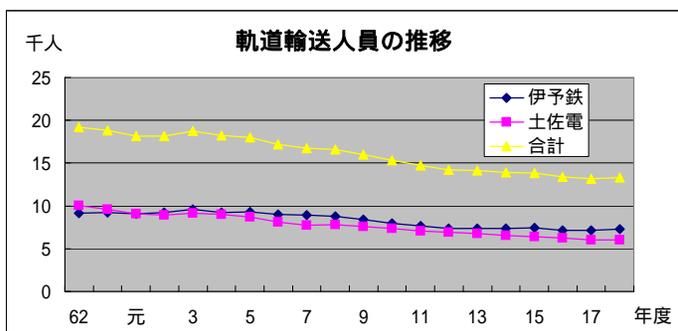
資料出所等 四国運輸局鉄道部計画課



## 軌道、鋼索

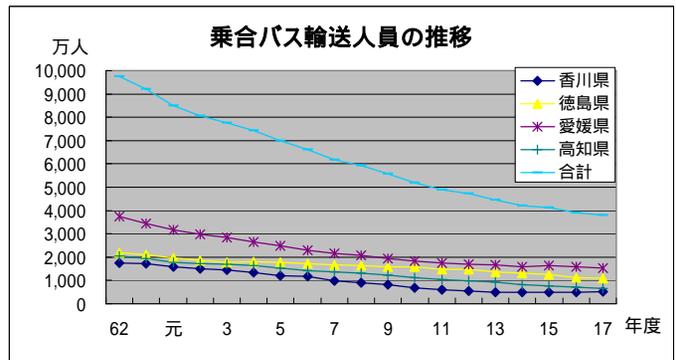
(単位:千人、%)

区分 年度別	軌道						鋼索					
	伊予鉄道(株)		土佐電気鉄道(株)		合計		四国ケーブル(株)		屋島登山鉄道(株)		合計	
	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数
62年度	9,115	100.0	10,077	100.0	19,192	100.0	397	100.0	141	100.0	538	100.0
63年度	9,226	101.2	9,608	95.3	18,834	98.1	401	101.0	190	134.8	591	109.9
元年度	9,083	99.6	9,101	90.3	18,184	94.7	390	98.2	159	112.8	549	102.0
2年度	9,230	101.3	8,920	88.5	18,150	94.6	395	99.5	147	104.3	542	100.7
3年度	9,599	105.3	9,154	90.8	18,753	97.7	405	102.0	144	102.1	549	102.0
4年度	9,251	101.5	8,994	89.3	18,245	95.1	405	102.0	132	93.6	537	99.8
5年度	9,307	102.1	8,687	86.2	17,994	93.8	394	99.2	124	87.9	518	96.3
6年度	9,032	99.1	8,134	80.7	17,166	89.4	389	98.0	90	63.8	479	89.0
7年度	8,944	98.1	7,770	77.1	16,714	87.1	352	88.7	92	65.2	444	82.5
8年度	8,755	96.1	7,822	77.6	16,577	86.4	342	86.1	93	66.0	435	80.9
9年度	8,381	91.9	7,583	75.3	15,964	83.2	323	81.4	79	56.0	402	74.7
10年度	7,948	87.2	7,399	73.4	15,347	80.0	324	81.6	72	51.1	396	73.6
11年度	7,694	84.4	7,047	69.9	14,741	76.8	328	82.6	71	50.4	399	74.2
12年度	7,332	80.4	6,901	68.5	14,233	74.2	327	82.4	59	41.8	386	71.7
13年度	7,400	81.2	6,740	66.9	14,140	73.7	356	89.7	60	42.6	416	77.3
14年度	7,384	81.0	6,535	64.9	13,919	72.5	335	84.4	59	41.8	394	73.2
15年度	7,423	81.4	6,402	63.5	13,825	72.0	328	82.6	59	41.8	387	71.9
16年度	7,158	78.5	6,244	62.0	13,402	69.8	290	73.0	28	19.9	318	59.1
17年度	7,114	78.0	6,030	59.8	13,144	68.5	271	68.3	0	0.0	271	50.4
18年度	7,294	80.0	6,021	59.7	13,315	69.4	269	67.8	0	0.0	269	50.0
資料出所等	四国運輸局鉄道部計画課											



(2) バス  
乗合バス

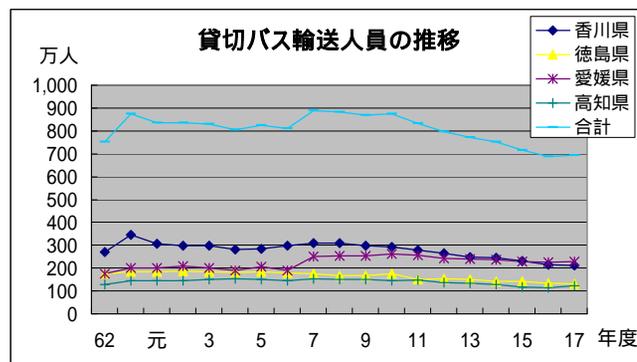
区分 年度別	乗 合 バ ス									
	香 川 県		徳 島 県		愛 媛 県		高 知 県		合 計	
	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数
62年度	17,565,347	100.0	21,992,268	100.0	37,413,530	100.0	20,485,003	100.0	97,456,148	100.0
63年度	17,181,025	97.8	20,919,149	95.1	34,533,243	92.3	19,417,897	94.8	92,051,314	94.5
元年度	15,956,032	90.8	19,608,264	89.2	31,705,329	84.7	17,708,298	86.4	84,977,923	87.2
2年度	15,074,157	85.8	18,567,603	84.4	29,776,490	79.6	17,159,525	83.8	80,577,775	82.7
3年度	14,454,960	82.3	17,809,994	81.0	28,512,896	76.2	16,948,898	82.7	77,726,748	79.8
4年度	13,436,765	76.5	17,922,414	81.5	26,446,463	70.7	16,395,298	80.0	74,200,940	76.1
5年度	12,084,757	68.8	17,679,759	80.4	24,796,029	66.3	15,329,601	74.8	69,890,146	71.7
6年度	11,773,704	67.0	17,100,237	77.8	23,054,024	61.6	14,087,711	68.8	66,015,676	67.7
7年度	9,718,092	55.3	16,657,472	75.7	21,699,695	58.0	13,610,916	66.4	61,686,175	63.3
8年度	9,116,152	51.9	16,280,475	74.0	20,770,315	55.5	13,232,726	64.6	59,399,668	61.0
9年度	8,155,477	46.4	15,813,210	71.9	19,391,872	51.8	12,276,591	59.9	55,637,150	57.1
10年度	6,876,938	39.2	15,719,053	71.5	18,188,462	48.6	11,072,508	54.1	51,856,961	53.2
11年度	6,085,261	34.6	14,844,906	67.5	17,475,010	46.7	10,398,793	50.8	48,803,970	50.1
12年度	5,536,817	31.5	14,731,588	67.0	17,007,541	45.5	9,878,831	48.2	47,154,777	48.4
13年度	4,916,535	28.0	13,773,280	62.6	16,741,789	44.7	9,176,473	44.8	44,608,077	45.8
14年度	4,941,269	28.1	13,163,151	59.9	15,928,895	42.6	8,125,485	39.7	42,158,800	43.3
15年度	5,000,809	28.5	12,459,610	56.7	16,342,603	43.7	7,540,591	36.8	41,343,613	42.4
16年度	4,997,998	28.5	11,275,639	51.3	15,764,813	42.1	6,984,184	34.1	39,022,634	40.0
17年度	5,076,451	28.9	11,049,782	50.2	15,424,502	41.2	6,470,798	31.6	38,021,533	39.0
資料出所等	各県バス協会 徳島県の実績には、徳島市営バスの老人無料バスの老人無料バス乗車人員の半年分を含む。 *香川県については、平成17年4月から、事業者からの修正報告等があり、修正を行った。 *平成18年度から集計方法を見直したためデータとしては入れていない。									



# 貸切バス

(単位:人、%)

区分 年度別	貸切バス									
	香川県		徳島県		愛媛県		高知県		合計	
	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数
62年度	2,714,510	100.0	1,762,112	100.0	1,763,305	100.0	1,285,910	100.0	7,525,837	100.0
63年度	3,449,388	127.1	1,836,296	104.2	2,015,805	114.3	1,445,049	112.4	8,746,538	116.2
元年度	3,052,673	112.5	1,839,481	104.4	2,018,676	114.5	1,434,617	111.6	8,345,447	110.9
2年度	2,967,311	109.3	1,860,144	105.6	2,091,976	118.6	1,450,484	112.8	8,369,915	111.2
3年度	2,968,113	109.3	1,830,589	103.9	1,996,946	113.3	1,504,131	117.0	8,299,779	110.3
4年度	2,818,321	103.8	1,818,312	103.2	1,896,591	107.6	1,528,160	118.8	8,061,384	107.1
5年度	2,832,790	104.4	1,847,294	104.8	2,066,248	117.2	1,502,480	116.8	8,248,812	109.6
6年度	2,990,087	110.2	1,770,306	100.5	1,897,425	107.6	1,447,748	112.6	8,105,566	107.7
7年度	3,096,985	114.1	1,760,376	99.9	2,506,820	142.2	1,535,300	119.4	8,899,481	118.3
8年度	3,097,980	114.1	1,682,012	95.5	2,538,691	144.0	1,497,843	116.5	8,816,526	117.2
9年度	2,979,416	109.8	1,665,345	94.5	2,543,836	144.3	1,514,251	117.8	8,702,848	115.6
10年度	2,919,904	107.6	1,748,435	99.2	2,622,476	148.7	1,445,121	112.4	8,735,936	116.1
11年度	2,796,218	103.0	1,514,423	85.9	2,555,146	144.9	1,470,734	114.4	8,336,521	110.8
12年度	2,639,689	97.2	1,520,215	86.3	2,432,040	137.9	1,362,623	106.0	7,954,567	105.7
13年度	2,490,115	91.7	1,504,090	85.4	2,399,369	136.1	1,327,350	103.2	7,720,924	102.6
14年度	2,460,336	90.6	1,426,800	81.0	2,362,145	134.0	1,276,216	99.2	7,525,497	100.0
15年度	2,315,751	85.3	1,412,009	80.1	2,278,458	129.2	1,156,847	90.0	7,163,065	95.2
16年度	2,154,895	79.4	1,336,318	75.8	2,257,569	128.0	1,140,138	88.7	6,888,920	91.5
17年度	2,114,744	77.9	1,307,101	74.2	2,289,974	129.9	1,231,656	95.8	6,943,475	92.3
資料出所等 備考	各県バス協会 *高知県の輸送人員については、平成16年12月以降、輸送人員の計上方法を修正している事業者がある。 *平成18年度から集計方法を見直したためデータとしては入れていない。									



# 高速バス輸送人員

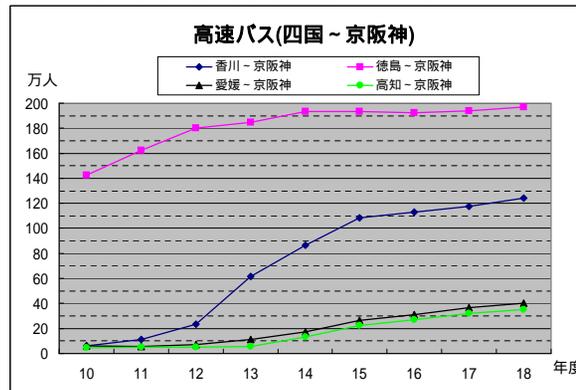
(京阪神)

年度別	香 川								徳 島								
	京 都	指 数	大 阪	指 数	神 戸	指 数	計	指 数	京 都	指 数	大 阪	指 数	神 戸	指 数	計	指 数	
10年度	-	-	-	-	-	-	63,185	100.0	-	-	-	-	-	-	-	1,425,455	100.0
11年度	-	-	-	-	-	-	109,611	173.5	-	-	-	-	-	-	-	1,624,128	113.9
12年度	-	-	-	-	-	-	233,012	368.8	-	-	-	-	-	-	-	1,803,593	126.5
13年度	-	-	-	-	-	-	615,883	974.7	-	-	-	-	-	-	-	1,847,720	129.6
14年度	74,916	100.0	573,390	100.0	214,921	100.0	863,227	1,366.2	114,676	100.0	1,233,357	100.0	584,218	100.0	1,932,251	135.6	
15年度	82,829	110.6	765,986	133.6	236,507	110.0	1,085,322	1,717.7	119,063	103.8	1,221,173	99.0	592,352	101.4	1,932,588	135.6	
16年度	83,185	111.0	813,417	141.9	234,151	108.9	1,130,753	1,789.6	120,278	104.9	1,221,320	99.0	584,224	100.0	1,925,822	135.1	
17年度	84,961	113.4	821,275	143.2	270,853	126.0	1,177,089	1,862.9	118,935	103.7	1,232,819	100.0	588,273	100.7	1,940,027	136.1	
18年度	88,230	117.8	828,650	144.5	326,655	152.0	1,243,535	1,968.1	124,565	108.6	1,223,982	99.2	618,793	105.9	1,967,340	138.0	

年度別	愛 媛								高 知								四国計		
	京 都	指 数	大 阪	指 数	神 戸	指 数	計	指 数	京 都	指 数	大 阪	指 数	神 戸	指 数	計	指 数	計	指 数	
10年度	-	-	-	-	-	-	59,369	100.0	-	-	-	-	-	-	-	46,940	100.0	1,594,949	100.0
11年度	-	-	-	-	-	-	55,085	92.8	-	-	-	-	-	-	-	48,496	103.3	1,837,320	115.2
12年度	-	-	-	-	-	-	72,749	122.5	-	-	-	-	-	-	-	48,882	104.1	2,158,236	135.3
13年度	-	-	-	-	-	-	110,721	186.5	-	-	-	-	-	-	-	57,856	123.3	2,632,180	165.0
14年度	8,834	100.0	157,805	100.0	8,577	100.0	175,216	295.1	9,476	100.0	82,611	100.0	41,299	100.0	133,386	284.2	3,104,080	194.6	
15年度	21,386	242.1	201,296	127.6	40,606	473.4	263,288	443.5	30,047	317.1	134,339	162.6	59,243	143.4	223,629	476.4	3,504,827	219.7	
16年度	22,131	250.5	238,541	151.2	50,503	588.8	311,175	524.1	52,469	553.7	147,424	178.5	70,382	170.4	270,275	575.8	3,638,025	228.1	
17年度	24,279	274.8	288,997	183.1	55,399	645.9	368,675	621.0	179,778	1,897.2	96,170	116.4	43,572	105.5	319,520	680.7	3,805,311	238.6	
18年度	23,607	267.2	322,490	204.4	56,377	657.3	402,474	677.9	201,696	2,128.5	105,942	128.2	43,696	105.8	351,334	748.5	3,964,683	248.6	

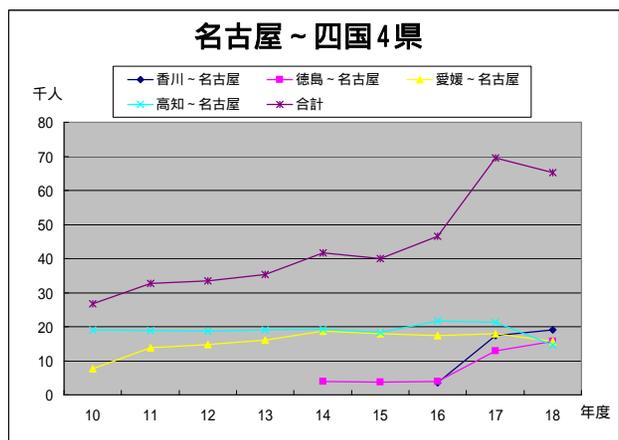
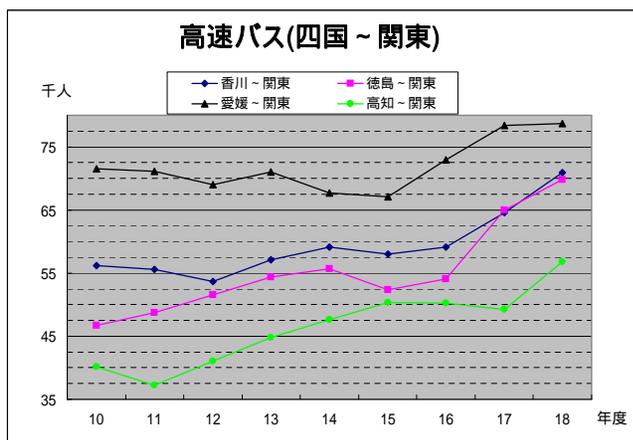
\* 四国から京阪神へ路線を持つ23社35運行系統について集計。

\* 高知-京阪神については、高知-京都、高知-大阪、高知-神戸を運行している事業者が、17年3月から高知-京都に系統を統合したものである。



## 高速バス輸送人員

年度別	關 東										名 古 屋									
	香川	指数	徳島	指数	愛媛	指数	高知	指数	計	指数	香川	指数	徳島	指数	愛媛	指数	高知	指数	計	指数
10年度	56,174	100.0	46,716	100.0	71,565	100.0	40,143	100.0	214,598	100.0			-	-	7,639	100.0	19,095	100.0	26,734	100.0
11年度	55,597	99.0	48,690	104.2	71,118	99.4	37,227	92.7	212,632	99.1			-	-	13,901	182.0	18,854	98.7	32,755	122.5
12年度	53,709	95.6	51,590	110.4	68,999	96.4	41,092	102.4	215,390	100.4			-	-	14,710	192.6	18,707	98.0	33,417	125.0
13年度	57,083		54,421	116.5	71,014	99.2	44,833	111.7	227,351	105.9			-	-	16,149	211.4	19,086	100.0	35,235	131.8
14年度	59,157	105.3	55,707	119.2	67,661	94.5	47,652	118.7	230,177	107.3			3,832	100.0	18,608	243.6	19,232	100.7	41,672	155.9
15年度	57,996	103.2	52,338	112.0	67,126	93.8	50,332	125.4	227,792	106.1			3,739	97.6	17,920	234.6	18,401	96.4	40,060	149.8
16年度	59,110	105.2	54,091	115.8	72,943	101.9	50,283	125.3	236,427	110.2	3,516	100.0	3,976	103.8	17,339	227.0	21,691	113.6	46,522	174.0
17年度	64,576	115.0	64,956	139.0	78,340	109.5	49,212	122.6	257,084	119.8	17,425	495.6	12,807	334.2	17,889	234.2	21,400	112.1	69,521	260.0
18年度	70,947	126.3	69,776	149.4	78,699	110.0	56,840	141.6	276,262	128.7	19,044	541.6	15,779	411.8	15,708	205.6	14,619	76.6	65,150	243.7



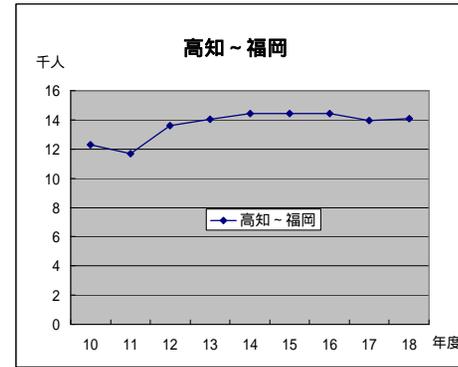
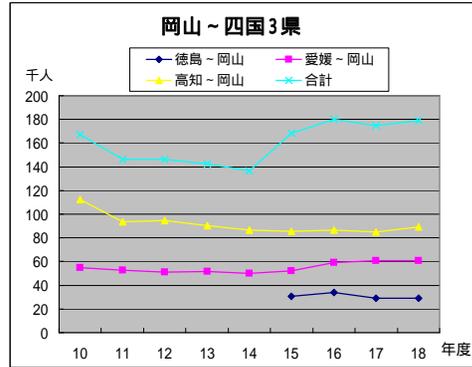
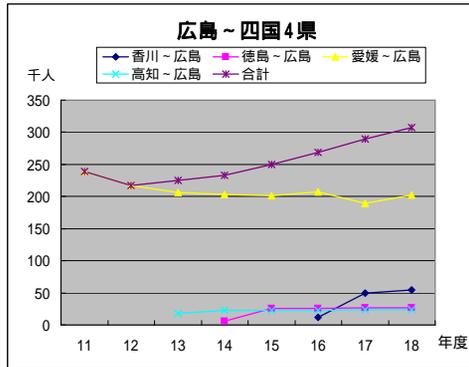
# 高速バス輸送人員

年度別	広島										岡山							福岡		
	香川	指数	徳島	指数	愛媛	指数	高知	指数	計	指数	徳島	指数	愛媛	指数	高知	指数	計	指数	高知	指数
10年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55,079	100.0	112,124	100.0	167,203	100.0	12,305	100.0
11年度	-	-	-	-	238,761	100.0	-	-	238,761	100.0	-	-	52,499	95.3	93,547	83.4	146,046	87.3	11,666	94.8
12年度	-	-	-	-	216,830	90.8	-	-	216,830	90.8	-	-	51,265	93.1	94,761	84.5	146,026	87.3	13,592	110.5
13年度	-	-	-	-	206,540	86.5	18,061	100.0	224,601	94.1	-	-	51,809	94.1	90,516	80.7	142,325	85.1	14,053	114.2
14年度	-	-	6,416	100.0	203,592	85.3	22,574	125.0	232,582	97.4	-	-	50,032	90.8	86,437	77.1	136,469	81.6	14,421	117.2
15年度	-	-	25,940	404.3	200,863	84.1	23,262	128.8	250,065	104.7	30,489	100.0	52,277	94.9	85,418	76.2	168,184	100.6	14,422	117.2
16年度	12,027	-	25,967	404.7	207,493	86.9	23,053	127.6	268,540	112.5	34,044	111.7	59,396	107.8	86,414	77.1	179,854	107.6	14,425	117.2
17年度	50,014	100.0	26,488	412.8	189,188	79.2	23,701	131.2	289,391	121.2	28,985	95.1	60,518	109.9	85,135	75.9	174,638	104.4	13,954	113.4
18年度	54,773	109.5	26,454	412.3	202,012	84.6	23,659	131.0	306,898	128.5	29,056	95.3	60,551	109.9	89,358	79.7	178,965	107.0	14,097	114.6

\* 四国から関東、中部、中国、九州地方へ路線を持つ41社63運行系統について集計。

\* 高知発着・徳島経由～関東間の輸送人員の内、徳島から乗降する人員が従来高知～関東で計上されていたので、平成17年度1月分から徳島分に計上することにした。

\* 香川～広島間は、平成13年6月から広島の事業者が運行を行っていたが、平成16年12月から管内事業者が共同運行を始めたので、同月から計上することにした。

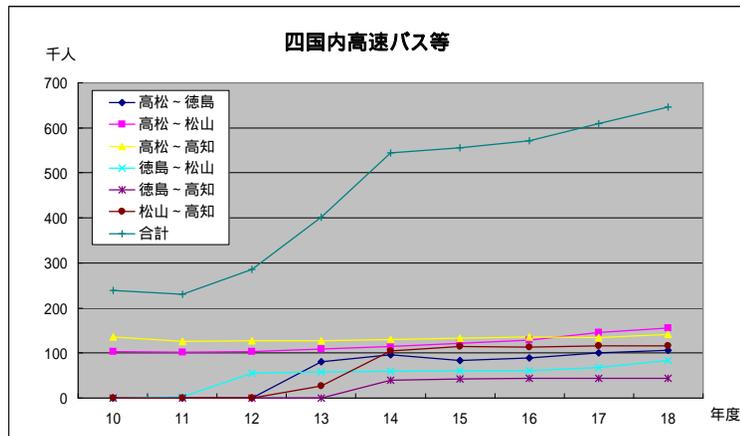


# 高速バス輸送人員

(四国内)

交通機関 年度別	四 国 内 高 速 バ ス 等													
	高松～徳島		高松～松山		高松～高知		徳島～松山		徳島～高知		松山～高知		計	
	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数
10年度	-	-	103,360	100.0	136,048	100.0	-	-	-	-	-	-	239,408	100.0
11年度	-	-	101,344	98.0	125,748	92.4	3,366	-	-	-	-	-	230,458	96.3
12年度	412	-	103,155	99.8	126,748	93.2	55,519	100.0	-	-	-	-	285,834	119.4
13年度	80,385	100.0	108,226	104.7	127,363	93.6	57,995	104.5	70	-	27,274	-	401,313	167.6
14年度	95,532	118.8	113,998	110.3	130,794	96.1	59,349	106.9	39,737	100.0	105,084	100.0	544,494	227.4
15年度	84,097	104.6	120,942	117.0	133,257	97.9	60,967	109.8	42,408	106.7	114,145	108.6	555,816	232.2
16年度	89,017	110.7	128,071	123.9	136,406	100.3	61,447	110.7	44,015	110.8	113,025	107.6	571,981	238.9
17年度	100,479	125.0	145,631	140.9	134,417	98.8	68,311	123.0	44,358	111.6	116,052	101.7	609,248	254.5
18年度	106,512	132.5	155,491	150.4	141,199	103.8	83,051	149.6	44,223	111.3	116,438	110.8	646,914	270.2

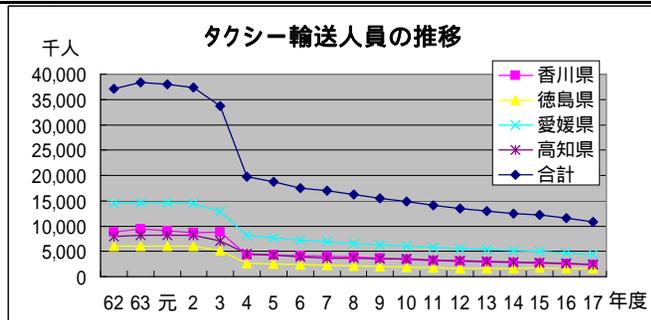
四国内の路線7社7運行系統



(3) タクシー

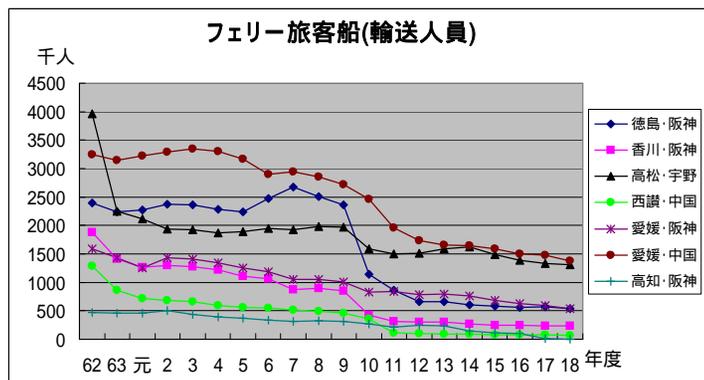
(単位:人、%)

区分 年度別	タクシ									
	香川 県		徳 島 県		愛 媛 県		高 知 県		合 計	
	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数
62年度	8,847,828	100.0	5,985,596	100.0	14,407,284	100.0	7,875,724	100.0	37,116,432	100.0
63年度	9,466,015	107.0	6,078,602	101.6	14,643,222	101.6	8,129,445	103.2	38,317,284	103.2
元年度	9,109,729	103.0	6,081,278	101.6	14,623,976	101.5	8,233,571	104.5	38,048,554	102.5
2年度	8,721,567	98.6	5,988,203	100.0	14,479,970	100.5	8,197,546	104.1	37,387,286	100.7
3年度	8,768,254	99.1	5,114,294	85.4	12,783,763	88.7	7,022,879	89.2	33,689,190	90.8
4年度	4,280,377	100.0	2,698,718	100.0	8,177,489	100.0	4,529,242	100.0	19,685,826	100.0
5年度	4,234,669	98.9	2,563,210	95.0	7,661,482	93.7	4,220,716	93.2	18,680,077	94.9
6年度	4,182,820	97.7	2,355,718	87.3	7,144,435	87.4	3,860,956	85.2	17,543,929	89.1
7年度	4,084,724	95.4	2,259,114	83.7	6,970,498	85.2	3,693,876	81.6	17,008,212	86.4
8年度	3,875,018	90.5	2,171,733	80.5	6,574,277	80.4	3,645,476	80.5	16,266,504	82.6
9年度	3,671,657	85.8	1,984,967	73.6	6,294,507	77.0	3,583,360	79.1	15,534,491	78.9
10年度	3,358,109	78.5	1,925,253	71.3	6,045,175	73.9	3,484,695	76.9	14,813,232	75.2
11年度	3,152,373	73.6	1,793,484	66.5	5,794,568	70.9	3,305,887	73.0	14,046,312	71.4
12年度	2,985,724	69.8	1,686,764	62.5	5,569,411	68.1	3,198,947	70.6	13,440,846	68.3
13年度	2,882,903	67.4	1,649,701	61.1	5,361,719	65.6	3,062,448	67.6	12,956,771	65.8
14年度	2,784,107	65.0	1,658,796	61.5	5,168,822	63.2	2,897,547	64.0	12,509,272	63.5
15年度	2,641,641	61.7	1,706,681	63.2	5,034,547	61.6	2,806,002	62.0	12,188,871	61.9
16年度	2,564,618	59.9	1,687,512	62.5	4,663,939	57.0	2,613,601	57.7	11,529,670	58.6
17年度	2,452,206	57.3	1,642,034	60.8	4,353,449	53.2	2,394,985	52.9	10,842,674	55.1
資料出所等	各県ハイヤー・タクシー協会 *各県概ね保有台数の2割強(個人タクシーを除く)にあたる香川県6社、徳島県12社、愛媛県20社、高知県13社の管内51社の実績。 *平成18年度から集計方法を見直したためデータとしては入れていない。									



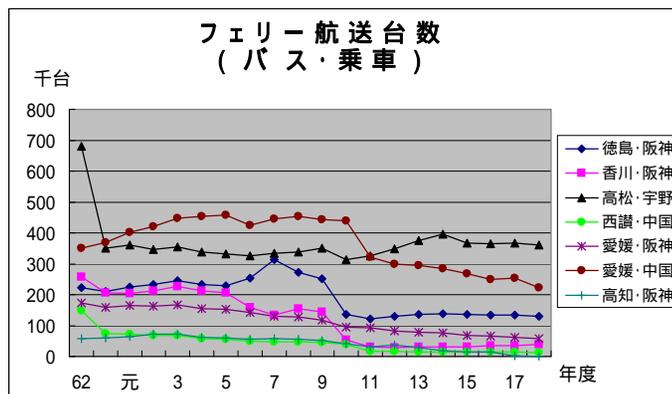
#### (4) フェリー・旅客船

区分 年度別	フェリー・旅客船の輸送人員(人)															
	徳島～阪神		香川～阪神		高松～宇野		西讃～中国		愛媛～阪神		愛媛～中国		高知～阪神		計	
	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数	輸送人員	指数
62年度	2,399,414	100.0	1,883,731	100.0	3,968,221	100.0	1,290,524	100.0	1,591,602	100.0	3,249,623	100.0	470,386	100.0	14,853,501	100.0
63年度	2,240,094	93.4	1,408,754	74.8	2,245,212	56.6	856,896	66.4	1,433,515	90.1	3,145,099	96.8	454,106	96.5	11,783,676	79.3
元年度	2,274,320	94.8	1,269,105	67.4	2,115,234	53.3	717,034	55.6	1,257,451	79.0	3,223,684	99.2	461,915	98.2	11,318,743	76.2
2年度	2,378,650	99.1	1,304,007	69.2	1,937,547	48.8	682,995	52.9	1,430,078	89.9	3,288,369	101.2	508,397	108.1	11,530,043	77.6
3年度	2,358,104	98.3	1,274,447	67.7	1,928,526	48.6	660,056	51.1	1,413,379	88.8	3,349,074	103.1	438,510	93.2	11,422,096	76.9
4年度	2,284,662	95.2	1,225,297	65.0	1,873,383	47.2	590,195	45.7	1,345,748	84.6	3,299,274	101.5	394,529	83.9	11,013,088	74.1
5年度	2,243,778	93.5	1,105,313	58.7	1,892,514	47.7	563,591	43.7	1,249,485	78.5	3,162,567	97.3	369,070	78.5	10,586,318	71.3
6年度	2,479,172	103.3	1,063,460	56.5	1,943,698	49.0	544,164	42.2	1,190,322	74.8	2,904,763	89.4	337,543	71.8	10,463,122	70.4
7年度	2,670,927	111.3	877,212	46.6	1,926,213	48.5	511,412	39.6	1,051,272	66.1	2,944,260	90.6	317,803	67.6	10,299,099	69.3
8年度	2,501,887	104.3	900,035	47.8	1,979,614	49.9	488,768	37.9	1,056,054	66.4	2,854,984	87.9	325,416	69.2	10,106,758	68.0
9年度	2,361,693	98.4	848,188	45.0	1,972,804	49.7	456,435	35.4	1,002,690	63.0	2,715,696	83.6	309,617	65.8	9,667,123	65.1
10年度	1,140,354	47.5	423,041	22.5	1,594,939	40.2	356,641	27.6	830,648	52.2	2,465,938	75.9	268,146	57.0	7,079,707	47.7
11年度	856,919	35.7	313,137	16.6	1,496,924	37.7	112,866	8.7	841,356	52.9	1,959,804	60.3	217,236	46.2	5,798,242	39.0
12年度	665,183	27.7	302,052	16.0	1,507,044	38.0	97,226	7.5	780,255	49.0	1,739,821	53.5	247,088	52.5	5,338,669	35.9
13年度	661,203	27.6	306,131	16.3	1,591,385	40.1	90,709	7.0	790,496	49.7	1,661,172	51.1	234,242	49.8	5,335,338	35.9
14年度	600,566	25.0	273,266	14.5	1,624,349	40.9	84,074	6.5	758,888	47.7	1,641,379	50.5	143,645	30.5	5,126,167	34.5
15年度	579,706	24.2	244,892	13.0	1,490,050	37.5	81,374	6.3	682,476	42.9	1,592,173	49.0	114,305	24.3	4,784,976	32.2
16年度	558,142	23.3	242,686	12.9	1,382,687	34.8	78,085	6.1	622,242	39.1	1,500,208	46.2	99,043	21.1	4,483,093	30.2
17年度	567,233	23.6	232,576	12.3	1,329,778	33.5	75,175	5.8	588,309	37.0	1,479,027	45.5	13,659	2.9	4,285,757	28.9
18年度	541,395	22.6	232,197	12.3	1,312,225	33.1	69,289	5.4	533,558	33.5	1,373,375	42.3	-	-	4,062,039	27.3
備考	四国から中国、阪神への航路について集計(18年度集計対象;16社18航路) 資料出典;四国運輸局海事振興部															



## フェリー（バス・乗用車）の航送台数

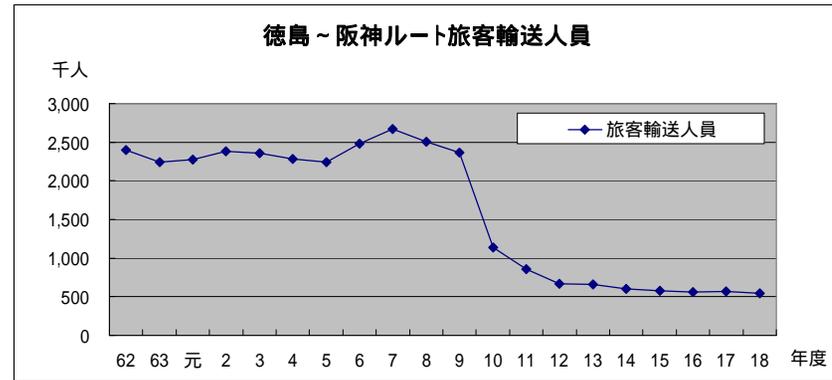
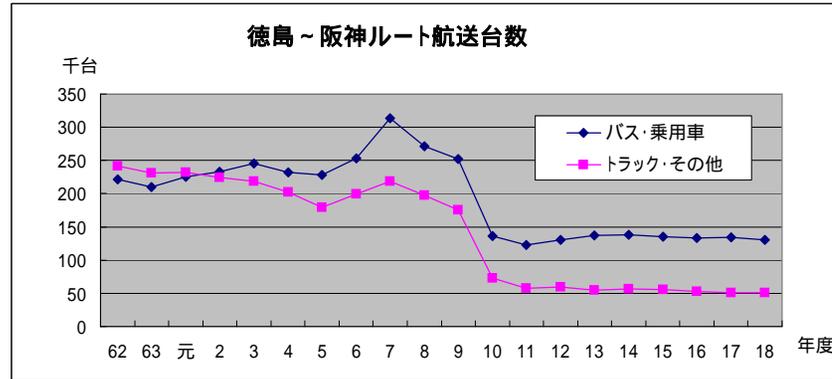
区分 年度別	フェリー（バス・乗用車）の航送台数（台）															
	徳島～阪神		香川～阪神		高松～宇野		西讃～中国		愛媛～阪神		愛媛～中国		高知～阪神		計	
	輸送台数	指数	輸送台数	指数	輸送台数	指数	輸送台数	指数	輸送台数	指数	輸送台数	指数	輸送台数	指数	輸送台数	指数
62年度	221,852	100.0	258,386	100.0	681,126	100.0	148,752	100.0	173,203	100.0	350,919	100.0	57,955	100.0	1,892,193	100.0
63年度	210,459	94.9	207,044	80.1	351,179	51.6	75,020	50.4	158,192	91.3	369,115	105.2	59,869	103.3	1,430,878	75.6
元年度	225,393	101.6	204,077	79.0	361,058	53.0	71,239	47.9	165,378	95.5	402,650	114.7	63,523	109.6	1,493,318	78.9
2年度	233,260	105.1	211,765	82.0	346,942	50.9	68,710	46.2	162,030	93.5	420,650	119.9	73,086	126.1	1,516,443	80.1
3年度	245,005	110.4	225,826	87.4	355,245	52.2	68,366	46.0	167,834	96.9	447,634	127.6	71,732	123.8	1,581,642	83.6
4年度	232,377	104.7	213,146	82.5	338,984	49.8	58,072	39.0	155,567	89.8	454,460	129.5	62,574	108.0	1,515,180	80.1
5年度	228,077	102.8	205,333	79.5	331,245	48.6	54,731	36.8	151,870	87.7	457,373	130.3	59,527	102.7	1,488,156	78.6
6年度	253,526	114.3	159,143	61.6	326,560	47.9	50,351	33.8	142,058	82.0	424,306	120.9	55,566	95.9	1,411,510	74.6
7年度	313,545	141.3	133,898	51.8	333,783	49.0	48,016	32.3	130,416	75.3	444,371	126.6	57,378	99.0	1,461,407	77.2
8年度	271,206	122.2	154,301	59.7	338,836	49.7	47,938	32.2	128,103	74.0	452,813	129.0	56,224	97.0	1,449,421	76.6
9年度	252,112	113.6	144,101	55.8	351,003	51.5	44,683	30.0	117,383	67.8	442,716	126.2	51,618	89.1	1,403,616	74.2
10年度	135,977	61.3	53,057	20.5	313,836	46.1	40,109	27.0	94,826	54.7	438,900	125.1	40,450	69.8	1,117,155	59.0
11年度	122,427	55.2	30,547	11.8	326,299	47.9	16,935	11.4	92,264	53.3	322,517	91.9	31,878	55.0	942,867	49.8
12年度	130,270	58.7	28,194	10.9	348,131	51.1	15,916	10.7	82,744	47.8	298,517	85.1	36,710	63.3	940,482	49.7
13年度	136,731	61.6	30,880	12.0	374,997	55.1	14,310	9.6	78,373	45.2	294,488	83.9	29,876	51.6	959,655	50.7
14年度	137,774	62.1	31,803	12.3	395,498	58.1	14,405	9.7	75,580	43.6	283,583	80.8	17,851	30.8	956,494	50.5
15年度	135,141	60.9	31,834	12.3	368,005	54.0	14,600	9.8	67,431	38.9	267,678	76.3	15,133	26.1	899,822	47.6
16年度	133,044	60.0	35,623	13.8	364,411	53.5	15,106	10.2	64,980	37.5	248,680	70.9	13,644	23.5	875,488	46.3
17年度	134,498	60.6	34,377	13.3	367,138	53.9	14,674	9.9	61,463	35.5	253,710	72.3	2,233	3.9	868,093	45.9
18年度	130,238	58.7	39,375	15.2	360,493	52.9	13,140	8.8	56,941	32.9	222,296	63.3	-	-	822,483	43.5
備考	四国から中国、阪神への航路について集計(18年度集計対象:15社16航路) 資料出典:四国運輸局海事振興部															



徳島～阪神ルート

(単位:台、人、%)

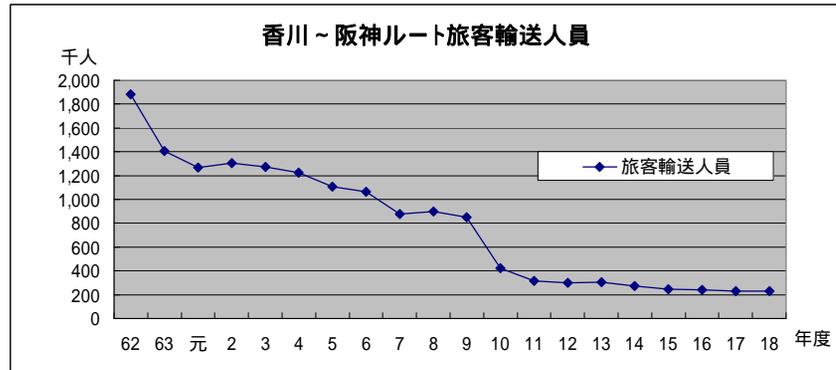
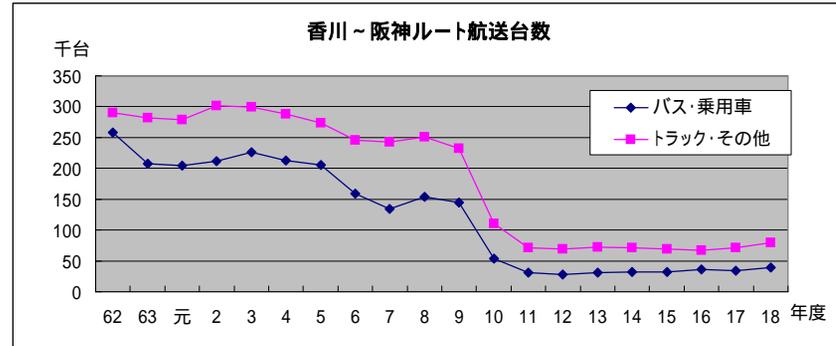
区分 年度別	バス・乗用車		トラック・その他		旅客輸送人員	
	航送台数	指数	航送台数	指数	人数	指数
	62	221,852	100.0	241,911	100.0	2,399,414
63	210,459	94.9	231,142	95.5	2,240,094	93.4
元	225,393	101.6	231,842	95.8	2,274,320	94.8
2	233,260	105.1	224,759	92.9	2,378,650	99.1
3	245,005	110.4	218,471	90.3	2,358,104	98.3
4	232,377	104.7	202,173	83.6	2,284,662	95.2
5	228,077	102.8	179,468	74.2	2,243,778	93.5
6	253,526	114.3	199,581	82.5	2,479,172	103.3
7	313,545	141.3	218,852	90.5	2,670,927	111.3
8	271,206	122.2	197,212	81.5	2,501,887	104.3
9	252,112	113.6	175,522	72.6	2,361,693	98.4
10	135,977	61.3	72,616	30.0	1,140,354	47.5
11	122,427	55.2	57,526	23.8	856,919	35.7
12	130,270	58.7	59,046	24.4	665,183	27.7
13	136,731	61.6	55,000	22.7	661,203	27.6
14	137,774	62.1	56,117	23.2	600,566	25.0
15	135,141	60.9	55,407	22.9	579,706	24.2
16	133,044	60.0	52,930	21.9	558,142	23.3
17	134,498	60.6	51,196	21.2	567,233	23.6
18	130,238	58.7	51,300	21.2	541,395	22.6



### 香川～阪神ルート

(単位:台、人、%)

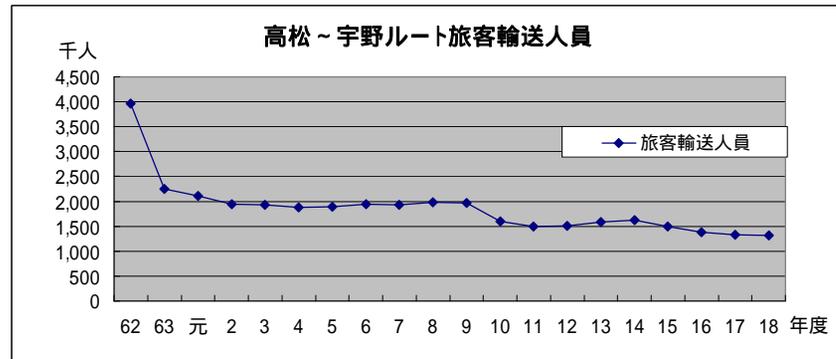
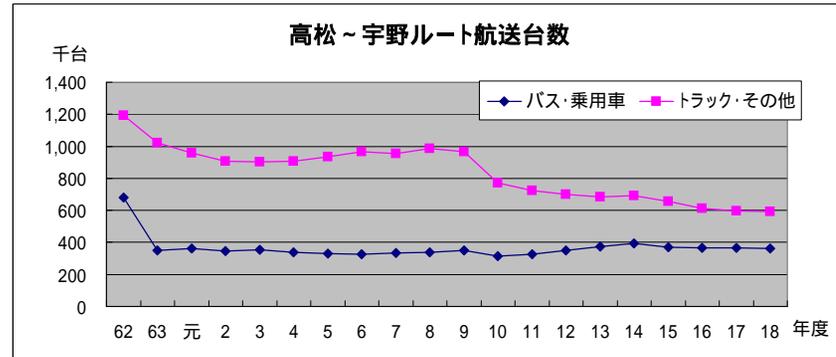
区分 年度別	バス・乗用車		トラック・その他		旅客輸送人員	
	航送台数	指数	航送台数	指数	人数	指数
	62	258,386	100.0	289,624	100.0	1,883,731
63	207,044	80.1	282,187	97.4	1,408,754	74.8
元	204,077	79.0	278,658	96.2	1,269,105	67.4
2	211,765	82.0	301,860	104.2	1,304,007	69.2
3	225,826	87.4	299,565	103.4	1,274,447	67.7
4	213,146	82.5	287,828	99.4	1,225,297	65.0
5	205,333	79.5	273,922	94.6	1,105,313	58.7
6	159,143	61.6	246,025	84.9	1,063,460	56.5
7	133,898	51.8	243,141	84.0	877,212	46.6
8	154,301	59.7	251,160	86.7	900,035	47.8
9	144,101	55.8	232,329	80.2	848,188	45.0
10	53,455	20.7	110,595	38.2	423,041	22.5
11	30,547	11.8	71,453	24.7	313,137	16.6
12	28,194	10.9	68,795	23.8	302,052	16.0
13	30,880	12.0	71,800	24.8	306,131	16.3
14	31,803	12.3	70,890	24.5	273,266	14.5
15	31,834	12.3	68,825	23.8	244,892	13.0
16	35,623	13.8	67,336	23.2	242,686	12.9
17	34,377	13.3	71,688	24.8	232,576	12.3
18	39,375	15.2	79,378	27.4	232,197	12.3



### 高松～宇野ルート

(単位:台、人、%)

区分 年度別	バス・乗用車		トラック・その他		旅客輸送人員	
	航送台数	指数	航送台数	指数	人数	指数
	62	681,126	100.0	1,191,807	100.0	3,968,221
63	351,179	51.6	1,024,091	85.9	2,245,212	56.6
元	361,058	53.0	960,482	80.6	2,115,234	53.3
2	346,942	50.9	905,646	76.0	1,937,547	48.8
3	355,245	52.2	901,929	75.7	1,928,526	48.6
4	338,984	49.8	906,012	76.0	1,873,383	47.2
5	331,245	48.6	934,015	78.4	1,892,514	47.7
6	326,560	47.9	965,591	81.0	1,943,698	49.0
7	333,783	49.0	955,517	80.2	1,926,213	48.5
8	338,836	49.7	984,806	82.6	1,979,614	49.9
9	351,003	51.5	965,519	81.0	1,972,804	49.7
10	313,836	46.1	770,536	64.7	1,594,939	40.2
11	326,299	47.9	722,167	60.6	1,496,924	37.7
12	348,131	51.1	701,265	58.8	1,507,044	38.0
13	374,997	55.1	683,143	57.3	1,591,385	40.1
14	395,498	58.1	691,194	58.0	1,624,349	40.9
15	368,005	54.0	655,778	55.0	1,490,050	37.5
16	364,411	53.5	613,416	51.5	1,382,687	34.8
17	367,138	53.9	597,121	50.1	1,329,778	33.5
18	360,493	52.9	592,417	49.7	1,312,225	33.1

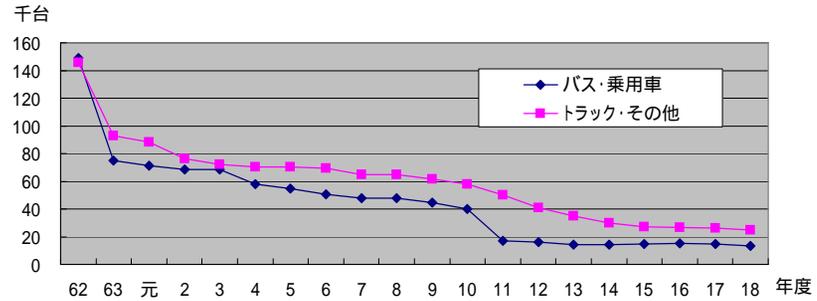


### 西讃～中国ルート

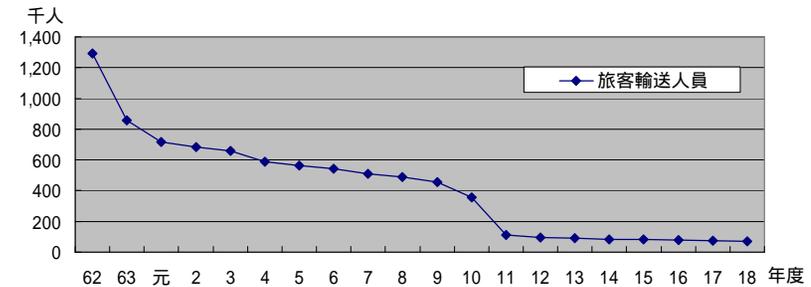
(単位:台、人、%)

区分 年度別	バス・乗用車		トラック・その他		旅客輸送人員	
	航送台数	指数	航送台数	指数	人数	指数
	62	148,752	100.0	145,748	100.0	1,290,524
63	75,020	50.4	92,712	63.6	856,896	66.4
元	71,239	47.9	88,116	60.5	717,034	55.6
2	68,710	46.2	76,096	52.2	682,995	52.9
3	68,366	46.0	72,300	49.6	660,056	51.1
4	58,072	39.0	70,323	48.2	590,195	45.7
5	54,731	36.8	70,527	48.4	563,591	43.7
6	50,351	33.8	69,507	47.7	544,164	42.2
7	48,016	32.3	64,836	44.5	511,412	39.6
8	47,938	32.2	64,721	44.4	488,768	37.9
9	44,683	30.0	61,433	42.2	456,435	35.4
10	40,109	27.0	58,154	39.9	356,641	27.6
11	16,935	11.4	49,991	34.3	112,866	8.7
12	15,916	10.7	40,834	28.0	97,226	7.5
13	14,310	9.6	35,069	24.1	90,709	7.0
14	14,405	9.7	29,848	20.5	84,074	6.5
15	14,600	9.8	27,000	18.5	81,374	6.3
16	15,106	10.2	26,855	18.4	78,085	6.1
17	14,674	9.9	25,987	17.8	75,175	5.8
18	13,140	8.8	24,812	17.0	69,289	5.4

#### 西讃～中国ルート航送台数



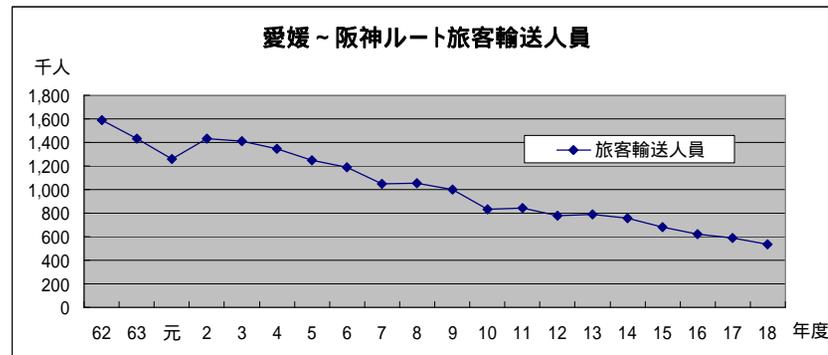
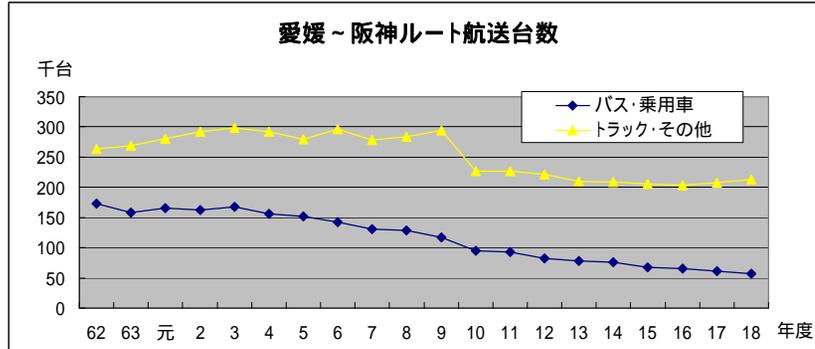
#### 西讃～中国ルート旅客輸送人員



### 愛媛～阪神ルート

(単位:台、人、%)

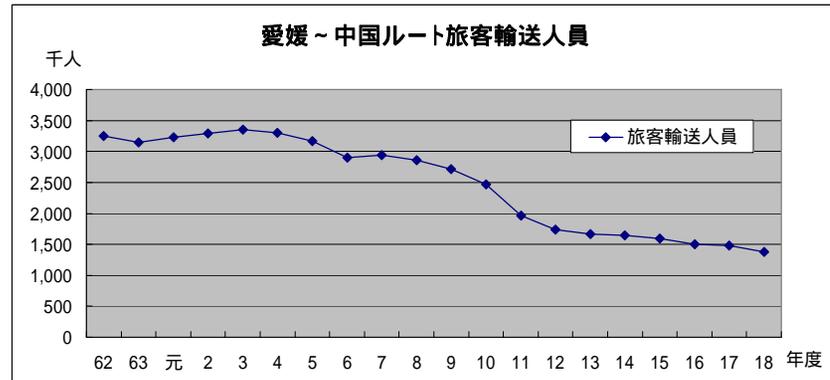
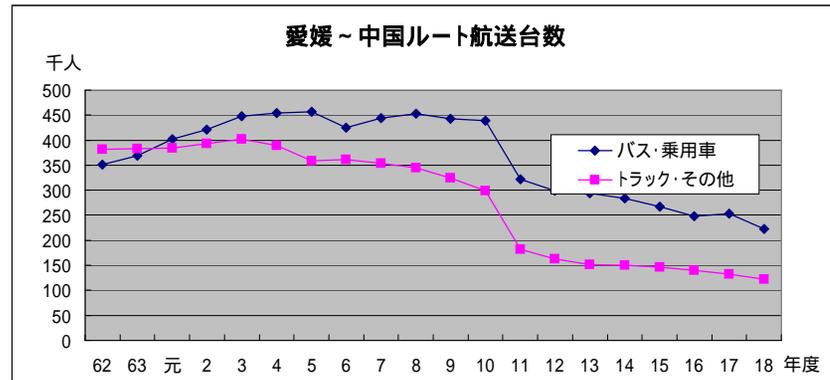
区分 年度別	バス・乗用車		トラック・その他		旅客輸送人員	
	航送台数	前年同期比	航送台数	前年同期比	前年同期	前年同期
62	173,203	100.0	263,454	100.0	1,591,602	100.0
63	158,192	91.3	269,212	102.2	1,433,515	90.1
元	165,378	95.5	280,442	106.4	1,257,451	79.0
2	162,030	93.5	291,530	110.7	1,430,078	89.9
3	167,834	96.9	298,436	113.3	1,413,379	88.8
4	155,567	89.8	291,566	110.7	1,345,748	84.6
5	151,870	87.7	279,778	106.2	1,249,485	78.5
6	142,058	82.0	296,314	112.5	1,190,322	74.8
7	130,416	75.3	278,479	105.7	1,051,272	66.1
8	128,103	74.0	283,959	107.8	1,056,054	66.4
9	117,383	67.8	293,825	111.5	1,002,690	63.0
10	94,826	54.7	226,561	86.0	830,648	52.2
11	92,264	53.3	226,957	86.1	841,356	52.9
12	82,744	47.8	221,370	84.0	780,255	49.0
13	78,373	45.2	209,584	79.6	790,496	49.7
14	75,580	43.6	208,840	79.3	758,888	47.7
15	67,431	38.9	206,009	78.2	682,476	42.9
16	64,980	37.5	203,622	77.3	622,242	39.1
17	61,463	35.5	207,660	78.8	588,309	37.0
18	56,941	32.9	212,825	80.8	533,558	33.5



### 愛媛～中国ルート

(単位:台、人、%)

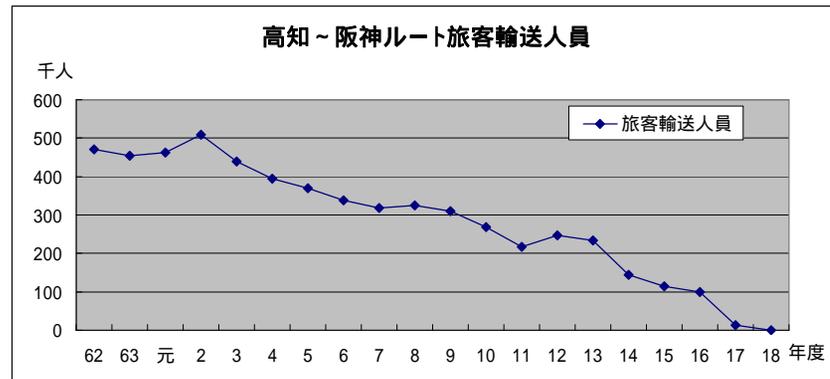
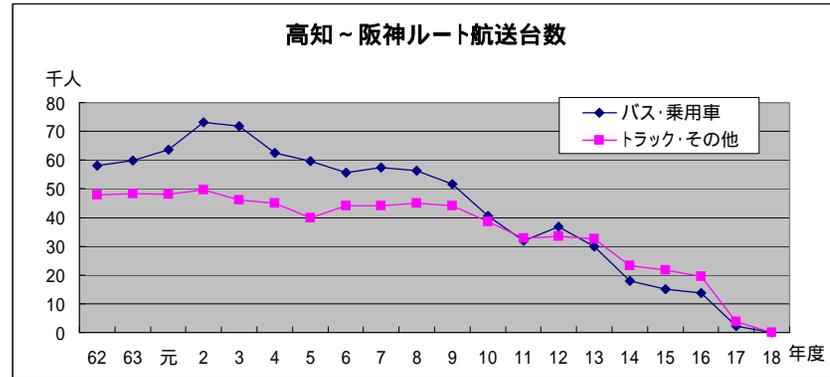
年度別	区分	バス・乗用車		トラック・その他		旅客輸送人員	
		航送台数	前年同期比	航送台数	前年同期比	前年同期	
62		350,919	100.0	381,717	100.0	3,249,623	100.0
63		369,115	105.2	382,506	100.2	3,145,099	96.8
元		402,650	114.7	383,951	100.6	3,223,684	99.2
2		420,650	119.9	393,302	103.0	3,288,369	101.2
3		447,634	127.6	401,432	105.2	3,349,074	103.1
4		454,460	129.5	389,084	101.9	3,299,274	101.5
5		457,373	130.3	359,403	94.2	3,162,567	97.3
6		424,306	120.9	360,710	94.5	2,904,763	89.4
7		444,371	126.6	353,130	92.5	2,944,260	90.6
8		452,813	129.0	344,592	90.3	2,854,984	87.9
9		442,716	126.2	324,777	85.1	2,715,696	83.6
10		438,900	125.1	298,922	78.3	2,465,938	75.9
11		322,517	91.9	181,649	47.6	1,959,804	60.3
12		298,517	85.1	162,771	42.6	1,739,821	53.5
13		294,488	83.9	151,785	39.8	1,661,172	51.1
14		283,583	80.8	150,288	39.4	1,641,379	50.5
15		267,678	76.3	146,625	38.4	1,592,173	49.0
16		248,680	70.9	139,413	36.5	1,500,208	46.2
17		253,710	72.3	132,037	34.6	1,479,027	45.5
18		222,296	63.3	122,239	32.0	1,373,375	42.3



### 高知～阪神ルート

(単位:台、人、%)

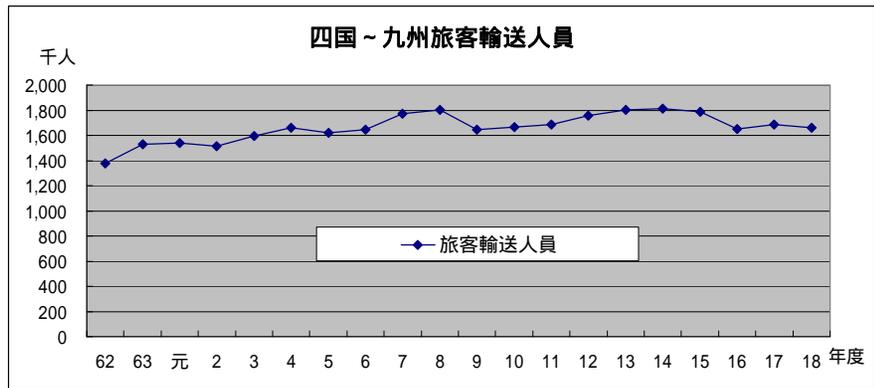
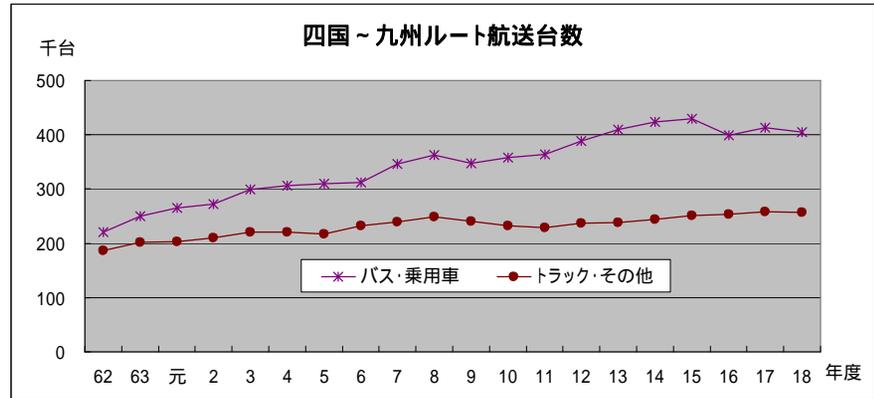
区分 年度別	バス・乗用車		トラック・その他		旅客輸送人員	
	航送台数	前年同期比	航送台数	前年同期比	前年同期	
62	57,955	100.0	47,936	100.0	470,386	100.0
63	59,869	103.3	48,400	101.0	454,106	96.5
元	63,523	109.6	48,153	100.5	461,915	98.2
2	73,086	126.1	49,601	103.5	508,397	108.1
3	71,732	123.8	46,199	96.4	438,510	93.2
4	62,574	108.0	45,031	93.9	394,529	83.9
5	59,527	102.7	39,875	83.2	369,070	78.5
6	55,566	95.9	44,009	91.8	337,543	71.8
7	57,378	99.0	44,136	92.1	317,803	67.6
8	56,224	97.0	45,072	94.0	325,416	69.2
9	51,618	89.1	44,116	92.0	309,617	65.8
10	40,450	69.8	38,599	80.5	268,146	57.0
11	31,878	55.0	32,738	68.3	217,236	46.2
12	36,710	63.3	33,544	70.0	247,088	52.5
13	29,876	51.6	32,544	67.9	234,242	49.8
14	17,851	30.8	23,195	48.4	143,645	30.5
15	15,133	26.1	21,711	45.3	114,305	24.3
16	13,644	23.5	19,590	40.9	99,043	21.1
17	2,233	3.9	3,822	8.0	13,659	2.9
18	0	0.0	0	0.0	-	-



### 四国～九州ルート

(単位:台、人、%)

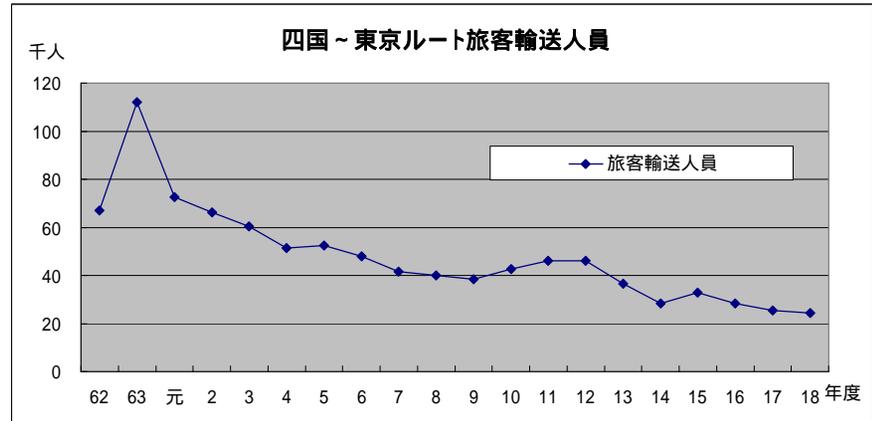
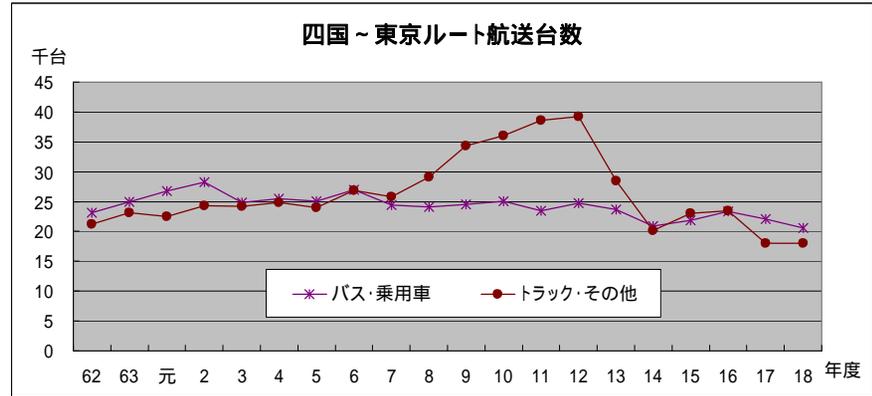
区分 年度別	自動車航送台数				旅客輸送人員	
	バス・乗用車		トラック・その他		人数	指数
	航送台数	指数	航送台数	指数		
62	220,742	100.0	186,664	100.0	1,376,940	100.0
63	249,619	113.1	201,459	107.9	1,530,415	111.1
元	265,715	120.4	203,429	109.0	1,539,735	111.8
2	272,336	123.4	210,064	112.5	1,513,821	109.9
3	299,148	135.5	220,325	118.0	1,597,330	116.0
4	306,431	138.8	220,370	118.1	1,663,282	120.8
5	310,400	140.6	217,021	116.3	1,619,037	117.6
6	311,707	141.2	232,137	124.4	1,647,272	119.6
7	346,147	156.8	239,301	128.2	1,771,812	128.7
8	362,705	164.3	249,202	133.5	1,802,301	130.9
9	347,520	157.4	241,166	129.2	1,645,142	119.5
10	358,414	162.4	232,399	124.5	1,666,977	121.1
11	363,427	164.6	229,286	122.8	1,687,958	122.6
12	389,038	176.2	236,926	126.9	1,759,321	127.8
13	409,665	185.6	237,792	127.4	1,800,585	130.8
14	423,354	191.8	244,249	130.8	1,810,371	131.5
15	429,487	194.6	251,133	134.5	1,787,758	129.8
16	399,211	180.8	253,976	136.1	1,653,117	120.1
17	413,138	187.2	258,005	138.2	1,688,104	122.6
18	404,792	183.4	257,503	138.0	1,661,189	120.6
資料出所等	四国運輸局海事振興部					



### 四国～東京ルート

(単位:台、人、%)

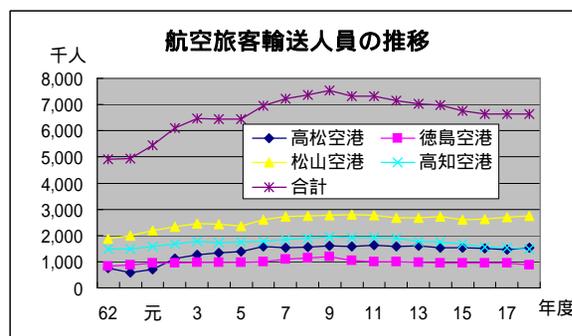
区分 年度別	自動車航送台数				旅客輸送人員	
	バス・乗用車		トラック・その他		人数	指数
	航送台数	指数	航送台数	指数		
62	23,125	100.0	21,187	100.0	66,985	100.0
63	24,950	107.9	23,162	109.3	111,926	167.1
元	26,740	115.6	22,478	106.1	72,631	108.4
2	28,281	122.3	24,348	114.9	66,207	98.8
3	24,893	107.6	24,184	114.1	60,289	90.0
4	25,503	110.3	24,893	117.5	51,520	76.9
5	25,080	108.5	23,970	113.1	52,444	78.3
6	26,970	116.6	26,887	126.9	47,906	71.5
7	24,401	105.5	25,793	121.7	41,650	62.2
8	24,109	104.3	29,059	137.2	40,056	59.8
9	24,518	106.0	34,378	162.3	38,360	57.3
10	25,008	108.1	36,048	170.1	42,664	63.7
11	23,438	101.4	38,602	182.2	46,123	68.9
12	24,757	107.1	39,269	185.3	46,019	68.7
13	23,662	102.3	28,471	134.4	36,433	54.4
14	20,916	90.4	20,196	95.3	28,309	42.3
15	21,880	94.6	22,981	108.5	32,871	49.1
16	23,313	100.8	23,426	110.6	28,284	42.2
17	22,062	95.4	18,066	85.3	25,452	38.0
18	20,566	88.9	18,000	85.0	24,480	36.5
資料出所等	四国運輸局海事振興部					



(5) 航空(旅客)

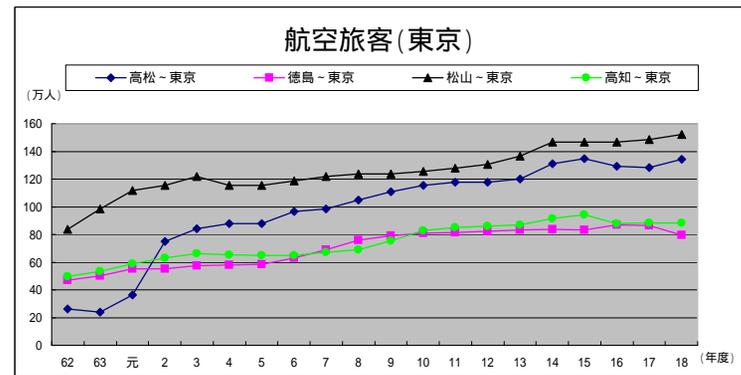
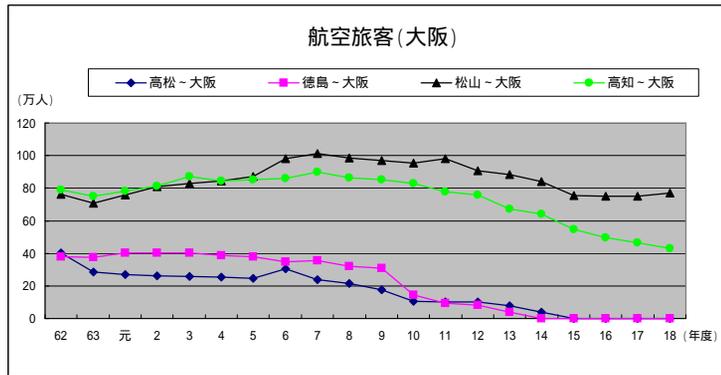
(単位:人、%)

区分 年度別	航空									
	高松空港		徳島空港		松山空港		高知空港		合計	
	輸送人員	指数								
62年度	742,216	100.0	838,817	100.0	1,862,396	100.0	1,473,673	100.0	4,917,102	100.0
63年度	590,731	79.6	873,821	104.2	1,987,595	106.7	1,490,798	101.2	4,942,945	100.5
元年度	705,087	95.0	954,632	113.8	2,199,366	118.1	1,590,427	107.9	5,449,512	110.8
2年度	1,124,647	151.5	953,229	113.6	2,337,436	125.5	1,681,477	114.1	6,096,789	124.0
3年度	1,259,395	169.7	979,815	116.8	2,446,002	131.3	1,775,890	120.5	6,461,102	131.4
4年度	1,331,536	179.4	966,807	115.3	2,428,114	130.4	1,729,072	117.3	6,455,529	131.3
5年度	1,385,641	186.7	966,922	115.3	2,356,393	126.5	1,743,597	118.3	6,452,553	131.2
6年度	1,579,970	212.9	996,183	118.8	2,607,967	140.0	1,775,937	120.5	6,960,057	141.5
7年度	1,538,657	207.3	1,089,755	129.9	2,733,777	146.8	1,859,039	126.2	7,221,228	146.9
8年度	1,563,700	210.7	1,140,834	136.0	2,755,766	148.0	1,896,225	128.7	7,356,525	149.6
9年度	1,607,788	216.6	1,192,917	142.2	2,777,646	149.1	1,954,007	132.6	7,532,358	153.2
10年度	1,589,132	214.1	1,041,387	124.1	2,786,044	149.6	1,908,815	129.5	7,325,378	149.0
11年度	1,620,353	218.3	1,001,825	119.4	2,766,968	148.6	1,929,235	130.9	7,318,381	148.8
12年度	1,591,454	214.4	994,251	118.5	2,674,022	143.6	1,888,485	128.1	7,148,212	145.4
13年度	1,603,306	216.0	976,537	116.4	2,662,869	143.0	1,775,019	120.4	7,017,731	142.7
14年度	1,539,351	207.4	936,635	111.7	2,732,372	146.7	1,759,401	119.4	6,967,759	141.7
15年度	1,530,785	206.2	949,940	113.2	2,613,578	140.3	1,675,588	113.7	6,769,891	137.7
16年度	1,497,443	201.8	960,203	114.5	2,635,255	141.5	1,547,614	105.0	6,640,515	135.0
17年度	1,470,706	198.2	947,737	113.0	2,689,755	144.4	1,520,281	103.2	6,628,479	134.8
18年度	1,524,302	205.4	873,290	104.1	2,750,543	147.7	1,489,228	101.1	6,637,363	135.0
資料出所等	大阪航空局									



# 航空旅客数

区分 年度別	航空旅客数 (人)																			
	大阪										東京									
	高松	指数	徳島	指数	松山	指数	高知	指数	4空港計	指数	高松	指数	徳島	指数	松山	指数	高知	指数	4空港計	指数
62年度	402,928	100.0	377,431	100.0	760,788	100.0	788,915	100.0	2,330,062	100.0	261,577	100.0	467,420	100.0	837,484	100.0	496,205	100.0	2,062,686	100.0
63年度	284,242	70.5	373,471	99.0	708,678	93.2	749,457	95.0	2,115,848	90.8	241,109	92.2	501,290	107.2	982,523	117.3	534,709	107.8	2,259,631	109.5
元年度	271,158	67.3	401,926	106.5	758,779	99.7	779,897	98.9	2,211,760	94.9	360,960	138.0	552,726	118.3	1,117,439	133.4	587,262	118.4	2,618,387	126.9
2年度	260,441	64.6	401,474	106.4	809,613	106.4	813,690	103.1	2,285,218	98.1	750,613	287.0	551,755	118.0	1,153,871	137.8	628,506	126.7	3,084,745	149.5
3年度	257,572	63.9	402,212	106.6	826,893	108.7	870,852	110.4	2,357,529	101.2	843,095	322.3	576,570	123.4	1,219,323	145.6	662,695	133.6	3,301,683	160.1
4年度	254,646	63.2	385,584	102.2	843,503	110.9	844,324	107.0	2,328,057	99.9	878,507	335.9	579,619	124.0	1,152,258	137.6	653,862	131.8	3,264,246	158.3
5年度	245,703	61.0	378,012	100.2	872,065	114.6	852,350	108.0	2,348,130	100.8	876,321	335.0	585,370	125.2	1,151,834	137.5	646,440	130.3	3,259,965	158.0
6年度	304,774	75.6	346,946	91.9	981,992	129.1	858,103	108.8	2,491,815	106.9	964,415	368.7	630,901	135.0	1,187,925	141.8	650,508	131.1	3,433,749	166.5
7年度	238,318	59.1	354,899	94.0	1,011,857	133.0	898,615	113.9	2,503,689	107.5	986,169	377.0	690,562	147.7	1,217,305	145.4	673,087	135.6	3,567,123	172.9
8年度	216,853	53.8	321,377	85.1	984,259	129.4	863,898	109.5	2,386,387	102.4	1,047,924	400.6	757,351	162.0	1,237,144	147.7	691,172	139.3	3,733,591	181.0
9年度	175,696	43.6	308,748	81.8	970,883	127.6	851,397	107.9	2,306,724	99.0	1,106,352	423.0	792,149	169.5	1,234,919	147.5	754,962	152.1	3,888,382	188.5
10年度	106,049	26.3	143,381	38.0	955,196	125.6	830,270	105.2	2,034,896	87.3	1,153,548	441.0	807,429	172.7	1,256,443	150.0	828,924	167.1	4,046,344	196.2
11年度	101,698	25.2	95,713	25.4	979,728	128.8	778,968	98.7	1,956,107	84.0	1,175,132	449.2	813,246	174.0	1,276,619	152.4	852,237	171.8	4,117,234	199.6
12年度	103,495	25.7	82,081	21.7	908,192	119.4	756,690	95.9	1,850,458	79.4	1,176,767	449.9	821,241	175.7	1,305,373	155.9	859,353	173.2	4,162,734	201.8
13年度	80,093	19.9	37,230	9.9	883,979	116.2	670,387	85.0	1,671,689	71.7	1,200,848	459.1	831,475	177.9	1,366,055	163.1	870,113	175.4	4,268,491	206.9
14年度	39,901	9.9	-	-	839,228	110.3	640,458	81.2	1,519,587	65.2	1,310,217	500.9	838,480	179.4	1,464,940	174.9	915,985	184.6	4,529,622	219.6
15年度	-	-	-	-	754,093	99.1	549,067	69.6	1,303,160	55.9	1,346,880	514.9	833,795	178.4	1,466,744	175.1	942,872	190.0	4,590,291	222.5
16年度	-	-	-	-	749,771	98.6	495,626	62.8	1,245,397	53.4	1,293,196	494.4	868,532	185.8	1,465,496	175.0	878,461	177.0	4,505,685	218.4
17年度	-	-	-	-	751,980	98.8	464,215	58.8	1,216,195	52.2	1,284,927	491.2	864,880	185.0	1,482,821	177.1	882,134	177.8	4,514,762	218.9
18年度	-	-	-	-	768,531	101.0	430,978	54.6	1,199,509	51.5	1,343,101	513.5	795,210	170.1	1,523,676	181.9	883,983	178.1	4,545,970	220.4
備考	資料出典：大阪航空局および四国の各空港事務所等(大阪発着航空旅客には関西国際航空便も含む)																			

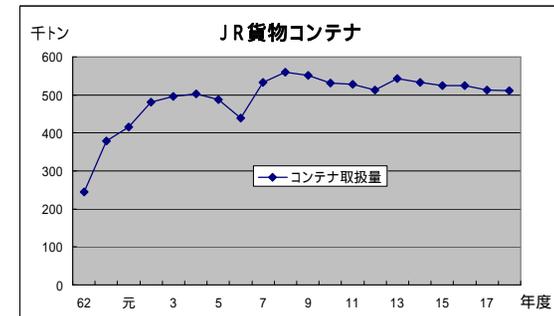
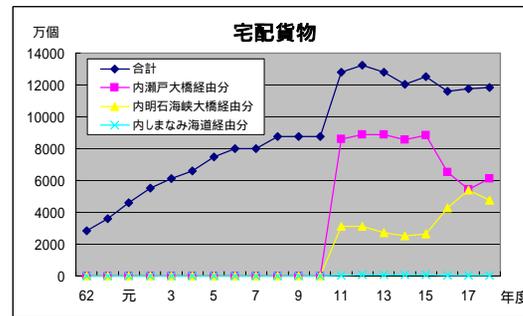
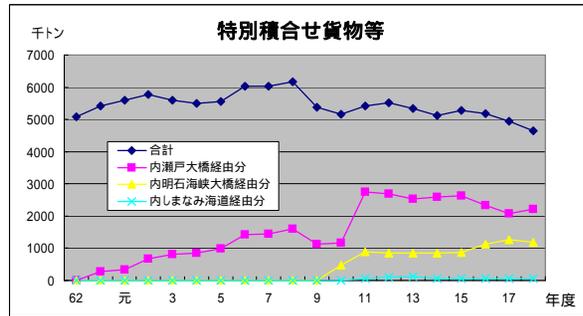


## 2 貨物輸送

### (1) 自動車及び鉄道輸送

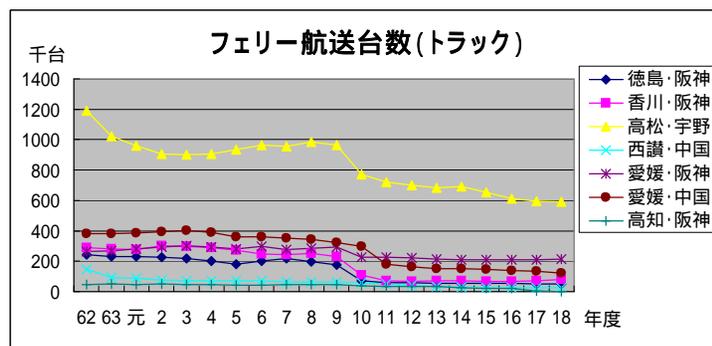
#### 特別積合せ・宅配およびJR貨物

区分 年度別	特別積合せ貨物等 (t)								宅配貨物 (個)								JR貨物 (t)			
	輸送トン数	指数	内瀬戸大橋 經由分	指数	内明石海峡 大橋經由分	指数	内しまなみ 海道經由分	指数	取扱量	指数	内瀬戸大 橋經由分	指数	内明石海峡 大橋經由分	指数	内しまなみ 海道經由分	指数	コンテナ	指数	車扱	指数
62年度	5,086,442	-	-	-	-	-	-	-	28,296,267	100.0	-	-	-	-	-	-	245,393	100.0	99,807	100.0
63年度	5,408,808	-	282,427	-	-	-	-	-	35,869,087	126.8	-	-	-	-	-	-	378,045	154.1	111,163	111.4
元年度	5,602,540	-	336,573	-	-	-	-	-	46,155,757	163.1	-	-	-	-	-	-	415,166	169.2	121,401	121.6
2年度	5,770,984	-	681,248	-	-	-	-	-	55,028,407	194.5	-	-	-	-	-	-	481,261	196.1	119,230	119.5
3年度	5,594,417	-	812,903	-	-	-	-	-	61,169,569	216.2	-	-	-	-	-	-	495,578	202.0	115,493	115.7
4年度	5,505,163	-	841,137	-	-	-	-	-	66,169,041	233.8	-	-	-	-	-	-	503,255	205.1	79,956	80.1
5年度	5,560,899	-	995,805	-	-	-	-	-	74,985,031	265.0	-	-	-	-	-	-	487,274	198.6	69,604	69.7
6年度	6,032,080	-	1,415,642	-	-	-	-	-	79,833,575	282.1	-	-	-	-	-	-	438,473	178.7	44,903	45.0
7年度	6,038,098	-	1,438,889	-	-	-	-	-	80,125,833	283.2	-	-	-	-	-	-	532,461	217.0	314	0.3
8年度	6,167,945	-	1,592,093	-	-	-	-	-	87,439,555	309.0	-	-	-	-	-	-	559,169	227.9	206	0.2
9年度	5,379,024	-	1,133,754	-	-	-	-	-	87,469,657	309.1	-	-	-	-	-	-	552,004	224.9	267	0.3
10年度	5,163,072	-	1,156,880	-	474,358	-	-	-	87,606,412	309.6	-	-	-	-	-	-	531,575	216.6	174	0.2
11年度	5,416,311	100.0	2,748,965	100.0	894,645	100.0	67,412	100.0	128,002,163	100.0	86,067,682	100.0	31,088,162	100.0	567,592	100.0	528,573	215.4	175	100.0
12年度	5,512,425	101.8	2,694,086	98.0	853,105	95.4	96,680	143.4	132,491,594	103.5	88,734,690	103.1	31,352,422	100.9	709,218	125.0	512,769	209.0	253	144.6
13年度	5,343,911	98.7	2,532,419	92.1	857,611	95.9	113,280	168.0	127,960,010	100.0	88,622,826	103.0	27,085,466	87.1	779,780	137.4	542,749	221.2	159	90.9
14年度	5,123,734	94.6	2,591,443	94.3	851,028	95.1	62,304	92.4	120,582,522	94.2	85,751,275	99.6	25,348,368	81.5	734,496	129.4	533,530	217.4	47	26.9
15年度	5,273,407	97.4	2,636,967	95.9	869,566	97.2	65,329	96.9	125,341,777	97.9	88,367,695	102.7	26,295,906	84.6	747,448	131.7	524,484	213.7	400	228.6
16年度	5,188,989	95.8	2,331,587	81.9	1,135,108	121.4	55,852	82.8	115,883,419	90.5	65,098,266	75.6	42,941,949	138.1	587,085	103.4	524,910	213.9	0	0.0
17年度	4,946,500	91.3	2,067,677	75.2	1,258,245	140.6	60,360	89.5	117,466,406	91.8	54,298,600	63.1	54,061,369	173.9	532,450	93.8	512,849	209.0	0	0.0
18年度	4,641,966	85.7	2,210,094	80.4	1,179,384	131.8	64,901	96.3	118,217,679	92.4	61,267,315	71.2	47,579,376	153.0	531,761	93.7	510,655	208.1	0	0.0
備考	特別積合せ貨物輸送等を行っている主要事業者について集計 (3年5月以前16社、10年3月以前17社、11年3月以前18社、11年4月から11社、14年4月から9社) 平成11年4月分から集計対象見直し後のデータである。 平成11年度分から瀬戸大橋經由、明石海峡經由、しまなみ海道經由の3ルート別を掲載。 特別積合せの実績は主要9社(輸送トン数は四国内輸送分を含む)、宅配貨物は主要8社について集計。 宅配を行っている主要8社について集計(14年4月から) 平成11年4月分から集計対象見直し後のデータである。 平成11年度分から瀬戸大橋經由、明石海峡經由、しまなみ海道經由の3ルート別を掲載。 平成12年4月から特別積合せ貨物等(特別積合せ貨物輸送及びこれに準ずる貨物輸送)を集計対象として見直しを行った。 JR貨物の輸送トン数は四国発貨物のみ 資料出典：四国運輸局交通環境部																			



## (2) 海上輸送 フェリー利用トラック台数

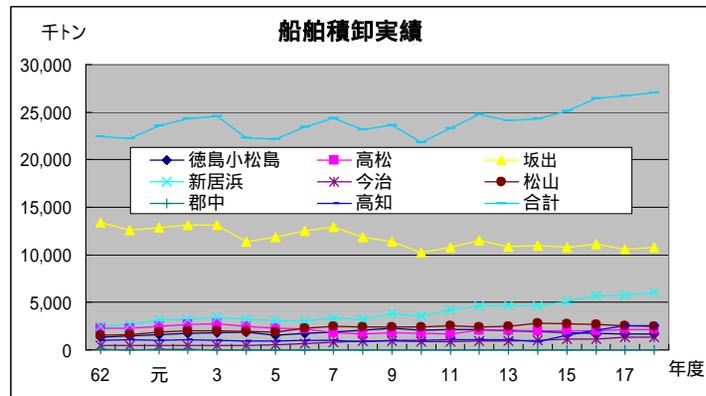
区分 年度別	フェリー利用トラック(台)															
	徳島～阪神		香川～阪神		高松～宇野		西讃～中国		愛媛～阪神		愛媛～中国		高知～阪神		合計	
	輸送台数	指数	輸送台数	指数	輸送台数	指数	輸送台数	指数	輸送台数	指数	輸送台数	指数	輸送台数	指数	輸送台数	指数
62年度	241,911	100.0	289,624	100.0	1,191,807	100.0	145,748	100.0	263,455	100.0	381,717	100.0	47,936	100.0	2,562,198	100.0
63年度	231,142	95.5	282,187	97.4	1,024,091	85.9	92,712	63.6	269,214	102.2	382,506	100.2	48,400	101.0	2,330,252	90.9
元年度	231,842	95.8	278,658	96.2	960,482	80.6	88,116	60.5	280,244	106.4	383,951	100.6	48,153	100.5	2,271,446	88.7
2年度	224,759	92.9	301,860	104.2	905,646	76.0	76,096	52.2	291,707	110.7	393,302	103.0	49,601	103.5	2,242,971	87.5
3年度	218,471	90.3	299,565	103.4	901,929	75.7	72,300	49.6	299,904	113.8	401,432	105.2	46,199	96.4	2,239,800	87.4
4年度	202,173	83.6	287,828	99.4	906,012	76.0	70,323	48.2	291,566	110.7	389,084	101.9	45,031	93.9	2,192,017	85.6
5年度	179,468	74.2	273,922	94.6	934,015	78.4	70,527	48.4	279,778	106.2	359,403	94.2	39,875	83.2	2,136,988	83.4
6年度	199,581	82.5	246,025	84.9	965,591	81.0	69,507	47.7	296,314	112.5	360,710	94.5	44,009	91.8	2,181,737	85.2
7年度	218,852	90.5	243,141	84.0	955,517	80.2	64,836	44.5	278,479	105.7	353,130	92.5	44,136	92.1	2,158,091	84.2
8年度	197,212	81.5	251,160	86.7	984,806	82.6	64,721	44.4	283,959	107.8	344,592	90.3	45,072	94.0	2,171,522	84.8
9年度	175,522	72.6	232,329	80.2	965,519	81.0	61,433	42.2	293,825	111.5	324,777	85.1	44,116	92.0	2,097,521	81.9
10年度	72,616	30.0	110,597	38.2	770,536	64.7	58,154	39.9	227,513	86.4	298,922	78.3	38,599	80.5	1,576,937	61.5
11年度	57,526	23.8	71,453	24.7	722,167	60.6	49,991	34.3	228,032	86.6	181,649	47.6	32,738	68.3	1,343,556	52.4
12年度	59,046	24.4	68,793	23.8	701,265	58.8	40,834	28.0	221,372	84.0	162,771	42.6	33,544	70.0	1,287,625	50.3
13年度	55,000	22.7	71,800	24.8	683,143	57.3	35,069	24.1	212,875	80.8	151,785	39.8	32,544	67.9	1,242,216	48.5
14年度	56,117	23.2	70,890	24.5	691,194	58.0	29,848	20.5	211,379	80.2	150,288	39.4	23,195	48.4	1,232,911	48.1
15年度	55,407	22.9	68,825	23.8	655,778	55.0	27,000	18.5	208,633	79.2	146,625	38.4	21,711	45.3	1,183,979	46.2
16年度	52,930	21.9	67,336	23.2	613,416	51.5	26,855	18.4	207,646	78.8	139,413	36.5	19,590	40.9	1,127,186	44.0
17年度	51,196	21.2	71,688	24.8	597,121	50.1	25,987	17.8	210,247	79.8	132,037	34.6	3,822	8.0	1,092,098	42.6
18年度	51,300	21.2	79,378	27.4	592,417	49.7	24,812	17.0	215,068	81.6	122,239	32.0	-	-	1,085,214	42.4
備考	資料出典：四国運輸局海事振興部															



### (3) 港湾運送 船舶積卸実績

(単位:トン、%)

区分 年度別	徳島小松島	高松	坂出	新居浜	今治	松山	郡中	高知	合計	指数
62年度	1,324,329	2,253,586	13,380,786	2,465,788	493,730	1,513,223	37,717	975,237	22,444,396	100.0
63年度	1,445,710	2,256,498	12,615,255	2,711,069	500,957	1,603,943	29,739	1,058,699	22,221,870	99.0
元年度	1,634,833	2,462,385	12,875,056	3,119,031	500,349	1,885,823	37,534	1,025,096	23,540,107	104.9
2年度	1,723,249	2,650,881	13,139,598	3,219,648	477,387	2,002,068	34,424	1,065,371	24,312,626	108.3
3年度	1,792,136	2,723,754	13,111,509	3,384,603	495,246	2,010,437	28,953	1,036,605	24,583,243	109.5
4年度	1,848,827	2,482,154	11,391,997	3,189,407	498,433	1,944,889	25,395	939,454	22,320,556	99.4
5年度	1,572,093	2,308,916	11,863,511	3,078,272	547,685	1,845,696	25,358	956,103	22,197,634	98.9
6年度	1,768,237	2,187,562	12,527,222	3,035,190	653,724	2,262,086	21,366	1,004,281	23,459,668	104.5
7年度	1,906,386	1,809,395	12,955,290	3,367,320	802,317	2,470,223	24,946	1,014,399	24,350,276	108.5
8年度	2,106,772	1,677,566	11,833,892	3,244,387	936,413	2,423,702	23,993	903,443	23,150,168	103.1
9年度	2,258,163	1,786,642	11,369,483	3,809,505	951,560	2,412,440	17,956	1,013,087	23,618,836	105.2
10年度	2,074,785	1,740,559	10,218,282	3,543,435	855,887	2,389,093	13,107	1,005,425	21,840,573	97.3
11年度	2,126,102	1,692,624	10,790,621	4,216,744	870,164	2,518,578	12,509	1,044,149	23,271,491	103.7
12年度	2,148,449	2,094,355	11,502,088	4,587,208	920,621	2,428,170	12,216	1,052,029	24,745,136	110.3
13年度	1,993,016	2,051,910	10,865,166	4,695,632	910,974	2,492,762	7,361	1,077,019	24,093,840	107.3
14年度	1,936,469	1,976,336	11,005,511	4,644,159	1,022,431	2,811,331	9,838	872,099	24,278,174	108.2
15年度	1,834,839	1,998,765	10,809,307	5,088,782	1,111,267	2,716,944	6,413	1,546,168	25,112,485	111.9
16年度	1,728,661	2,042,108	11,126,470	5,692,230	1,156,428	2,659,165	6,808	2,053,367	26,465,237	117.9
17年度	1,702,295	2,158,194	10,607,826	5,782,316	1,326,752	2,563,354	6,349	2,571,596	26,718,682	119.0
18年度	1,705,830	2,139,181	10,781,645	6,039,460	1,359,524	2,482,307	6,450	2,554,934	27,069,331	120.6
資料出所等	四国運輸局海事振興部貨物・港運課									



# コンテナ貨物量

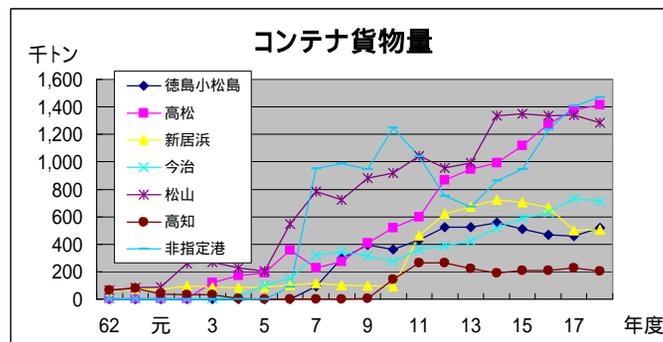
(単位:トン、%)

区分 年度別	徳島小松島	高松	新居浜	今治	松山	高知	合計	指数	非指定港	指数
62年度	0	5,328	61,920	6,648	66,502	63,425	203,823	100	-	-
63年度	0	5,120	72,384	6,688	82,818	77,625	244,635	120	-	-
元年度	0	4,112	69,824	5,376	87,149	35,347	201,808	99	-	-
2年度	0	3,920	99,093	4,416	258,139	34,656	400,224	196	-	-
3年度	0	122,002	86,800	3,616	267,719	32,082	512,219	251	-	-
4年度	0	171,536	83,648	19,168	227,447	6,739	508,538	249	-	-
5年度	0	190,684	88,352	102,624	204,057	0	585,717	287	-	-
6年度	0	356,567	100,864	147,899	549,478	0	1,154,808	567	86,726	100
7年度	93,408	228,563	116,960	322,249	783,230	0	1,544,410	758	949,463	1,095
8年度	294,880	275,725	104,219	341,348	722,615	0	1,738,787	853	989,621	1,141
9年度	395,552	408,329	99,552	313,258	879,747	4,896	2,101,334	1,031	945,083	1,090
10年度	360,192	520,552	93,266	275,232	919,269	142,528	2,311,039	1,134	1,247,781	1,439
11年度	431,808	597,584	462,662	360,000	1,044,361	266,080	3,162,495	1,552	1,038,914	1,198
12年度	523,616	865,063	619,389	391,136	957,009	262,176	3,618,389	1,775	749,133	864
13年度	524,640	946,058	673,088	421,920	991,154	222,432	3,779,292	1,854	671,257	774
14年度	557,384	990,265	722,416	519,328	1,335,405	188,832	4,313,630	2,116	864,286	997
15年度	510,840	1,118,349	702,832	590,208	1,351,055	208,608	4,481,892	2,199	946,240	1,091
16年度	470,560	1,275,597	669,632	631,452	1,335,742	209,184	4,592,167	2,253	1,231,402	1,420
17年度	457,120	1,375,760	502,016	734,400	1,339,081	227,168	4,635,545	2,274	1,405,052	1,620
18年度	517,440	1,416,085	506,640	713,872	1,283,642	203,840	4,641,519	2,277	1,472,018	1,697

資料出所等 四国運輸局海事振興部貨物・港運課

(1) 空コンテナを含む。

(2) 非指定港は、港湾運送事業法で指定された港湾以外の三島川之江港、西条港(平成7年1月以降)及び詫間港(平成10年7月以降)での取扱量。

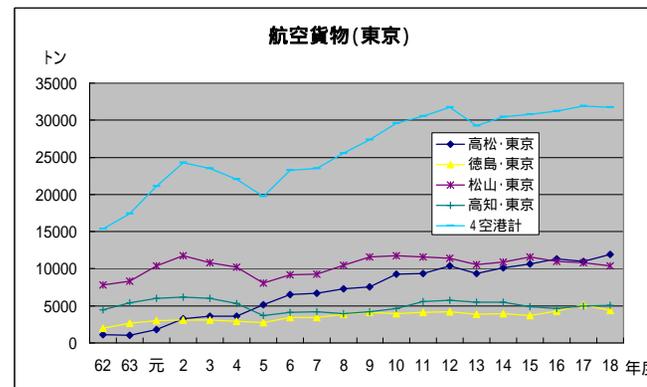
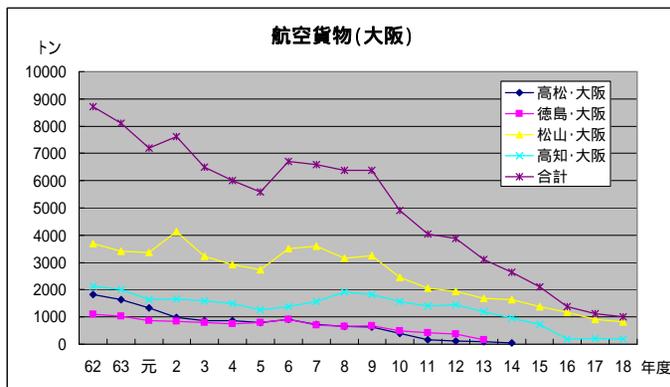


(4) 航空貨物

航 空 貨 物

区分 年度別	航 空 貨 物 ( t )																			
	大 阪										東 京									
	高松	指数	徳島	指数	松山	指数	高知	指数	4空港計	指数	高松	指数	徳島	指数	松山	指数	高知	指数	4空港計	指数
62年度	1,827	100.0	1,093	100.0	3,684	100.0	2,122	100.0	8,726	100.0	1,079	100.0	1,972	100.0	7,838	100.0	4,475	100.0	15,364	100.0
63年度	1,632	89.3	1,033	94.5	3,415	92.7	2,016	95.0	8,096	92.8	1,048	97.1	2,632	133.5	8,358	106.6	5,377	120.2	17,415	113.3
元年度	1,327	72.6	862	78.9	3,374	91.6	1,626	76.6	7,189	82.4	1,768	163.9	2,988	151.5	10,343	132.0	6,004	134.2	21,103	137.4
2年度	982	53.7	831	76.0	4,137	112.3	1,669	78.7	7,619	87.3	3,291	305.0	3,102	157.3	11,716	149.5	6,149	137.4	24,258	157.9
3年度	859	47.0	801	73.3	3,234	87.8	1,594	75.1	6,488	74.4	3,596	333.3	3,060	155.2	10,800	137.8	6,028	134.7	23,484	152.9
4年度	854	46.7	745	68.2	2,920	79.3	1,489	70.2	6,008	68.9	3,604	334.0	2,924	148.3	10,202	130.2	5,333	119.2	22,063	143.6
5年度	802	43.9	791	72.4	2,738	74.3	1,251	59.0	5,582	64.0	5,151	477.4	2,787	141.3	8,081	103.1	3,723	83.2	19,742	128.5
6年度	900	49.3	921	84.3	3,496	94.9	1,378	64.9	6,695	76.7	6,549	607.0	3,415	173.2	9,171	117.0	4,086	91.3	23,221	151.1
7年度	720	39.4	691	63.2	3,607	97.9	1,570	74.0	6,588	75.5	6,707	621.6	3,416	173.2	9,225	117.7	4,162	93.0	23,510	153.0
8年度	663	36.3	661	60.5	3,155	85.6	1,905	89.8	6,384	73.2	7,269	673.7	3,870	196.2	10,465	133.5	3,987	89.1	25,591	166.6
9年度	625	34.2	686	62.8	3,258	88.4	1,817	85.6	6,386	73.2	7,507	695.7	4,100	207.9	11,540	147.2	4,211	94.1	27,358	178.1
10年度	400	21.9	488	44.6	2,450	66.5	1,563	73.7	4,901	56.2	9,277	859.8	3,912	198.4	11,726	149.6	4,675	104.5	29,590	192.6
11年度	153	8.4	420	38.4	2,059	55.9	1,412	66.5	4,044	46.3	9,350	866.5	4,112	208.5	11,545	147.3	5,570	124.5	30,577	199.0
12年度	124	6.8	366	33.5	1,937	52.6	1,457	68.7	3,884	44.5	10,344	958.7	4,193	212.6	11,446	146.0	5,773	129.0	31,756	206.7
13年度	100	5.5	153	14.0	1,682	45.7	1,184	55.8	3,119	35.7	9,336	865.2	3,846	195.0	10,560	134.7	5,516	123.3	29,258	190.4
14年度	45	2.5	-	-	1,632	44.3	954	45.0	2,631	30.2	10,157	941.3	3,925	199.0	10,873	138.7	5,475	122.3	30,430	198.1
15年度	-	-	-	-	1,375	37.3	735	34.6	2,110	24.2	10,598	982.2	3,724	188.8	11,589	147.9	4,852	108.4	30,763	200.2
16年度	-	-	-	-	1,171	31.8	197	9.3	1,368	15.7	11,335	1,050.5	4,285	217.3	10,983	140.1	4,653	104.0	31,256	203.4
17年度	-	-	-	-	905	24.6	212	10.0	1,117	12.8	10,980	1,017.6	5,156	261.5	10,842	138.3	4,952	110.7	31,930	207.8
18年度	-	-	-	-	822	22.3	180	8.5	1,002	11.5	11,901	1,103.0	4,408	223.5	10,361	132.2	5,048	112.8	31,718	206.4

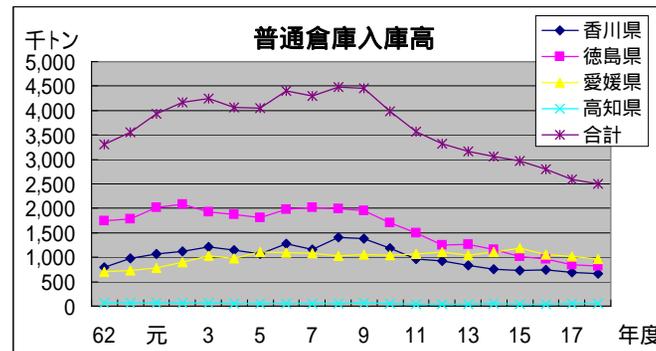
備考 資料出典：大阪航空局および四国の各空港事務所等（大阪発着航空旅客には関西国際航空便も含む）



(5) 倉庫  
普通倉庫：1～3類倉庫

(単位：トン、%)

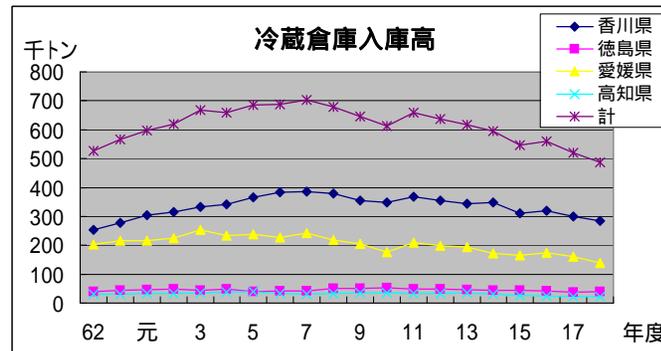
区分 年度別	各県別入庫高、保管残高、前年度比								四国合計			
	香川 県		徳 島 県		愛 媛 県		高 知 県		入庫高	指数	平均月末保 管残高	指数
	入庫高	平均月末 保管残高	入庫高	平均月末 保管残高	入庫高	平均月末 保管残高	入庫高	平均月末 保管残高				
62年度	799,427	136,308	1,744,788	146,474	696,919	99,213	68,646	17,468	3,309,780	100.0	399,463	100.0
63年度	977,418	162,069	1,789,194	157,446	727,079	113,054	64,701	18,698	3,558,392	107.5	451,267	113.0
元年度	1,071,951	171,029	2,014,015	168,908	778,764	117,864	64,410	16,303	3,929,140	118.7	474,104	118.7
2年度	1,120,965	160,355	2,078,918	179,165	904,805	130,701	64,396	16,071	4,169,084	126.0	486,293	121.7
3年度	1,214,692	159,551	1,933,322	169,008	1,033,413	140,264	59,439	15,862	4,240,866	128.1	484,686	121.3
4年度	1,151,994	155,936	1,872,124	172,324	982,743	155,377	58,575	13,439	4,065,436	122.8	497,076	124.4
5年度	1,070,415	127,383	1,805,420	169,631	1,109,845	152,203	57,717	13,852	4,043,397	122.2	463,064	115.9
6年度	1,275,609	151,342	1,979,951	171,418	1,095,610	144,696	55,546	15,788	4,406,716	133.1	483,244	121.0
7年度	1,157,604	159,219	2,018,984	182,455	1,075,809	159,277	48,176	19,143	4,300,573	129.9	520,094	130.2
8年度	1,407,100	165,098	1,995,855	187,303	1,031,825	184,202	48,255	21,543	4,483,035	135.4	558,145	139.7
9年度	1,382,742	203,577	1,955,174	200,839	1,054,815	194,617	59,306	28,360	4,452,037	134.5	627,393	157.1
10年度	1,187,389	211,374	1,706,331	183,832	1,047,121	202,603	49,788	31,528	3,990,629	120.6	629,337	157.5
11年度	966,552	158,658	1,500,774	168,250	1,061,725	178,755	41,159	28,276	3,570,210	107.9	533,940	133.7
12年度	920,929	166,814	1,245,611	158,603	1,109,086	180,005	40,554	27,395	3,316,180	100.2	532,817	133.4
13年度	836,381	164,944	1,258,801	147,313	1,037,082	168,101	36,500	22,407	3,168,764	95.7	502,763	125.9
14年度	750,201	150,551	1,154,110	131,271	1,110,670	170,803	45,805	26,405	3,060,786	92.5	479,030	119.9
15年度	727,783	149,100	1,020,462	118,965	1,189,246	188,171	34,544	29,837	2,972,035	89.8	486,073	121.7
16年度	740,129	145,902	969,030	113,138	1,050,740	195,766	42,018	27,978	2,801,917	84.7	482,784	120.9
17年度	693,249	142,400	845,734	104,653	1,010,338	188,019	47,484	31,366	2,596,805	78.5	466,438	116.8
18年度	657,556	139,559	815,412	96,467	964,974	173,459	55,571	32,022	2,493,513	75.3	441,507	110.5
資料出所等	四国運輸局交通環境部環境・物流課 年度及び四半期の平均月末保管残高はそれぞれの保管残高を月数で除した数値、毎月はその月の保管残高の数値。											



# 冷蔵倉庫

(単位:トン、%)

区分 年度別	各県別入庫高、保管残高、前年度同期(月)比								四国合計			
	香川 県		徳 島 県		愛 媛 県		高 知 県		入 庫 高	指数	平均月末保 管残高	指数
	入 庫 高	平均月末 保管残高	入 庫 高	平均月末 保管残高	入 庫 高	平均月末 保管残高	入 庫 高	平均月末 保管残高				
62年度	254,330	30,836	40,289	8,025	201,735	43,599	30,049	7,376	526,403	100.0	89,836	100.0
63年度	277,599	31,210	44,037	9,012	214,907	45,803	29,995	7,371	566,538	107.6	93,396	104.0
元年度	304,609	32,515	45,960	9,450	215,655	47,680	31,964	6,780	598,188	113.6	96,425	107.3
2年度	314,132	31,887	47,389	10,049	224,863	48,624	33,026	7,776	619,410	117.7	98,336	109.5
3年度	333,396	35,875	44,976	10,433	253,305	50,410	35,056	8,757	666,733	126.7	105,476	117.4
4年度	340,681	35,223	47,738	10,152	233,417	51,342	37,908	8,913	659,744	125.3	105,632	117.6
5年度	365,489	35,880	39,602	10,791	239,106	50,317	40,227	9,823	684,424	130.0	106,811	118.9
6年度	383,606	34,508	41,913	10,689	227,002	47,086	33,992	10,057	686,513	130.4	102,340	113.9
7年度	385,198	36,135	42,903	9,834	243,470	49,675	31,689	9,198	703,260	133.6	104,842	116.7
8年度	379,071	36,588	49,768	10,935	217,772	50,102	33,239	9,503	679,850	129.2	107,128	119.2
9年度	355,271	32,140	50,909	12,026	204,170	50,010	35,843	10,043	646,193	122.8	104,677	116.5
10年度	348,861	31,768	51,912	11,360	175,579	45,771	35,547	10,848	611,899	116.2	99,747	111.0
11年度	367,674	31,037	49,567	11,997	209,373	49,976	32,862	11,656	659,476	125.3	104,666	116.5
12年度	355,241	27,256	48,968	12,118	198,586	45,411	33,811	11,745	636,606	120.9	96,530	107.5
13年度	344,750	26,378	45,558	11,977	192,968	43,222	34,360	11,322	617,636	117.3	92,899	103.4
14年度	349,209	25,147	43,206	10,874	171,049	39,738	30,893	8,606	594,357	112.9	84,365	93.9
15年度	310,954	23,047	43,735	10,796	165,699	37,125	27,051	6,101	547,439	104.0	77,068	85.8
16年度	319,475	23,091	41,337	10,099	174,581	35,645	24,908	5,061	560,301	106.4	73,896	82.3
17年度	299,081	21,249	37,098	9,901	160,345	33,798	22,664	5,005	519,188	98.6	69,953	77.9
18年度	285,366	22,724	39,465	9,849	139,274	31,769	22,411	5,053	486,516	92.4	69,394	77.2
資料出所等	四国運輸局交通環境部環境・物流課											



### 3 その他

#### (1) 本四連絡橋関係

(単位: 台、%)

区分 年度別	瀬戸大橋(下津井瀬戸大橋)						大鳴門橋						明石海峡大橋								
	普通車 (普通車 中型車)		大型車	特大車	軽自動車 等	合計	普通車 (普通車 中型車)	大型車	特大車	軽自動車 等	合計	普通車	中型車	大型車	特大車	軽自動車 等	合計	指数			
	普通車	中型車																			
62年度	-	-	-	-	-	-	1,817,755	409,762	67,624	329,862	2,625,003	100.0	-	-	-	-	-	-			
63年度	2,864,096	-	439,972	245,200	303,571	3,852,839	1,891,277	436,838	87,938	347,721	2,763,774	105.3	-	-	-	-	-	-			
元年度	2,335,151	-	601,481	143,872	229,949	3,310,453	85.9	1,954,940	455,652	74,972	360,851	2,846,415	108.4	-	-	-	-	-			
2年度	2,508,358	-	726,510	103,011	242,351	3,580,230	92.9	2,099,195	494,566	67,434	375,939	3,037,134	115.7	-	-	-	-	-			
3年度	2,913,606	-	815,332	114,015	278,900	4,121,853	107.0	2,250,509	515,524	68,348	403,180	3,237,561	123.3	-	-	-	-	-			
4年度	3,131,673	-	838,017	112,317	288,365	4,370,372	113.4	2,238,549	511,322	67,835	404,278	3,221,984	122.7	-	-	-	-	-			
5年度	3,330,033	-	880,297	103,872	299,101	4,613,303	119.7	2,278,641	515,636	65,285	415,328	3,274,890	124.8	-	-	-	-	-			
6年度	3,550,831	-	1,029,070	108,139	308,075	4,996,115	129.7	2,184,904	544,121	68,774	418,759	3,216,558	122.5	-	-	-	-	-			
7年度	3,764,157	-	1,068,811	112,475	326,275	5,271,718	136.8	2,193,183	511,963	69,096	455,101	3,229,343	123.0	-	-	-	-	-			
8年度	3,974,435	-	1,120,507	111,883	345,068	5,551,893	144.1	2,359,740	550,133	74,259	475,644	3,459,776	131.8	-	-	-	-	-			
9年度	4,251,484	-	1,157,966	118,685	357,767	5,885,902	152.8	2,328,396	552,499	71,902	463,709	3,416,506	130.2	-	-	-	-	-			
10年度	3,529,017	653,631	1,090,727	121,008	369,980	5,764,363	149.6	3,836,277	494,438	926,978	177,834	596,881	6,032,408	229.8	6,662,315	575,501	1,091,142	265,335	643,634	9,237,927	100.0
11年度	3,417,154	616,753	1,076,964	113,853	380,926	5,605,650	145.5	3,506,153	519,396	1,040,398	137,079	583,644	5,786,670	220.4	5,691,055	636,941	1,243,973	175,839	620,508	8,368,316	90.6
12年度	3,211,497	596,207	1,050,516	103,534	387,447	5,349,201	138.8	3,839,687	553,973	1,143,891	149,326	639,885	6,326,762	241.0	6,116,353	666,237	1,396,099	227,316	683,031	9,089,036	98.4
13年度	3,130,949	585,877	1,035,399	102,549	401,835	5,256,609	136.4	3,832,645	539,755	1,189,158	139,727	639,568	6,340,853	241.6	5,440,664	636,656	1,393,118	151,405	648,514	8,270,357	89.5
14年度	3,035,177	575,961	1,031,302	101,075	401,391	5,144,906	133.5	3,861,307	548,304	1,241,715	143,753	657,393	6,452,472	245.8	5,439,628	651,867	1,464,293	152,855	667,908	8,376,551	90.7
15年度	3,004,754	566,686	1,033,303	98,643	423,998	5,127,384	133.1	3,987,412	576,077	1,337,420	150,201	695,999	6,747,109	257.0	5,529,088	684,358	1,547,322	155,057	713,859	8,629,684	93.4
16年度	2,944,444	551,511	1,051,117	97,455	432,547	5,077,074	131.8	3,986,333	584,058	1,381,709	150,824	724,563	6,827,487	260.1	5,558,179	704,587	1,586,207	158,080	755,094	8,762,147	94.8
17年度	2,991,140	553,335	1,064,686	100,787	455,814	5,165,762	134.1	4,065,691	581,428	1,405,573	151,251	773,220	6,977,163	265.8	5,640,172	696,044	1,613,159	158,699	797,004	8,905,078	96.4
18年度	3,048,141	547,555	1,084,049	108,294	480,080	5,268,119	136.7	4,136,415	575,274	1,435,649	157,268	794,232	7,098,838	270.4	5,809,487	702,346	1,632,183	164,218	847,467	9,155,701	99.1

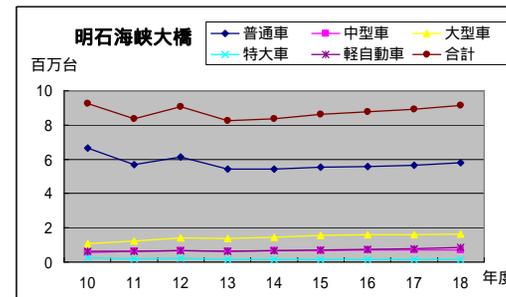
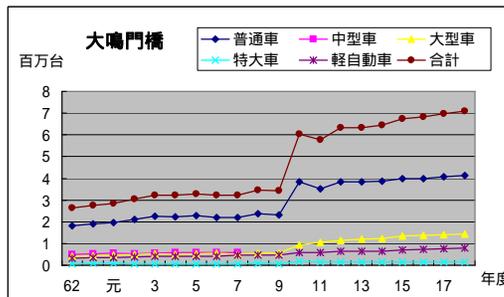
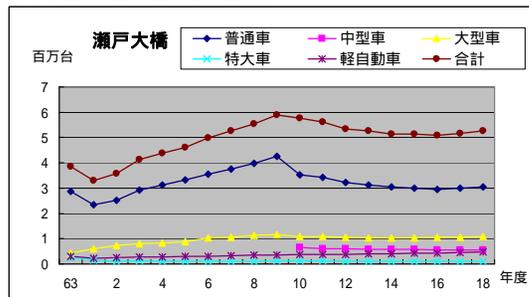
資料出所等 本州四国連絡高速道路(株)

(1)大鳴門橋は、昭和59年5月8日開通。

(2)瀬戸大橋は、昭和53年4月10日開通。

(3)明石海峡大橋は、平成10年4月5日開通。

(4)10年4月、普通車の車種区分が普通車と中型車に変更された。



## 本四連絡橋通行台数(2)

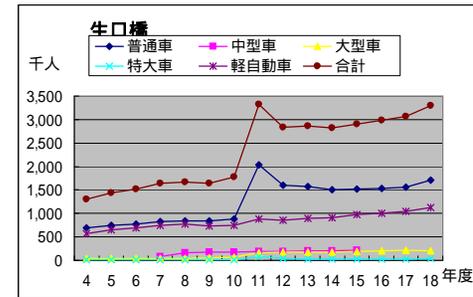
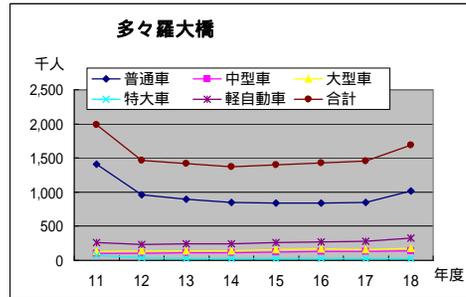
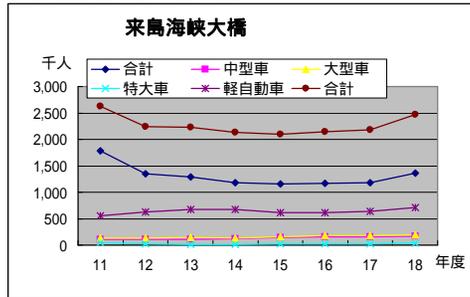
(単位:台、%)

区分 年度別	来島海峡大橋							多々羅大橋							生口橋							
	普通車 (普通車) (中型車)		大型車	特大車	軽自動車 車等	合計	指数	普通車 (普通車) (中型車)		大型車	特大車	軽自動車 車等	合計	指数	普通車	中型車	大型車	特大車	軽自動車 車等	合計	指数	
4年度																						
5年度																						
6年度																						
7年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
8年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	102.2
9年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.1
10年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108.9
11年度	1,788,729	111,073	130,886	46,157	552,151	2,628,996	100.0	1,406,404	104,157	134,534	75,050	262,760	1,982,905	100.0	2,032,444	166,842	168,876	78,052	875,289	3,321,503	202.9	
12年度	1,350,554	108,893	137,421	21,495	623,224	2,241,587	85.3	958,816	105,660	138,259	33,683	231,367	1,467,785	74.0	1,597,608	173,015	170,063	37,570	860,632	2,838,888	173.4	
13年度	1,286,575	112,832	139,903	18,009	669,935	2,227,254	84.7	897,080	109,337	142,958	26,762	242,843	1,418,980	71.6	1,569,337	182,295	179,544	31,281	894,914	2,857,371	174.6	
14年度	1,182,192	116,862	136,958	17,371	674,253	2,127,636	80.9	844,758	114,858	144,436	24,944	243,691	1,372,687	69.2	1,509,499	187,244	182,047	29,563	909,039	2,817,392	172.1	
15年度	1,158,856	140,498	159,233	25,408	609,740	2,093,735	79.6	836,564	119,526	154,233	26,791	260,964	1,398,078	70.5	1,513,960	194,070	189,459	30,178	978,713	2,906,380	177.6	
16年度	1,164,635	158,060	185,766	29,129	612,790	2,150,380	81.8	840,150	127,477	165,532	28,923	268,911	1,430,993	72.2	1,531,510	204,039	202,521	33,416	1,009,091	2,960,577	182.1	
17年度	1,184,666	158,965	177,669	29,112	632,843	2,183,255	83.0	853,038	129,232	159,668	28,612	282,641	1,453,191	73.3	1,559,137	207,611	211,697	33,053	1,051,298	3,062,796	187.1	
18年度	1,363,679	172,169	198,267	30,449	706,576	2,471,140	94.0	1,016,214	139,232	175,070	30,520	323,698	1,684,734	85.0	1,714,605	215,259	208,454	35,660	1,121,070	3,295,048	201.3	

資料出所等 本州四国連絡高速道路(株)

\*(1)生口橋は、平成3年12月8日開通。

(2)来島大橋、多々羅大橋は、平成11年5月1日開通。



(2) 四国縦貫・横断自動車道通行台数  
四国縦貫・横断自動車道交通量

(単位:台、%)

区分 年度別	高松自動車道1		高松自動車道2		徳島自動車道		松山自動車道		高知自動車道	
	平均交通量	指数	平均交通量	指数	平均交通量	指数	平均交通量	指数	平均交通量	指数
62年度	601,796	100.0	-	-	-	-	1,403,640	100.0	592,220	100.0
63年度	2,454,096	407.8	-	-	-	-	2,559,189	182.3	1,432,934	242.0
元年度	2,620,733	435.5	-	-	-	-	2,751,372	196.0	1,460,644	246.6
2年度	2,995,200	497.7	-	-	-	-	3,147,734	224.3	1,656,223	279.7
3年度	3,897,210	647.6	-	-	-	-	3,961,996	282.3	1,888,850	318.9
4年度	5,353,937	889.7	-	-	-	-	4,553,556	324.4	2,643,603	446.4
5年度	5,749,095	955.3	-	-	-	-	4,746,872	338.2	2,868,650	484.4
6年度	6,259,143	1,040.1	-	-	1,063,631	100.0	4,927,132	351.0	3,007,940	507.9
7年度	6,512,603	1,082.2	-	-	1,515,323	142.5	4,862,913	346.5	3,119,644	526.8
8年度	6,874,239	1,142.3	-	-	1,966,106	184.8	5,111,570	364.2	3,304,053	557.9
9年度	7,192,522	1,195.2	-	-	2,139,015	201.1	4,860,262	346.3	3,430,404	579.2
10年度	7,232,215	1,201.8	-	-	2,647,063	248.9	4,969,765	354.1	3,354,964	566.5
11年度	7,202,699	1,196.9	-	-	2,661,345	250.2	5,187,975	369.6	3,458,287	584.0
12年度	7,074,141	1,175.5	-	-	3,101,825	291.6	5,195,728	370.2	3,804,546	642.4
13年度	7,051,000	1,171.7	2,557,213	100.0	2,935,712	276.0	5,216,726	371.7	3,812,645	643.8
14年度	6,937,391	1,152.8	3,072,347	120.1	2,811,574	264.3	5,297,976	377.4	3,642,102	615.0
15年度	7,126,188	1,184.2	4,681,224	183.1	2,579,385	242.5	5,457,477	388.8	3,545,004	598.6
16年度	7,164,783	1,190.6	4,831,025	188.9	2,513,977	236.4	5,466,650	389.5	3,537,020	597.2
17年度	7,440,576	1,236.4	5,055,522	197.7	2,610,745	245.5	5,712,694	407.0	3,705,252	625.7
18年度	7,716,309	1,282.2	5,244,831	205.1	2,641,038	248.3	5,855,383	417.2	3,831,050	646.9
資料出所等	西日本高速道路株式会社 四国支社									

- \* (1) 高松自動車道1: 善通寺IC～川之江JCT間昭和62年12月16日、高松西IC～善通寺IC間平成4年4月19日、高松中央IC～高松東間平成13年3月29日、高松中央IC～高松西IC間平成15年3月30日供用開始。  
高松自動車道2: 高松東～津田東IC(高松東道路)間平成10年3月26日、津田東IC～板野IC間平成13年3月29日、鳴門IC～板野IC間平成14年7月21日供用開始。
- (2) 松山自動車道: 三島川之江IC～土居IC間昭和60年3月27日、川之江JCT～三島川之江IC間昭和62年12月16日、土居IC～いよ西条IC間平成3年3月28日、  
いよ西条IC～川内IC間平成6年11月16日、川内IC～伊予IC間平成9年2月26日、伊予IC～大洲IC間平成12年7月28日供用開始。
- (3) 高知自動車道: 大豊IC～南国IC間昭和62年10月8日、川之江JCT～大豊IC間平成4年1月30日、南国IC～伊野IC間平成10年3月20日、伊野IC～須崎東IC間平成14年9月16日供用開始。
- (4) 徳島自動車道: 脇町IC～藍住IC間平成6年3月17日、徳島IC～藍住IC間平成7年8月9日、脇町IC～美馬IC間平成9年12月3日、  
美馬IC～井川池田間平成11年3月30日、井川池田IC～川之江東JCT間平成12年3月11日供用開始。

## 四国縦貫・横断自動車道交通量(2)

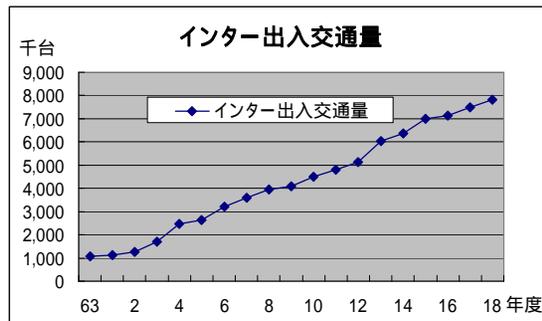
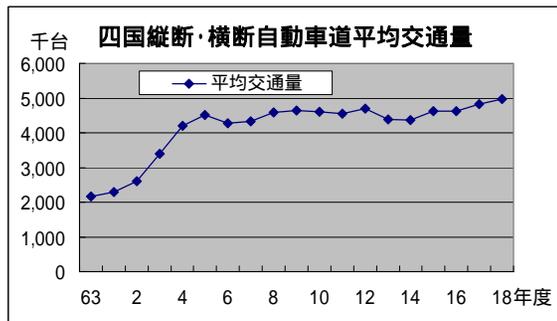
(単位:台、%)

区分 年度別	高松自動車道1,2・徳島自動車道・松山自動車道・高知自動車道車種別平均交通量						インター出入交通量		
	軽自動車	普通車	中型車	大型車	特大車	合計	指数	合計	指数
63年度	-	1,973,549	-	144,817	52,470	2,170,836	100.0	10,698,430	100.0
元年度	157,005	1,759,155	151,487	196,185	35,631	2,299,463	105.9	11,293,808	105.6
2年度	212,397	1,877,747	221,203	256,465	33,945	2,601,757	119.9	12,750,084	119.2
3年度	280,844	2,488,772	279,685	306,292	44,458	3,400,051	156.6	16,963,788	158.6
4年度	329,973	3,171,624	327,238	326,322	54,368	4,209,525	193.9	24,607,762	230.0
5年度	345,973	3,353,439	372,108	379,471	55,558	4,506,549	207.6	26,404,968	246.8
6年度	345,113	3,153,672	347,330	370,289	51,248	4,267,652	196.6	32,217,678	301.1
7年度	326,403	3,250,645	345,100	356,304	53,517	4,331,969	199.6	35,873,838	335.3
8年度	340,507	3,450,104	363,439	381,785	56,818	4,592,653	211.6	39,397,525	368.3
9年度	343,266	3,519,570	345,473	371,204	55,728	4,635,241	213.5	40,838,459	381.7
10年度	348,199	3,534,194	323,115	343,740	63,835	4,613,083	212.5	45,003,013	420.7
11年度	368,584	3,489,996	307,030	330,718	55,218	4,551,546	209.7	47,933,683	448.0
12年度	406,982	3,612,597	303,736	331,575	49,966	4,704,856	216.7	51,411,781	480.6
13年度	403,890	3,362,483	274,672	305,874	43,329	4,390,249	202.2	60,330,275	563.9
14年度	419,013	3,316,266	269,084	310,150	43,522	4,358,035	200.8	63,699,166	595.4
15年度	460,125	3,462,389	286,192	364,530	46,155	4,619,391	212.8	69,905,207	653.4
16年度	479,167	3,414,307	298,267	392,021	46,359	4,630,123	213.3	71,212,341	665.6
17年度	519,413	3,524,513	315,289	421,772	47,074	4,828,060	222.4	74,878,380	699.9
18年度	553,108	3,598,543	327,474	439,827	49,441	4,968,393	228.9	78,267,346	731.6

資料出所等 西日本高速道路株式会社 四国支社

\* (1) 平均交通量は、各自動車道1kmあたりの交通量(各IC間交通量の合計÷自動車道の距離数)

(2) インター出入交通量は、1回利用につき1台とカウントしたIC出入口の取扱交通量。



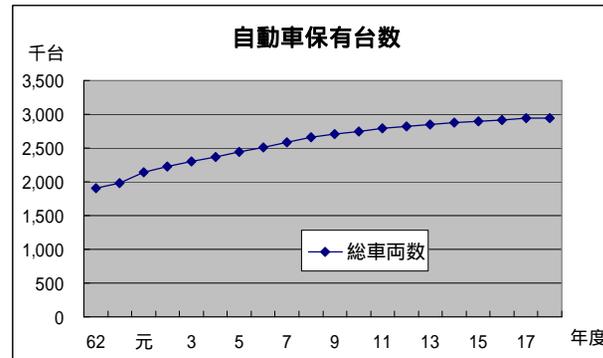
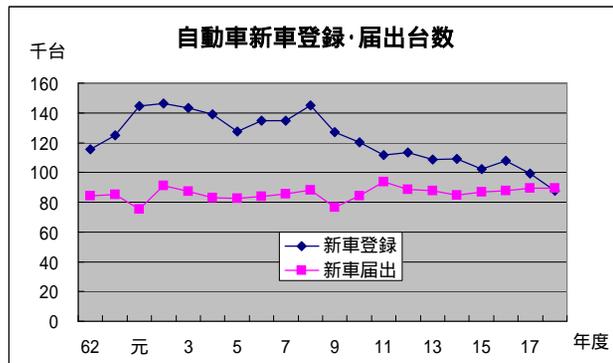
(3) 自動車登録・届出

自動車新車登録・届出(販売)台数、自動車保有台数

(単位:台、%)

区分 年度別	自動車新車登録台数(販売)					軽自動車新車届出台数(販売)					自動車保有台数	
	貨物	乗用	その他	合計	指数	貨物	乗用	その他	合計	指数	総車両数	指数
62年度	23,703	88,089	3,906	115,698	100.0	75,579	8,491	92	84,162	100.0	1,907,884	100.0
63年度	28,220	92,274	4,415	124,909	108.0	75,776	9,455	107	85,338	101.4	1,984,546	104.0
元年度	26,320	113,985	4,116	144,421	124.8	49,427	25,978	65	75,470	89.7	2,144,444	112.4
2年度	27,458	114,368	4,357	146,183	126.3	47,907	42,944	92	90,943	108.1	2,224,827	116.6
3年度	27,020	111,922	4,586	143,528	124.1	45,887	41,197	96	87,180	103.6	2,301,872	120.7
4年度	23,108	111,741	4,117	138,966	120.1	42,978	40,059	112	83,149	98.8	2,368,664	124.2
5年度	20,644	103,067	3,926	127,637	110.3	41,008	41,470	139	82,617	98.2	2,440,374	127.9
6年度	22,040	108,207	4,341	134,588	116.3	41,205	42,430	204	83,839	99.6	2,510,677	131.6
7年度	20,732	109,494	4,497	134,723	116.4	39,836	45,518	213	85,567	101.7	2,587,737	135.6
8年度	20,363	119,886	4,571	144,820	125.2	38,980	48,708	283	87,971	104.5	2,660,406	139.4
9年度	17,254	105,506	4,169	126,929	109.7	33,682	42,640	303	76,625	91.0	2,708,260	142.0
10年度	13,548	102,626	3,935	120,109	103.8	30,758	52,972	363	84,093	99.9	2,748,092	144.0
11年度	12,758	95,331	3,721	111,810	96.6	32,512	60,729	507	93,748	111.4	2,787,935	146.1
12年度	12,351	97,379	3,527	113,257	97.9	29,148	58,971	418	88,537	105.2	2,824,032	148.0
13年度	11,251	94,345	2,938	108,534	93.8	28,043	59,335	414	87,792	104.3	2,850,654	149.4
14年度	9,836	96,522	2,535	108,893	94.1	24,755	59,614	441	84,810	100.8	2,872,865	150.6
15年度	9,907	89,753	2,585	102,245	88.4	24,699	61,638	404	86,741	103.1	2,892,218	151.6
16年度	11,398	93,672	2,683	107,753	93.1	25,302	62,157	348	87,807	104.3	2,915,994	152.8
17年度	10,405	86,257	2,552	99,214	85.8	25,136	63,798	382	89,316	106.1	2,939,944	154.1
18年度	9,619	75,865	2,430	87,914	76.0	23,205	65,817	399	89,421	106.2	2,943,390	154.3

資料出所等 自動車保有台数は、月末等における数値である。  
自動車新車登録台数のその他とは、バス、特種用途及び大型特殊である。  
軽自動車新車届出台数のその他とは、軽三輪及び特種用途である。



(4) 船員労働需要  
船員労働力需給状況

(単位:人、%、倍)

区分 年度別	貨物船						漁船			旅客船			その他			合計				
	内航		外航		有効求人 数	求人倍率	有効求人 数	有効求職 数	求人倍率	有効求人 数	有効求職 数	求人倍率	有効求人 数	有効求職 数	求人倍率	有効求人 数	指数	有効求職 数	指数	求人倍率
62年度	3,740	7,326	0.51	451																
63年度	4,363	6,802	0.64	563	2,654	0.21	523	2,723	0.19	57	663	0.09	205	618	0.33	5,711	114.1	13,460	90.0	0.42
元年度	6,056	4,301	1.41	681	1,604	0.42	579	2,189	0.26	161	282	0.57	430	191	2.25	7,907	158.0	8,567	57.3	0.92
2年度	6,981	3,480	2.01	632	1,208	0.52	720	2,266	0.32	198	247	0.80	441	166	2.66	8,972	179.3	7,367	49.2	1.22
3年度	6,898	3,647	1.89	636	1,076	0.59	705	1,952	0.36	214	200	1.07	428	172	2.49	8,881	177.5	7,047	47.1	1.26
4年度	6,350	3,935	1.61	606	842	0.72	431	1,759	0.25	148	183	0.81	235	241	0.98	7,770	155.3	6,960	46.5	1.12
5年度	4,740	4,953	0.96	375	939	0.40	327	1,845	0.18	34	286	0.12	275	214	1.29	5,751	114.9	8,237	55.0	0.70
6年度	3,113	5,612	0.55	200	937	0.21	289	1,634	0.18	21	257	0.08	239	231	1.03	3,862	77.2	8,671	57.9	0.45
7年度	3,428	4,783	0.72	175	695	0.25	294	1,678	0.18	60	254	0.24	179	173	1.03	4,136	82.7	7,583	50.7	0.55
8年度	3,398	4,516	0.75	223	536	0.42	300	1,574	0.19	65	236	0.28	243	146	1.66	4,229	84.5	7,008	46.8	0.60
9年度	2,838	4,909	0.58	193	343	0.56	264	1,588	0.17	7	237	0.03	150	206	0.73	3,452	69.0	7,283	48.7	0.47
10年度	1,669	6,946	0.24	171	373	0.46	197	1,896	0.10	10	667	0.01	105	308	0.34	2,152	43.0	10,190	68.1	0.21
11年度	1,528	7,490	0.20	152	485	0.31	185	3,319	0.06	19	1,184	0.02	229	484	0.47	2,113	42.2	12,962	86.6	0.16
12年度	1,551	6,321	0.25	181	452	0.40	172	2,332	0.07	30	1,013	0.03	283	466	0.61	2,217	44.3	10,584	70.7	0.21
13年度	1,573	5,146	0.31	113	271	0.42	143	2,126	0.07	40	640	0.06	250	397	0.63	2,119	42.3	8,580	57.3	0.25
14年度	1,121	4,978	0.23	159	206	0.77	96	1,778	0.05	28	418	0.07	178	441	0.40	1,582	31.6	7,821	52.3	0.20
15年度	921	4,415	0.21	152	227	0.67	90	1,546	0.06	84	302	0.28	150	452	0.33	1,397	27.9	6,942	46.4	0.20
16年度	1,382	3,034	0.46	124	146	0.85	107	1,327	0.08	72	223	0.32	200	344	0.58	1,885	37.7	5,074	33.9	0.37
17年度	2,354	1,771	1.33	241	105	2.30	161	615	0.26	59	389	0.15	240	262	0.92	3,055	61.1	3,142	21.0	0.97
18年度	3,105	1,847	1.68	211	128	1.65	104	554	0.19	89	178	0.50	301	258	1.17	3,810	76.1	2,965	19.8	1.28

資料出所等 四国運輸局海事振興部船員労政課  
 「有効求人数」とは、前月の月末未済求人数 + 当月の新規求人数で、「有効求職数」とは前月の月末未済求職数 + 当月の新規求職数である。  
 また、この人数は、当管内の本局・支局及び船員職業紹介所(大臣許可)[平成17年3月まで]に、当該管内の事業者又は居住者から申し込みのあった数である。  
 「貨物船」とは、貨物船、油槽船、セメント船などの各種専用船、特殊タンク船などの船舶で、「その他」とは、曳船、作業船などの船舶である。  
 「求人倍率」とは、有効求人数 / 有効求職数である。  
 18年度の漁船有効求人人数は民間24、求職数は民間39を含む。

